

全ての印字仕様書について、パラメタ、印字位置について改定があります。

仕様書 (令和2年度)		帳票名		保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷		作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
1	3	17	通知書年度	9(04)	12P	「該当年度(8,4)」を出力する。				和暦変換し、「平成NN年度」で出力する。	
2	6	17	郵便番号	X(08)	7P	「郵便番号(21,8)」を出力する。				「123-4568」の形式に編集済み	
3	5	35	印字連番	X(10)	7P	① 「現住所区コード(3875,2)」 ② 納付書データの「納付書組数(487,1)」 ③ 下記の処理で生成した(付番した)「印字番号(5桁)」を順にハイフンでつなぎ、「XX-X-XXXXX」と出力する。					
<p>作成した保険料額通知書と納付書データの「区コード、該当年度、被保険者証番号」を"KEY"としてマッチングし、次のとおり印字番号を付す。</p> <p>(1) 「決定通知書 = 納付書データ」のとき、納付書組数("1")に"00001"からの連番を印字番号とする → 合封対象とする。</p> <p>(2) 「決定通知書 < 納付書データ」のとき、納付書組数を"0"として、"00001"からの連番を印字番号とする → 決定通知書単封入とする。</p> <p>※ SORT順 第1 KEY 区コード (昇順)</p>											
4-1	7	17	あて名住所(上段)	N(25)	9P	「宛名住所(上段)(29,50)」を出力する。					
4-2	8	17	あて名住所(中段)	N(25)	9P	「宛名住所(中段)(79,50)」を出力する。 「宛名住所(中段)(79,50)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
4-3	9	17	あて名住所(下段)	N(25)	9P	「宛名住所(下段)(129,50)」を出力する。 「宛名住所(下段)(129,50)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考	
5	10	17	あて名氏名	N(25)	9P	「宛名氏名(179,50)」を出力する。	右詰めで出力	
5-1	10	50	敬称	N(1)	9P	「敬称1(229,2)」を出力する。	"様"を出力	
6	12	18	郵便用カスタマーバーコード	N(23)	9P	「カスタマーバーコード(231,46)」を出力する。 「カスタマーバーコード(231,46)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	区内分のみ出力	
7	14	17	お知らせ年度	N(06)	9P	「該当年度(8,4)」を出力する。	和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。	
8	3	70	通知年月日	9(08)	9P	パラメタファイル2から出力する。	処理月と同月の通知年月日を取得する。	
9	4	70	作成年月日	9(08)	9P	パラメタファイル3から出力する。	処理月と同月の通知年月日を取得する。	
9-1	4	85	現在	N(02)	9P	「日付表記(287,4)」を出力する。	"現在"を出力	
10	6	61	区役所名	N(11)	9P	「発行局課(区役所名)(291,22)」を出力する。		
11	7	61	課・係名	N(12)	9P	「発行局課(課・係名)(313,24)」を出力する。		
12	8	61	郵便表記	N(01)	9P	「発行局課 郵便表記(337,2)」を出力する。	"〒"を出力	
12-1	8	63	郵便番号	X(08)	7P	「発行局課 郵便番号(339,8)」を出力する。	「123-4568」の形式に編集済み	

仕様書 (令和2年度)		帳票名		保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷		作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
13	9	61	区役所住所	N(18)	9P	「発行局課 区役所住所(347,36)」を出力する。					
14	10	61	発行局課 TEL:係	X(03) X(12) N(01) X(02)	7P 7P 9P 7P	「TEL表記1(383,3)」を出力する。 「TEL番号1(386,12)」を出力する。 「TEL表記2(398,2)」を出力する。 「TEL番号2(400,2)」を出力する。					
15	11	61	発行局課 FAX:係	X(03) X(12)	7P 7P	「FAX表記(402,3)」を出力する。 「FAX番号(405,12)」を出力する。					
16	12	68	通知書番号	X(09)	7P	「通知書番号(417,9)」を出力する。				西暦下2桁+処理月2桁+ 整理番号5桁	
17	13	68	納付書組数・整理番号	X(09)	7P	納付書データファイルの「枚組(487,1)」と「整理番号(488,4 PD)」をハイフンでつなぎ、「X-XXXXXXX」の形式で出力する。 ただし、「組数(487,1)」と「整理番号(488,4,PD)」が共に初期値であるときは"SPACE"を出力する。					
18	14	65	区長名	N(10)	9P	「区長名(435,20)」を出力する。				右詰めで出力	
19	16	43	被保険者証番号	X(08)	7P	「被保険者証番号(455,8)」を出力する。					
20	19	12	世帯主氏名	N(25)	9P	「世帯主名(547,50)」を出力する。				右詰めで出力	
20-1	19	45	敬称	N(01)	9P	「敬称2(597,2)」を出力する。				“様”を出力	

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
21	20	12	メッセージB	N(24)	9P	「Bメッセージ(599,48)」を出力する。 「Bメッセージ(599,48)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
21-1	21	12	メッセージC	N(24)	9P	「Cメッセージ(647,48)」を出力する。 「Cメッセージ(647,48)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
21-2	20	49	メッセージA 上段	N(21)	9P	「Aメッセージ上段(463,42)」を出力する。 「Aメッセージ上段(463,42)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
21-3	21	49	メッセージA 下段	N(21)	9P	「Aメッセージ下段(505,42)」を出力する。 「Aメッセージ下段(505,42)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
22	23	11	徴収方法表記	N(04)	9P	「徴収方法表記(1127,8)」を出力する。 「徴収方法表記(1127,8)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"徴収方法"を出力
22-1	23	16	徴収方法	N(09)	9P	「徴収方法(1135,18)」を出力する。 「徴収方法(1135,18)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"普通徴収"又は"特別徴収"又は"普通徴収と特別徴収"又は"SPACE"を出力
23	24	11	普通徴収の納付方法	N(09)	9P	「普通徴収の納付方法(1153,18)」を出力する。 「徴収方法(1153,18)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"普通徴収の納付方法"を出力
23-1	24	25	納付方法	N(04)	9P	「納付方法(1171,16)」を出力する。 「徴収方法(1171,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"納付書△"又は"口座振替"を出力
24	25	11	銀行名	N(15)	9P	「銀行名(1187,30)」を出力する。 「銀行名(1187,30)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
25	26	11	支店名	N(15)	9P	「支店名(1217,30)」を出力する。 「支店名(1217,30)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		

仕様書 (令和2年度)		帳票名		保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷		作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考			
26	27	11	口座名義人	X(18)	9P	「口座名義人(1247,18)」を出力する。 「口座名義人(1247,18)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
27	28	11	特徴される世帯主の年金	N(16)	9P	「特徴される世帯主の年金(1265,32)」を出力する。 「特徴される世帯主の年金(1265,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
28	29	11	特徴義務者1	N(16)	9P	「特徴義務者1(1297,32)」を出力する。 「特徴義務者1(1297,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
29	30	11	特徴義務者名1	N(16)	9P	「特徴義務者名1(1329,32)」を出力する。 「特徴義務者名1(1329,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
30	31	11	年金種別1	N(16)	9P	「年金種別1(1361,32)」を出力する。 「年金種別1(1361,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
31	32	11	年金種別名1	N(16)	9P	「年金種別名1(1393,32)」を出力する。 「年金種別名1(1393,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
32	22	76	口座振替日	N(05)	9P	「口座振替日表記(1605,10)」を出力する。 「口座振替日表記(1605,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
33	23	44	変更後特別徴収	N(04)	9P	「変更後表記特別徴収(1631,8)」を出力する。 「変更後表記特別徴収(1631,8)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"特別徴収"又は"SPACE"を出力			
34	23	52	変更後普通徴収	N(04)	9P	「変更後表記普通徴収(1639,8)」を出力する。					
35-1	24	36	納期-①(4月期 固定)	N(10)	9P	「納期(1647,20)」を出力する。		通常期="NN月期" 随時期="平成NN年度NN月期"			
35-2	25	36	納期-②(6月期 固定)	N(10)	9P	「納期(1703,20)」を出力する。		通常期="NN月期" 随時期="平成NN年度NN月期"			

仕様書 (令和2年度)		帳票名		保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷		作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
35-3	26	36	納期一③(7月期 固定)	N(10)	9P	「納期(1759,20)」を出力する。				通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”	
35-4	27	36	納期一④(8月期 固定)	N(10)	9P	「納期(1815,20)」を出力する。				通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”	
35-5	28	36	納期一⑤(9月期 固定)	N(10)	9P	「納期(1871,20)」を出力する。				通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”	
35-6	29	36	納期一⑥(10月期 固定)	N(10)	9P	「納期(1927,20)」を出力する。				通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”	
35-7	30	36	納期一⑦(11月期 固定)	N(10)	9P	「納期(1983,20)」を出力する。				通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”	
35-8	31	36	納期一⑧(12月期 固定)	N(10)	9P	「納期(2039,20)」を出力する。				通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”	
35-9	32	36	納期一⑨(1月期 固定)	N(10)	9P	「納期(2095,20)」を出力する。				通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”	
35-10	33	36	納期一⑩(2月期 固定)	N(10)	9P	「納期(2151,20)」を出力する。				通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”	
35-11	34	36	納期一⑪(3月期 固定)	N(10)	9P	「納期(2207,20)」を出力する。				通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”	
36-1	24	42	変更後保険料額特徴分 (4月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1679,7 PD)」を出力する。 「納期別保険料額特徴分(変更後)(1679,7 PD)」が"SPACE"のとき "SPACE"を出力する。				ZZZ,ZZ9編集	
36-2	25	42	変更後保険料額特徴分 (6月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1735,7 PD)」を出力する。 「納期別保険料額特徴分(変更後)(1735,7 PD)」が"SPACE"のとき "SPACE"を出力する。				ZZZ,ZZ9編集	
36-3	26	42	変更後保険料額特徴分 (7月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1791,7 PD)」を出力する。 「納期別保険料額特徴分(変更後)(1791,7 PD)」が"SPACE"のとき "SPACE"を出力する。				ZZZ,ZZ9編集	

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
36-4	27	42	変更後保険料額特徴分 (8月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1847,7 PD)」を出力する。 「納期別保険料額特徴分(変更後)(1847,7 PD)」が"SPACE"のとき "SPACE"を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
36-5	30	42	変更後保険料額特徴分 (9月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1903,7 PD)」を出力する。 「納期別保険料額特徴分(変更後)(1903,7 PD)」が"SPACE"のとき "SPACE"を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
36-6	31	42	変更後保険料額特徴分 (10月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1959,7 PD)」を出力する。 「納期別保険料額特徴分(変更後)(1959,7 PD)」が"SPACE"のとき "SPACE"を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
36-7	32	42	変更後保険料額特徴分 (11月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2015,7 PD)」を出力する。 「納期別保険料額特徴分(変更後)(2015,7 PD)」が"SPACE"のとき "SPACE"を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
36-8	33	42	変更後保険料額特徴分 (12月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2071,7 PD)」を出力する。 「納期別保険料額特徴分(変更後)(2071,7 PD)」が"SPACE"のとき "SPACE"を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
36-9	34	42	変更後保険料額特徴分 (1月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2127,7 PD)」を出力する。 「納期別保険料額特徴分(変更後)(2127,7 PD)」が"SPACE"のとき "SPACE"を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
36-10	35	42	変更後保険料額特徴分 (2月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2183,7 PD)」を出力する。 「納期別保険料額特徴分(変更後)(2183,7 PD)」が"SPACE"のとき "SPACE"を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
36-11	36	42	変更後保険料額特徴分 (3月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2239,7 PD)」を出力する。 「納期別保険料額特徴分(変更後)(2239,7 PD)」が"SPACE"のとき "SPACE"を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
37-1	24	51	変更後保険料額普徴分 (4月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1686,7 PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
37-2	25	51	変更後保険料額普徴分 (6月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1742,7 PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
37-3	26	51	変更後保険料額普徴分 (7月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1798,7 PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
37-4	27	51	変更後保険料額普徴分 (8月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1854,7 PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
37-5	28	51	変更後保険料額普徴分 (9月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1910,7 PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
37-6	29	51	変更後保険料額普徴分 (10月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1966,7 PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
37-7	30	51	変更後保険料額普徴分 (11月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2022,7 PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
37-8	31	51	変更後保険料額普徴分 (12月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2078,7 PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
37-9	32	51	変更後保険料額普徴分 (1月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2134,7 PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
37-10	33	51	変更後保険料額普徴分 (2月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2190,7 PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
37-11	34	51	変更後保険料額普徴分 (3月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2246,7 PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集
38-1	24	60	納期限(4月期)	9(08)	7P	「納期限(1693,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
38-2	25	60	納期限(6月期)	9(08)	7P	「納期限(1749,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
38-3	26	60	納期限(7月期)	9(08)	7P	「納期限(1805,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
38-4	27	60	納期限(8月期)	9(08)	7P	「納期限(1861,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
38-5	28	60	納期限(9月期)	9(08)	7P	「納期限(1917,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
38-6	29	60	納期限(10月期)	9(08)	7P	「納期限(1973,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
38-7	30	60	納期限(11月期)	9(08)	7P	「納期限(2029,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
38-8	31	60	納期限(12月期)	9(08)	7P	「納期限(2085,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
38-9	32	60	納期限(1月期)	9(08)	7P	「納期限(2141,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
38-10	33	60	納期限(2月期)	9(08)	7P	「納期限(2197,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
38-11	34	60	納期限(3月期)	9(08)	7P	「納期限(2253,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
39-1	24	75	口座振替日-①(4月期)	9(08)	7P	「口座振替日(1698,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
39-2	25	75	口座振替日-②(6月期)	9(08)	7P	「口座振替日(1754,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
39-3	26	75	口座振替日-③(7月期)	9(08)	7P	「口座振替日(1810,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
39-4	27	75	口座振替日-④(8月期)	9(08)	7P	「口座振替日(1866,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
39-5	28	75	口座振替日-⑤(9月期)	9(08)	7P	「口座振替日(1922,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
39-6	29	75	口座振替日-⑥(10月期)	9(08)	7P	「口座振替日(1978,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
39-7	30	75	口座振替日-⑦(11月期)	9(08)	7P	「口座振替日(2034,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
39-8	31	75	口座振替日-⑧(12月期)	9(08)	7P	「口座振替日(2090,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
39-9	32	75	口座振替日-⑨(1月期)	9(08)	7P	「口座振替日(2146,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
39-10	33	75	口座振替日-⑩(2月期)	9(08)	7P	「口座振替日(2202,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。
39-11	34	75	口座振替日-⑪(3月期)	9(08)	7P	「口座振替日(2258,5.PD)」を出力する。		和暦変換し、「NNZ9年Z9月Z9日」で出力する。

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
40	35	42	年間保険料額特徴分(変更後)	X(07)	7P	「年間保険料額特徴分(変更後)(2331,7.PD)」を出力する。 「年間保険料額特徴分(変更後)(2331,7.PD)」が"SPACE"のとき "SPACE"を出力する。		"ZZZ,ZZ9"で出力する。
41	35	51	年間保険料額普徴分(変更後)	X(07)	7P	「年間保険料額普徴分(変更後)(2338,7.PD)」を出力する。		"ZZZ,ZZ9"で出力する。
42	36	44	保険料合計額(変更後)	X(07)	7P	「保険料合計額(変更後)(2352,7.PD)」を出力する。		"ZZZ,ZZ9"で出力する。
43	36	62	特徴保険料差引メッセージ(上段)	N(20)	9P	「特徴保険料差引メッセージ(上段)(2366,40)」を出力する。 「特徴保険料差引メッセージ(上段)(2366,40)」が"SPACE"のとき "SPACE"を出力する。		
44	37	62	特徴保険料差引メッセージ(下段)	N(20)	9P	「特徴保険料差引メッセージ(下段)(2366,40)」を出力する。 「特徴保険料差引メッセージ(下段)(2366,40)」が"SPACE"のとき "SPACE"を出力する。		
45	41	16	所得割料率(医療分)	X(05)	7P	パラメタファイル1から出力する。		パラメタ参照
46	42	16	所得割料率(支援分)	X(05)	7P	パラメタファイル1から出力する。		パラメタ参照
47	43	16	所得割料率(介護分)	X(05)	7P	パラメタファイル1から出力する。		パラメタ参照
48	41	23	均等割料率(医療分)	9(06)	7P	パラメタファイル1から出力する。		パラメタ参照
49	42	23	均等割料率(支援分)	9(06)	7P	パラメタファイル1から出力する。		パラメタ参照
50	43	23	均等割料率(介護分)	9(06)	7P	パラメタファイル1から出力する。		パラメタ参照
51	41	30	最高限度額(医療分)	9(07)	7P	パラメタファイル1から出力する。		パラメタ参照
52	42	30	最高限度額(支援分)	9(07)	7P	パラメタファイル1から出力する。		パラメタ参照
53	43	30	最高限度額(介護分)	9(07)	7P	パラメタファイル1から出力する。		パラメタ参照
54	41	38	所得割額(医療分)	9(12)	7P	「所得割保険料(2446,7.PD)」を出力する。		ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9編集

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編 集 内 容	備 考	
66C	49	11	被保険者氏名(1人目)3行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(2634,16)」を出力する。 「被保険者氏名(2634,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
66A-1	50	11	被保険者氏名(2人目)1行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(2695,16)」を出力する。 「被保険者氏名(2695,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
66B-1	51	11	被保険者氏名(2人目)2行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(2756,16)」を出力する。 「被保険者氏名(2756,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
66C-1	52	11	被保険者氏名(2人目)3行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(2817,16)」を出力する。 「被保険者氏名(2817,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
66A-2	53	11	被保険者氏名(3人目)1行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(2878,16)」を出力する。 「被保険者氏名(2878,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
66B-2	54	11	被保険者氏名(3人目)2行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(2939,16)」を出力する。 「被保険者氏名(2939,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
66C-2	55	11	被保険者氏名(3人目)3行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3000,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3000,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
66A-3	56	11	被保険者氏名(4人目)1行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3061,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3061,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
66B-3	57	11	被保険者氏名(4人目)2行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3122,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3122,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
66C-3	58	11	被保険者氏名(4人目)3行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3183,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3183,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
66A-4	59	11	被保険者氏名(5人目)1行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3244,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3244,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	

仕様書 (令和2年度)		帳票名		保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷		作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考			
66B-4	60	11	被保険者氏名(5人目)2行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3305,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3305,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		8文字ずつ3分割して出力			
66C-4	61	11	被保険者氏名(5人目)3行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3366,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3366,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		8文字ずつ3分割して出力			
66A-5	62	11	被保険者氏名(6人目)1行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3427,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3427,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		8文字ずつ3分割して出力			
66B-5	63	11	被保険者氏名(6人目)2行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3488,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3488,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		8文字ずつ3分割して出力			
66C-5	64	11	被保険者氏名(6人目)3行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3549,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3549,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		8文字ずつ3分割して出力			
66A-6	65	11	被保険者氏名(7人目)1行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3610,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3610,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		8文字ずつ3分割して出力			
66B-6	66	11	被保険者氏名(7人目)2行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3671,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3671,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		8文字ずつ3分割して出力			
66C-6	67	11	被保険者氏名(7人目)3行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3732,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3732,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		8文字ずつ3分割して出力			
67A	47	21	雇用変動区分(1人目)1行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2528,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2528,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。			
67B	48	21	雇用変動区分(1人目)2行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2589,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2589,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。			
67C	49	21	雇用変動区分(1人目)3行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2650,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2650,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。			

仕様書 (令和2年度)		帳票名		保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷		作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考			
67A-1	50	21	雇用変動区分(2人目)1行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2711,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2711,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。			
67B-1	51	21	雇用変動区分(2人目)2行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2772,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2772,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。			
67C-1	52	21	雇用変動区分(2人目)3行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2833,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2833,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。			
67A-2	53	21	雇用変動区分(3人目)1行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2894,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2894,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。			
67B-2	54	21	雇用変動区分(3人目)2行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2955,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2955,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。			
67C-2	55	21	雇用変動区分(3人目)3行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3016,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3016,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。			
67A-3	56	21	雇用変動区分(4人目)1行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3077,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3077,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。			
67B-3	57	21	雇用変動区分(4人目)2行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3138,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3138,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。			
67C-3	58	21	雇用変動区分(4人目)3行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3199,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3199,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。			
67A-4	59	21	雇用変動区分(5人目)1行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3260,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3260,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。			
67B-4	60	21	雇用変動区分(5人目)2行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3321,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3321,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。			

仕 様 書 (令和2年度)		帳 票 名	保 険 料 額 決 定 通 知 書 (横浜市国民健康保険料)		横 浜 市 健 康 福 祉 局 保 険 年 金 課 保 険 料 係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作 成 者 名 工 藤	作 成 平 成 2 0 年 2 月 2 9 日
項 番	行	列	項 目 名	属 性 (桁)	サ イ ズ	編 集 内 容		備 考
67C-4	61	21	雇用変動区分(5人目)3行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3382,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3382,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
67A-5	62	21	雇用変動区分(6人目)1行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3443,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3443,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
67B-5	63	21	雇用変動区分(6人目)2行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3504,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3504,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
67C-5	64	21	雇用変動区分(6人目)3行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3565,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3565,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
67A-6	65	21	雇用変動区分(7人目)1行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3626,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3626,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
67B-6	66	21	雇用変動区分(7人目)2行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3687,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3687,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
67C-6	67	21	雇用変動区分(7人目)3行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3748,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3748,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
68A	47	23	基準総所得金額(1人目)1行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2530,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2530,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
68B	48	23	基準総所得金額(1人目)2行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2591,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2591,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
68C	49	23	基準総所得金額(1人目)3行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2652,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2652,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
68A-1	50	23	基準総所得金額(2人目)1行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2713,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2713,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
68B-1	51	23	基準総所得金額(2人目)2行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2774,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2774,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		

仕様書 (令和2年度)		帳票名		保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷		作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編 集 内 容		備 考			
68C-1	52	23	基準総所得金額(2人目)3行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2835,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2835,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
68A-2	53	23	基準総所得金額(3人目)1行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2896,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2896,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
68B-2	54	23	基準総所得金額(3人目)2行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2957,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2957,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
68C-2	55	23	基準総所得金額(3人目)3行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3018,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3018,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
68A-3	56	23	基準総所得金額(4人目)1行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3079,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3079,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
68B-3	57	23	基準総所得金額(4人目)2行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3140,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3140,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
68C-3	58	23	基準総所得金額(4人目)3行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3201,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3201,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
68A-4	59	23	基準総所得金額(5人目)1行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3262,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3262,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
68B-4	60	23	基準総所得金額(5人目)2行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3323,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3323,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
68C-4	61	23	基準総所得金額(5人目)3行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3384,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3384,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
68A-5	62	23	基準総所得金額(6人目)1行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3445,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3445,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
68B-5	63	23	基準総所得金額(6人目)2行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3506,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3506,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
68C-5	64	23	基準総所得金額(6人目)3行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3567,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3567,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
68A-6	65	23	基準総所得金額(7人目)1行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3506,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3506,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
68B-6	66	23	基準総所得金額(7人目)2行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3567,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3567,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
68C-6	67	23	基準総所得金額(7人目)3行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3628,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3628,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
69A	47	40	算定対象月(1人目)1行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2541,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2541,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"0"or"2"or"5"or"7"を出力する。
69B	48	40	算定対象月(1人目)2行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2602,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2602,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
69C	49	40	算定対象月(1人目)3行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2663,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2663,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
69A-1	50	40	算定対象月(2人目)1行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2724,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2724,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"0"or"2"or"5"or"7"を出力する。
69B-1	51	40	算定対象月(2人目)2行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2785,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2785,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
69C-1	52	40	算定対象月(2人目)3行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2846,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2846,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
69A-2	53	40	算定対象月(3人目)1行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2907,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2907,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"0"or"2"or"5"or"7"を出力する。

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編 集 内 容		備 考
69B-2	54	40	算定対象月(3人目)2行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2968,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2968,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
69C-2	55	40	算定対象月(3人目)3行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3029,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3029,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
69A-3	56	40	算定対象月(4人目)1行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3090,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3090,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"0"or"2"or"5"or"7"を出力する。
69B-3	57	40	算定対象月(4人目)2行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3151,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3151,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
69C-3	58	40	算定対象月(4人目)3行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3212,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3212,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
69A-4	59	40	算定対象月(5人目)1行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3273,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3273,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"0"or"2"or"5"or"7"を出力する。
69B-4	60	40	算定対象月(5人目)2行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3334,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3334,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
69C-4	61	40	算定対象月(5人目)3行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3395,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3395,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
69A-5	62	40	算定対象月(6人目)1行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3456,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3456,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"0"or"2"or"5"or"7"を出力する。
69B-5	63	40	算定対象月(6人目)2行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3456,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3456,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
69C-5	64	40	算定対象月(6人目)3行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3517,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3517,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
69A-6	65	40	算定対象月(7人目)1行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3639,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3639,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"0"or"2"or"5"or"7"を出力する。

仕様書 (令和2年度)		帳票名		保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷		作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
69B-6	66	40	算定対象月(7人目)2行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3700,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3700,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。				"*"を出力する。	
69C-6	67	40	算定対象月(7人目)3行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3761,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3761,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。				"*"を出力する。	
70A	47	52	加入月数(1人目)1行目	X(02)	7P	「加入月数(2553,2)」を出力する。 「加入月数(2553,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。					
70B	48	52	加入月数(1人目)2行目	X(02)	7P	「加入月数(2614,2)」を出力する。 「加入月数(2614,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。					
70C	49	52	加入月数(1人目)3行目	X(02)	7P	「加入月数(2675,2)」を出力する。 「加入月数(2675,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。					
70A-1	50	52	加入月数(2人目)1行目	X(02)	7P	「加入月数(2736,2)」を出力する。 「加入月数(2736,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。					
70B-1	51	52	加入月数(2人目)2行目	X(02)	7P	「加入月数(2797,2)」を出力する。 「加入月数(2797,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。					
70C-1	52	52	加入月数(2人目)3行目	X(02)	7P	「加入月数(2858,2)」を出力する。 「加入月数(2858,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。					
70A-2	53	52	加入月数(3人目)1行目	X(02)	7P	「加入月数(2919,2)」を出力する。 「加入月数(2919,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。					
70B-2	54	52	加入月数(3人目)2行目	X(02)	7P	「加入月数(2980,2)」を出力する。 「加入月数(2980,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。					

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
70C-2	55	52	加入月数(3人目)3行目	X(02)	7P	「加入月数(3041,2)」を出力する。 「加入月数(3041,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		
70A-3	56	52	加入月数(4人目)1行目	X(02)	7P	「加入月数(3102,2)」を出力する。 「加入月数(3102,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		
70B-3	57	52	加入月数(4人目)2行目	X(02)	7P	「加入月数(3163,2)」を出力する。 「加入月数(3163,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		
70C-3	58	52	加入月数(4人目)3行目	X(02)	7P	「加入月数(3224,2)」を出力する。 「加入月数(3224,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		
70A-4	59	52	加入月数(5人目)1行目	X(02)	7P	「加入月数(3285,2)」を出力する。 「加入月数(3285,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		
70B-4	60	52	加入月数(5人目)2行目	X(02)	7P	「加入月数(3346,2)」を出力する。 「加入月数(3346,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		
70C-4	61	52	加入月数(5人目)3行目	X(02)	7P	「加入月数(3407,2)」を出力する。 「加入月数(3407,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		
70A-5	62	52	加入月数(6人目)1行目	X(02)	7P	「加入月数(3468,2)」を出力する。 「加入月数(3468,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		
70B-5	63	52	加入月数(6人目)2行目	X(02)	7P	「加入月数(3529,2)」を出力する。 「加入月数(3529,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
70C-5	64	52	加入月数(6人目)3行目	X(02)	7P	「加入月数(3590,2)」を出力する。 「加入月数(3590,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		
70A-6	65	52	加入月数(7人目)1行目	X(02)	7P	「加入月数(3651,2)」を出力する。 「加入月数(3651,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		
70B-6	66	52	加入月数(7人目)2行目	X(02)	7P	「加入月数(3712,2)」を出力する。 「加入月数(3712,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		
70C-6	67	52	加入月数(7人目)3行目	X(02)	7P	「加入月数(3773,2)」を出力する。 「加入月数(3773,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		
71A	47	56	所得割額(1人目)1行目	9(12)	7P	「所得割額(2555,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2562,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
71B	48	56	所得割額(1人目)2行目	9(12)	7P	「所得割額(2616,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2623,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
71C	49	56	所得割額(1人目)3行目	9(12)	7P	「所得割額(2677,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2684,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
71A-1	50	56	所得割額(2人目)1行目	9(12)	7P	「所得割額(2738,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2745,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
71B-1	51	56	所得割額(2人目)2行目	9(12)	7P	「所得割額(2799,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2806,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集

仕 様 書 (令和2年度)		帳 票 名	保 険 料 額 決 定 通 知 書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工 藤 変更者名 麦 谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項 番	行 列	項 目 名	属性(桁)	サイズ	編 集 内 容			備 考
71C-1	52 56	所得割額(2人目)3行目	9(12)	7P	「所得割額(2860,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2867,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。			ZZZZZZZZZZ9編集
71A-2	53 56	所得割額(3人目)1行目	9(12)	7P	「所得割額(2921,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2928,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。			ZZZZZZZZZZ9編集
71B-2	54 56	所得割額(3人目)2行目	9(12)	7P	「所得割額(2982,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2989,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。			ZZZZZZZZZZ9編集
71C-2	55 56	所得割額(3人目)3行目	9(12)	7P	「所得割額(3043,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3050,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。			ZZZZZZZZZZ9編集
71A-3	56 56	所得割額(4人目)1行目	9(12)	7P	「所得割額(3104,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3111,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。			ZZZZZZZZZZ9編集
71B-3	57 56	所得割額(4人目)2行目	9(12)	7P	「所得割額(3165,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3172,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。			ZZZZZZZZZZ9編集
71C-3	58 56	所得割額(4人目)3行目	9(12)	7P	「所得割額(3226,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3233,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。			ZZZZZZZZZZ9編集
71A-4	59 56	所得割額(5人目)1行目	9(12)	7P	「所得割額(3287,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3294,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。			ZZZZZZZZZZ9編集
71B-4	60 56	所得割額(5人目)2行目	9(12)	7P	「所得割額(3348,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3355,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。			ZZZZZZZZZZ9編集

仕 様 書 (令和2年度)		帳 票 名	保 険 料 額 決 定 通 知 書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工 藤 変更者名 麦 谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項 番	行 列	項 目 名	属性(桁)	サイズ	編 集 内 容	備 考		
71C-4	61 56	所得割額(5人目)3行目	9(12)	7P	「所得割額(3409,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3416,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZZZZZ9編集		
71A-5	62 56	所得割額(6人目)1行目	9(12)	7P	「所得割額(3470,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3477,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZZZZZ9編集		
71B-5	63 56	所得割額(6人目)2行目	9(12)	7P	「所得割額(3531,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3538,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZZZZZ9編集		
71C-5	64 56	所得割額(6人目)3行目	9(12)	7P	「所得割額(3592,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3599,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZZZZZ9編集		
71A-6	65 56	所得割額(7人目)1行目	9(12)	7P	「所得割額(3653,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3653,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZZZZZ9編集		
71B-6	66 56	所得割額(7人目)2行目	9(12)	7P	「所得割額(3714,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3714,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZZZZZ9編集		
71C-6	67 56	所得割額(7人目)3行目	9(12)	7P	「所得割額(3775,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3775,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZZZZZ9編集		
72A	47 68	均等割額(減額後)(1人目)1行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2562,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2562,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZ9編集		
72B	48 68	均等割額(減額後)(1人目)2行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2623,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2623,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZ9編集		

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
72C	49	68	均等割額(減額後)(1人目)3行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2684,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2684,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72A-1	50	68	均等割額(減額後)(2人目)1行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2745,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2745,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72B-1	51	68	均等割額(減額後)(2人目)2行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2806,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2806,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72C-1	52	68	均等割額(減額後)(2人目)3行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2867,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2867,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72A-2	53	68	均等割額(減額後)(3人目)1行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2928,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2928,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72B-2	54	68	均等割額(減額後)(3人目)2行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2989,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2989,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72C-2	55	68	均等割額(減額後)(3人目)3行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3050,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3050,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72A-3	56	68	均等割額(減額後)(4人目)1行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3111,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3111,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72B-3	57	68	均等割額(減額後)(4人目)2行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3172,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3172,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
72C-3	58	68	均等割額(減額後)(4人目)3行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3233,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3233,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72A-4	59	68	均等割額(減額後)(5人目)1行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3294,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3294,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72B-4	60	68	均等割額(減額後)(5人目)2行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3355,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3355,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72C-4	61	68	均等割額(減額後)(5人目)3行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3416.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3416,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72A-5	62	68	均等割額(減額後)(6人目)1行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3477,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3477,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72B-5	63	68	均等割額(減額後)(6人目)2行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3538,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3538,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72C-5	64	68	均等割額(減額後)(6人目)3行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3599,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3599,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72A-6	65	68	均等割額(減額後)(7人目)1行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3660,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3660,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
72B-6	66	68	均等割額(減額後)(7人目)2行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3721,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3721,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
72C-6	67	68	均等割額(減額後)(7人目)3行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3782,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3782,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZ9編集
73A	47	75	合算額(1人目)1行目	9(12)	7P	「合算額(2566,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2562,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
73B	48	75	合算額(1人目)2行目	9(12)	7P	「合算額(2627,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2623,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
73C	49	75	合算額(1人目)3行目	9(12)	7P	「合算額(2688,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2684,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
73A-1	50	75	合算額(2人目)1行目	9(12)	7P	「合算額(2749,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2745,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
73B-1	51	75	合算額(2人目)2行目	9(12)	7P	「合算額(2810,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2806,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
73C-1	52	75	合算額(2人目)3行目	9(12)	7P	「合算額(2871,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2867,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
73A-2	53	75	合算額(3人目)1行目	9(12)	7P	「合算額(2932,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2928,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
73B-2	54	75	合算額(3人目)2行目	9(12)	7P	「合算額(2993,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2989,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
73C-2	55	75	合算額(3人目)3行目	9(12)	7P	「合算額(3054,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3050,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
73A-3	56	75	合算額(4人目)1行目	9(12)	7P	「合算額(3115,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3111,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
73B-3	57	75	合算額(4人目)2行目	9(12)	7P	「合算額(3176,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3172,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
73C-3	58	75	合算額(4人目)3行目	9(12)	7P	「合算額(3237,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3233,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
73A-4	59	75	合算額(5人目)1行目	9(12)	7P	「合算額(3298,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3294,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
73B-4	60	75	合算額(5人目)2行目	9(12)	7P	「合算額(3359,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3355,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
73C-4	61	75	合算額(5人目)3行目	9(12)	7P	「合算額(3420,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3416,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
73A-5	62	75	合算額(6人目)1行目	9(12)	7P	「合算額(3481,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3477,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
73B-5	63	75	合算額(6人目)2行目	9(12)	7P	「合算額(3542,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3538,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集

仕様書 (令和2年度)		帳票名		保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷		作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
73C-5	64	75	合算額(6人目)3行目	9(12)	7P	「合算額(3603,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3599,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。				ZZZZZZZZZZ9編集	
73A-6	65	75	合算額(7人目)1行目	9(12)	7P	「合算額(3664,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3664,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。				ZZZZZZZZZZ9編集	
73B-6	66	75	合算額(7人目)2行目	9(12)	7P	「合算額(3725,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3725,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。				ZZZZZZZZZZ9編集	
73C-6	67	75	合算額(7人目)3行目	9(12)	7P	「合算額(3786,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3786,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。				ZZZZZZZZZZ9編集	
74	68	24	欄外マーク1	X(01)	7P	「欄外説明マーク1(3793,1)」を出力する。				"*"を出力する。	
75	69	65	欄外マーク2	X(01)	7P	「欄外説明マーク2(3794,1)」を出力する。				"*"を出力する。	

仕様書 (令和2年度)		帳票名 保険料額決定通知書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月6日																								
項番	行列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考																								
パラメタファイル1 「項番 45 ~ 53」で使用する。																														
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">項目名</th> <th style="width: 25%;">所得割料率</th> <th style="width: 25%;">均等割料率</th> <th style="width: 25%;">限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療分</td> <td>項番 45 「 7.09% 」</td> <td>項番 48 「 33,790 」</td> <td>項番 51 「 610,000 」</td> </tr> <tr> <td>支援分</td> <td>項番 46 「 2.12% 」</td> <td>項番 49 「 10,160 」</td> <td>項番 52 「 190,000 」</td> </tr> <tr> <td>介護分</td> <td>項番 47 「 2.13% 」</td> <td>項番 50 「 13,570 」</td> <td>項番 53 「 160,000 」</td> </tr> </tbody> </table>							項目名	所得割料率	均等割料率	限度額	医療分	項番 45 「 7.09% 」	項番 48 「 33,790 」	項番 51 「 610,000 」	支援分	項番 46 「 2.12% 」	項番 49 「 10,160 」	項番 52 「 190,000 」	介護分	項番 47 「 2.13% 」	項番 50 「 13,570 」	項番 53 「 160,000 」								
項目名	所得割料率	均等割料率	限度額																											
医療分	項番 45 「 7.09% 」	項番 48 「 33,790 」	項番 51 「 610,000 」																											
支援分	項番 46 「 2.12% 」	項番 49 「 10,160 」	項番 52 「 190,000 」																											
介護分	項番 47 「 2.13% 」	項番 50 「 13,570 」	項番 53 「 160,000 」																											
パラメタファイル2 「項番 8」で使用する。																														
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">4月</td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;">10月</td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td></td> <td>11月</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>「令和2年△6月16日」</td> <td>12月</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td></td> <td>1月</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td></td> <td>2月</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td></td> <td>3月</td> <td></td> </tr> </table>							4月		10月		5月		11月		6月	「令和2年△6月16日」	12月		7月		1月		8月		2月		9月		3月	
4月		10月																												
5月		11月																												
6月	「令和2年△6月16日」	12月																												
7月		1月																												
8月		2月																												
9月		3月																												
パラメタファイル3 「項番 9」で使用する。																														
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">4月</td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;">10月</td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td></td> <td>11月</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>「令和2年△6月△8日」</td> <td>12月</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td></td> <td>1月</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td></td> <td>2月</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td></td> <td>3月</td> <td></td> </tr> </table>							4月		10月		5月		11月		6月	「令和2年△6月△8日」	12月		7月		1月		8月		2月		9月		3月	
4月		10月																												
5月		11月																												
6月	「令和2年△6月△8日」	12月																												
7月		1月																												
8月		2月																												
9月		3月																												

仕様書 (令和2年度)		帳票名		保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷		作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月14日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
1	3	15	通知書年度	9(04)	12P	「該当年度(8,4)」を出力する。				和暦変換し、「平成NN年度」で出力する。	
1-2	3	48	ページ数	X(2)	7P	「頁数(12,2)」を出力する。					
1-3	3	50	スラッシュ	X(1)	7P	「スラッシュ表記(14,1)」を出力する。				"/"を出力	
1-4	3	51	総ページ数	X(2)	7P	「総ページ数(15,2)」を出力する。					
1-5	3	53	ページ表記	N(02)	7P	「頁表記(17,4)」を出力する。					
2	6	15	郵便番号	X(08)	7P	「郵便番号(21,8)」を出力する。				「123-4568」の形式に編集済み	
3	6	33	印字連番	X(10)	7P	① 「現住所区コード(3875,2)」 ② 納付書データの「納付書組数(487,1)」 ③ 下記の処理で生成した(付番した)「印字番号(5桁)」を順にハイフンでつなぎ、「XX-X-XXXXX」と出力する。					
<p>作成した保険料額通知書と納付書データの「区コード、該当年度、被保険者証番号」を"KEY"としてマッチングし、次のとおり印字番号を付す。</p> <p>(1) 「保険料額通知書 = 納付書データ」のとき、納付書組数ごとに"00001"からの連番を印字番号とする → 合封対象とする(額通は1枚目のみ)</p> <p>(2) 「保険料額通知書 > 納付書データ」のとき、納付書組数ごとに"30001"からの連番を印字番号とする → 納付書単独封入とする。</p> <p>(3) 「保険料額通知書 < 納付書データ」のとき、納付書組数を"0"として、"00001"からの連番を印字番号とする → 保険料額通知書単独封入とする。</p> <p>※ SORT順 第1 KEY 区コード(昇順) > 第2 KEY 通知書年度(該当年度)(降順) > 第3 KEY 被保険者証番号(昇順)</p> <p>(1)のとき、額通知書に付番した印字番号を、合封する納付書データの印字番号に付番する。</p>											

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
4-1	7	15	あて名住所(上段)	N(25)	9P	「宛名住所(上段)(29,50)」を出力する。		
4-2	8	15	あて名住所(中段)	N(25)	9P	「宛名住所(中段)(79,50)」を出力する。 「宛名住所(中段)(79,50)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
4-3	9	15	あて名住所(下段)	N(25)	9P	「宛名住所(下段)(129,50)」を出力する。 「宛名住所(下段)(129,50)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
5	10	15	あて名氏名	N(25)	9P	「宛名氏名(179,50)」を出力する。		右詰めで出力
5-1	10	47	敬称	N(1)	9P	「敬称1(229,2)」を出力する。		"様"を出力
6	12	16	郵便用カスタマーバーコード	N(23)	9P	「カスタマーバーコード(231,46)」を出力する。 「カスタマーバーコード(231,46)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		区内分のみ出力
7	13	15	お知らせ年度	N(06)	9P	「該当年度(8,4)」を出力する。		
8	3	68	通知年月日	9(08)	9P	パラメタファイル2から出力する。		処理月と同月の通知年月日を取得する。
9	4	68	作成年月日	9(08)	9P	パラメタファイル3から出力する。		処理月と同月の通知年月日を取得する。
9-1	4	83	現在	N(02)	9P	「日付表記(287,4)」を出力する。		"現在"を出力
10	6	59	区役所名	N(11)	9P	「発行局課(区役所名)(291,22)」を出力する。		

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
11	7	59	課・係名	N(12)	9P	「発行局課(課・係名)(313,24)」を出力する。		
12	8	59	郵便表記	N(01)	9P	「発行局課 郵便表記(337,2)」を出力する。		"〒"を出力
12-1	8	61	郵便番号	X(08)	7P	「発行局課 郵便番号(339,8)」を出力する。		「123-4568」の形式に編集済み
13	9	59	区役所住所	N(18)	9P	「発行局課 区役所住所(347,36)」を出力する。		
14	10	59	発行局課 TEL:係	X(03)	7P	「TEL表記1(383,3)」を出力する。		
				X(12)	7P	「TEL番号1(386,12)」を出力する。		
				N(01)	9P	「TEL表記2(398,2)」を出力する。		
				X(02)	7P	「TEL番号2(400,2)」を出力する。		
15	11	59	発行局課 FAX:係	X(03)	7P	「FAX表記(402,3)」を出力する。		
				X(12)	7P	「FAX番号(405,12)」を出力する。		
16	12	66	通知書番号	X(09)	7P	「通知書番号(417,9)」を出力する。		西暦下2桁+処理月2桁+整理番号5桁
17	13	66	納付書組数・整理番号	X(09)	7P	納付書データファイルの「枚組(487,1)」と「整理番号(488,4 PD)」をハイフンでつなぎ、「X-XXXXXXX」の形式で出力する。 ただし、「組数(487,1)」と「整理番号(488,4,PD)」が共に初期値であるときは"SPACE"を出力する。		
18	14	62	区長名	N(10)	9P	「区長名(435,20)」を出力する。		右詰めで出力

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編 集 内 容		備 考
19	16	41	被保険者証番号	X(08)	7P	「被保険者証番号(455,8)」を出力する。		
20	16	53	メッセージA 上段	N(21)	9P	「Aメッセージ上段(463,42)」を出力する。 「Aメッセージ上段(463,42)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
20-1	17	53	メッセージA 下段	N(21)	9P	「Aメッセージ下段(505,42)」を出力する。 「Aメッセージ下段(505,42)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
21	18	21	世帯主氏名	N(25)	9P	「世帯主名(547,50)」を出力する。		右詰めで出力
21-1	18	56	敬称	N(01)	9P	「敬称2(597,2)」を出力する。		“様”を出力
22	19	11	メッセージB	N(24)	9P	「Bメッセージ(599,48)」を出力する。 「Bメッセージ(599,48)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
23	19	49	メッセージC	N(24)	9P	「Cメッセージ(647,48)」を出力する。 「Cメッセージ(647,48)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
24	21	11	メッセージD	N(16)	9P	「Dメッセージ(695,32)」を出力する。 「Dメッセージ(695,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
24-1	22	11	メッセージE	N(16)	9P	「Cメッセージ(727,32)」を出力する。 「Cメッセージ(727,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
24-2	23	11	メッセージF	N(16)	9P	「Cメッセージ(759,32)」を出力する。 「Cメッセージ(759,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
25	20	34	翌年度仮徴収額メッセージ1	N(42)	9P	「翌年度仮徴収額メッセージ1(791,84)」を出力する。 「翌年度仮徴収額メッセージ(791,84)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
25-1	21	34	翌年度仮徴収額メッセージ2	N(42)	9P	「翌年度仮徴収額メッセージ2(875,84)」を出力する。 「翌年度仮徴収額メッセージ2(875,84)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
25-2	22	34	翌年度仮徴収額メッセージ3	N(42)	9P	「翌年度仮徴収額メッセージ3(959,84)」を出力する。 「翌年度仮徴収額メッセージ3(959,84)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
25-3	23	34	翌年度仮徴収額メッセージ4	N(42)	9P	「翌年度仮徴収額メッセージ4(1043,84)」を出力する。 「翌年度仮徴収額メッセージ4(1043,84)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
26	25	11	徴収方法表記	N(04)	9P	「徴収方法表記(1127,8)」を出力する。 「徴収方法表記(1127,8)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"徴収方法"を出力
27	25	17	徴収方法	N(09)	9P	「徴収方法(1135,18)」を出力する。 「徴収方法(1135,18)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"普通徴収"又は"特別徴収"又は"普通徴収と特別徴収"又は"SPACE"を出力
28	26	11	普通徴収の納付方法	N(09)	9P	「普通徴収の納付方法(1153,18)」を出力する。 「徴収方法(1153,18)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
28-1	26	26	納付方法	N(04)	9P	「納付方法(1171,16)」を出力する。 「徴収方法(1171,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"納付書△"又は"口座振替"を出力
29	27	11	特徴される世帯主の年金	N(16)	9P	「特徴される世帯主の年金(1265,32)」を出力する。 「特徴される世帯主の年金(1265,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
30	28	11	特徴義務者1	N(16)	9P	「特徴義務者1(1297,32)」を出力する。 「特徴義務者1(1297,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
30-1	29	11	特徴義務者名1	N(16)	9P	「特徴義務者名1(1329,32)」を出力する。 「特徴義務者1(1329,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
31	30	11	年金種別1	N(16)	9P	「年金種別1(1361,32)」を出力する。 「年金種別1(1361,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
31-1	31	11	年金種別名1	N(16)	9P	「年金種別名1(1393,32)」を出力する。 「年金種別名1(1393,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
32	32	11	10月以降の特別徴収分	N(16)	9P	「10月以降の特別徴収分(1425,32)」を出力する。 「10月以降の特別徴収分(1425,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
33	33	11	特徴義務者2	N(16)	9P	「特徴義務者2(1457,32)」を出力する。 「特徴義務者2(1457,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
33-1	34	11	特徴義務者名2	N(16)	9P	「特徴義務者名2(1489,32)」を出力する。 「特徴義務者名2(1489,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
34	35	11	年金種別2	N(16)	9P	「年金種別2(1521,32)」を出力する。 「年金種別2(1521,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
34-1	36	11	年金種別名2	N(16)	9P	「年金種別名2(1553,32)」を出力する。 「年金種別名2(1553,32)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
35	24	54	変更前	N(05)	9P	「変更前表記(1585,10)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		新規作成は"SPACE" 変更は"変更前の額"

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編 集 内 容	備 考	
36	24	70	変更後	N(05)	9P	「変更後表記(1595,10)」を出力する。 「変更後表記(1595,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	新規作成は"決△定△額" 変更は"変更後の額"	
37	25	50	変更前特別徴収	N(04)	9P	「変更前表記特別徴収(1615,8)」を出力する。 「変更前表記特別徴収(1615,8)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
38	25	58	変更前普通徴収	N(04)	9P	「変更前表記普通徴収(1623,8)」を出力する。 「変更前表記普通徴収(1623,8)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
39	25	66	変更後特別徴収	N(04)	9P	「変更後表記特別徴収(1631,8)」を出力する。 「変更後表記特別徴収(1631,8)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
40	25	74	変更後普通徴収	N(04)	9P	「変更後表記普通徴収(1639,8)」を出力する。 「変更前表記普通徴収(1639,8)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
41-1	26	35	納期一①(4月期 固定)	N(10)	9P	「納期(1647,20)」を出力する。	通常期="NN月期" 随時期="平成NN年度NN月期"	
41-2	27	35	納期一②(6月期 固定)	N(10)	9P	「納期(1703,20)」を出力する。	通常期="NN月期" 随時期="平成NN年度NN月期"	
41-3	28	35	納期一③(7月期 固定)	N(10)	9P	「納期(1759,20)」を出力する。	通常期="NN月期" 随時期="平成NN年度NN月期"	
41-4	29	35	納期一④(8月期 固定)	N(10)	9P	「納期(1815,20)」を出力する。	通常期="NN月期" 随時期="平成NN年度NN月期"	
41-5	30	35	納期一⑤(9月期 固定)	N(10)	9P	「納期(1871,20)」を出力する。	通常期="NN月期" 随時期="平成NN年度NN月期"	

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
41-6	31	35	納期一⑥(10月期 固定)	N(10)	9P	「納期(1927,20)」を出力する。		通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”
41-7	32	35	納期一⑦(11月期 固定)	N(10)	9P	「納期(1983,20)」を出力する。		通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”
41-8	33	35	納期一⑧(12月期 固定)	N(10)	9P	「納期(2039,20)」を出力する。		通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”
41-9	34	35	納期一⑨(1月期 固定)	N(10)	9P	「納期(2095,20)」を出力する。		通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”
41-10	35	35	納期一⑩(2月期 固定)	N(10)	9P	「納期(2151,20)」を出力する。		通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”
41-11	36	35	納期一⑪(3月期 固定)	N(10)	9P	「納期(2207,20)」を出力する。		通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”
41-12	37	35	納期一⑫(随時期)	N(10)	9P	「納期(2263,20)」を出力する。		通常期=“NN月期” 随時期=“平成NN年度 NN月期”
42-1	26	49	変更前保険料額特徴分 (4月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更前)(1667,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		例:ZZZZZ9
42-2	27	49	変更前保険料額特徴分 (6月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更前)(1723,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		例:ZZZZZ9
42-3	28	49	変更前保険料額特徴分 (7月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更前)(1779,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		例:ZZZZZ9

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編 集 内 容	備 考	
42-4	29	49	変更前保険料額特徴分 (8月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更前)(1836,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	例:ZZZZZ9	
42-5	30	49	変更前保険料額特徴分 (9月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更前)(1891,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	例:ZZZZZ9	
42-6	31	49	変更前保険料額特徴分 (10月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更前)(1947,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	例:ZZZZZ9	
42-7	32	49	変更前保険料額特徴分 (11月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更前)(2003,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	例:ZZZZZ9	
42-8	33	49	変更前保険料額特徴分 (12月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更前)(2059,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	例:ZZZZZ9	
42-9	34	49	変更前保険料額特徴分 (1月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更前)(2115,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	例:ZZZZZ9	
42-10	35	49	変更前保険料額特徴分 (2月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更前)(2171,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	例:ZZZZZ9	
42-11	36	49	変更前保険料額特徴分 (3月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更前)(2227,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	例:ZZZZZ9	
42-12	37	49	変更前保険料額特徴分 (随時期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更前)(2283,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	例:ZZZZZ9	

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
43-1	26	57	変更前保険料額普徴分(4月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更前)(1673,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		例:ZZZZZ9
43-2	27	57	変更前保険料額普徴分(6月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更前)(1729,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		例:ZZZZZ9
43-3	28	57	変更前保険料額普徴分(7月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更前)(1785,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		例:ZZZZZ9
43-4	29	57	変更前保険料額普徴分(8月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更前)(1841,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		例:ZZZZZ9
43-5	30	57	変更前保険料額普徴分(9月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更前)(1897,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		例:ZZZZZ9
43-6	31	57	変更前保険料額普徴分(10月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更前)(1953,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		例:ZZZZZ9
43-7	32	57	変更前保険料額普徴分(11月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更前)(2009,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		例:ZZZZZ9
43-8	33	57	変更前保険料額普徴分(12月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更前)(2065,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		例:ZZZZZ9
43-9	34	57	変更前保険料額普徴分(1月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更前)(2121,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		例:ZZZZZ9
43-10	35	57	変更前保険料額普徴分(2月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更前)(2177,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		例:ZZZZZ9
43-11	36	57	変更前保険料額普徴分(3月期分)	X(06)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更前)(2233,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		例:ZZZZZ9
43-12	37	57	変更前保険料額普徴分 随時	X(06)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更前)(2289,6 PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		例:ZZZZZ9

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編 集 内 容	備 考	
44-1	26	65	変更後保険料額特徴分(4月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1679,7 PD)」を出力する。	例:ZZZZZ9	
44-2	27	65	変更後保険料額特徴分(6月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1735,7 PD)」を出力する。	例:ZZZZZ9	
44-3	28	65	変更後保険料額特徴分(7月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1791,7 PD)」を出力する。	例:ZZZZZ9	
44-4	29	65	変更後保険料額特徴分(8月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1847,7 PD)」を出力する。	例:ZZZZZ9	
44-5	30	65	変更後保険料額特徴分(9月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1903,7 PD)」を出力する。	例:ZZZZZ9	
44-6	31	65	変更後保険料額特徴分(10月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(1959,7 PD)」を出力する。	例:ZZZZZ9	
44-7	32	65	変更後保険料額特徴分(11月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2015,7 PD)」を出力する。	例:ZZZZZ9	
44-8	33	65	変更後保険料額特徴分(12月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2071,7 PD)」を出力する。	例:ZZZZZ9	
44-9	34	65	変更後保険料額特徴分(1月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2127,7 PD)」を出力する。	例:ZZZZZ9	
44-10	35	65	変更後保険料額特徴分(2月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2183,7 PD)」を出力する。	例:ZZZZZ9	
44-11	36	65	変更後保険料額特徴分(3月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2239,7 PD)」を出力する。	例:ZZZZZ9	
44-12	37	65	変更後保険料額特徴分(随時期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額特徴分(変更後)(2295,7 PD)」を出力する。	例:ZZZZZ9	
45-1	26	73	変更後保険料額普徴分(4月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更後)(1686,7 PD)」を出力する。	例:ZZZZZ9	

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
45-2	27	73	変更後保険料額普徴分(6月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更後)(1742,7 PD)」を出力する。		例:ZZZZZ9
45-3	28	73	変更後保険料額普徴分(7月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更後)(1798,7 PD)」を出力する。		例:ZZZZZ9
45-4	29	73	変更後保険料額普徴分(8月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更後)(1854,7 PD)」を出力する。		例:ZZZZZ9
45-5	30	73	変更後保険料額普徴分(9月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更後)(1910,7 PD)」を出力する。		例:ZZZZZ9
45-6	31	73	変更後保険料額普徴分(10月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更後)(1966,7 PD)」を出力する。		例:ZZZZZ9
45-7	32	73	変更後保険料額普徴分(11月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更後)(2022,7 PD)」を出力する。		例:ZZZZZ9
45-8	33	73	変更後保険料額普徴分(12月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更後)(2078,7 PD)」を出力する。		例:ZZZZZ9
45-9	34	73	変更後保険料額普徴分(1月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更後)(2134,7 PD)」を出力する。		例:ZZZZZ9
45-10	35	73	変更後保険料額普徴分(2月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更後)(2190,7 PD)」を出力する。		例:ZZZZZ9
45-11	36	73	変更後保険料額普徴分(3月期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更後)(2246,7 PD)」を出力する。		例:ZZZZZ9
45-12	37	73	変更後保険料額普徴分(随時期分)	X(07)	7P	「納期別保険料額普徴分(変更後)(2302,7 PD)」を出力する。		例:ZZZZZ9
46-1	26	81	納期限(4月期)	9(08)	7P	「納期限(1693,5.PD)」を出力する。		"XZ9.Z9.Z9"で出力する。

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
46-2	27	81	納期限(6月期)	9(08)	7P	「納期限(1749,5.PD)」を出力する。		"XZ9.Z9.Z9"で出力する。
46-3	28	81	納期限(7月期)	9(08)	7P	「納期限(1805,5.PD)」を出力する。		"XZ9.Z9.Z9"で出力する。
46-4	29	81	納期限(8月期)	9(08)	7P	「納期限(1861,5.PD)」を出力する。		"XZ9.Z9.Z9"で出力する。
46-5	30	81	納期限(9月期)	9(08)	7P	「納期限(1917,5.PD)」を出力する。		"XZ9.Z9.Z9"で出力する。
46-6	31	81	納期限(10月期)	9(08)	7P	「納期限(1973,5.PD)」を出力する。		"XZ9.Z9.Z9"で出力する。
46-7	32	81	納期限(11月期)	9(08)	7P	「納期限(2029,5.PD)」を出力する。		"XZ9.Z9.Z9"で出力する。
46-8	33	81	納期限(12月期)	9(08)	7P	「納期限(2085,5.PD)」を出力する。		"XZ9.Z9.Z9"で出力する。
46-9	34	81	納期限(1月期)	9(08)	7P	「納期限(2141,5.PD)」を出力する。		"XZ9.Z9.Z9"で出力する。
46-10	35	81	納期限(2月期)	9(08)	7P	「納期限(2197,5.PD)」を出力する。		"XZ9.Z9.Z9"で出力する。
46-11	36	81	納期限(3月期)	9(08)	7P	「納期限(2253,5.PD)」を出力する。		"XZ9.Z9.Z9"で出力する。
46-12	37	81	納期限(随時期)	9(08)	7P	「納期限(2309,5.PD)」を出力する。		"XZ9.Z9.Z9"で出力する。
47	38	49	年間保険料額特徴分(変更前)	X(06)	7P	「年間保険料額特徴分(変更前)(2319,6.PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"ZZZZZ9"で出力する。
48	38	57	年間保険料額普徴分(変更前)	X(06)	7P	「年間保険料額普徴分(変更前)(2325,6.PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"ZZZZZ9"で出力する。
49	38	65	年間保険料額特徴分(変更後)	X(07)	7P	「年間保険料額特徴分(変更後)(2331,7.PD)」を出力する。		"ZZZZZ9"で出力する。
50	38	73	年間保険料額普徴分(変更後)	X(07)	7P	「年間保険料額普徴分(変更後)(2338,7.PD)」を出力する。		"ZZZZZ9"で出力する。
51	39	50	保険料合計額(変更前)	X(07)	7P	「保険料合計額(変更前)(2345,7.PD)」を出力する。 「変更前表記(1585,10)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"ZZZ,ZZ9"で出力する。

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編 集	内 容	備 考
52	39	68	保険料合計額(変更後)	X(07)	7P		「保険料合計額(変更後)(2352,7.PD)」を出力する。	"ZZZ,ZZ9"で出力する。
53	39	81	差引増減額	X(07)	7P		「差引増減額(2359,7.PD)」を出力する。	-----9 新規は"SPACE"を出力
54	43	15	所得割料率(医療分)	X(05)	7P		「該当年度(8,4)」よりパラメタファイルから出力する。	パラメタ参照
55	44	15	所得割料率(支援分)	X(05)	7P		「該当年度(8,4)」よりパラメタファイルから出力する。	パラメタ参照
56	45	15	所得割料率(介護分)	X(05)	7P		「該当年度(8,4)」よりパラメタファイルから出力する。	パラメタ参照
57	43	22	均等割料率(医療分)	9(06)	7P		「該当年度(8,4)」よりパラメタファイルから出力する。	パラメタ参照
58	44	22	均等割料率(支援分)	9(06)	7P		「該当年度(8,4)」よりパラメタファイルから出力する。	パラメタ参照
59	45	22	均等割料率(介護分)	9(06)	7P		「該当年度(8,4)」よりパラメタファイルから出力する。	パラメタ参照
60	43	29	最高限度額(医療分)	9(07)	7P		「該当年度(8,4)」よりパラメタファイルから出力する。	パラメタ参照
61	44	29	最高限度額(支援分)	9(07)	7P		「該当年度(8,4)」よりパラメタファイルから出力する。	パラメタ参照
62	45	29	最高限度額(介護分)	9(07)	7P		「該当年度(8,4)」よりパラメタファイルから出力する。	パラメタ参照
63	43	37	所得割額(医療分)	9(12)	7P		「所得割保険料(2446,7.PD)」を出力する。	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9編集
64	44	37	所得割額(支援分)	9(12)	7P		「所得割保険料(2468,7.PD)」を出力する。	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9編集
65	45	37	所得割額(介護分)	9(12)	7P		「所得割保険料(2490,7.PD)」を出力する。 「均等割保険料(2497,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9編集
66	43	53	均等割額(医療分)	9(06)	7P		「均等割保険料(2453,4.PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集
67	44	53	均等割額(支援分)	9(06)	7P		「均等割保険料(2475,4.PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集

仕様書 (令和2年度)		帳票名		保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷		作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月14日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考			
68	45	53	均等割額(介護分)	9(06)	7P	「均等割保険料(2497,4.PD)」を出力する。 「均等割保険料(2497,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZ,ZZ9編集			
69	43	66	世帯の保険料額(医療分)	9(06)	7P	「あなたの世帯の保険料額(2457,4.PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集			
70	44	66	世帯の保険料額(支援分)	9(06)	7P	「あなたの世帯の保険料額(2479,4.PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集			
71	45	66	世帯の保険料額(介護分)	9(06)	7P	「あなたの世帯の保険料額(2501,4.PD)」を出力する。 「均等割保険料(2497,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZ,ZZ9編集			
72	43	76	最高限度額超過分(医療分)	9(12)	7P	「最高限度額超過分(2461,7.PD)」を出力する。		ZZZZZZZZZZZZ編集			
73	44	76	最高限度額超過分(支援分)	9(12)	7P	「最高限度額超過分(2483,7.PD)」を出力する。		ZZZZZZZZZZZZ編集			
74	45	76	最高限度額超過分(介護分)	9(12)	7P	「最高限度額超過分(2505,7.PD)」を出力する。		ZZZZZZZZZZZZ編集			
75A	49	10	被保険者氏名(1人目)1行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(2512,16)」を出力する。 「被保険者氏名(2512,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		8文字ずつ3分割して出力			
75B	50	10	被保険者氏名(1人目)2行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(2573,16)」を出力する。 「被保険者氏名(2573,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		8文字ずつ3分割して出力			
75C	51	10	被保険者氏名(1人目)3行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(2634,16)」を出力する。 「被保険者氏名(2634,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		8文字ずつ3分割して出力			
75A-1	52	10	被保険者氏名(2人目)1行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(2695,16)」を出力する。 「被保険者氏名(2695,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		8文字ずつ3分割して出力			
75B-1	53	10	被保険者氏名(2人目)2行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(2756,16)」を出力する。 「被保険者氏名(2756,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		8文字ずつ3分割して出力			
75C-1	54	10	被保険者氏名(2人目)3行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(2817,16)」を出力する。 「被保険者氏名(2817,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		8文字ずつ3分割して出力			

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編 集 内 容	備 考	
75A-2	55	10	被保険者氏名(3人目)1行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(2878,16)」を出力する。 「被保険者氏名(2878,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
75B-2	56	10	被保険者氏名(3人目)2行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(2939,16)」を出力する。 「被保険者氏名(2939,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
75C-2	57	10	被保険者氏名(3人目)3行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3000,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3000,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
75A-3	58	10	被保険者氏名(4人目)1行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3061,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3061,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
75B-3	59	10	被保険者氏名(4人目)2行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3122,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3122,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
75C-3	60	10	被保険者氏名(4人目)3行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3183,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3183,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
75A-4	61	10	被保険者氏名(5人目)1行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3244,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3244,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
75B-4	62	10	被保険者氏名(5人目)2行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3305,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3305,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
75C-4	63	10	被保険者氏名(5人目)3行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3366,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3366,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
75A-5	64	10	被保険者氏名(6人目)1行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3427,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3427,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
75B-5	65	10	被保険者氏名(6人目)2行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3488,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3488,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	
75C-5	66	10	被保険者氏名(6人目)3行目	N(08)	9P	「被保険者氏名(3549,16)」を出力する。 「被保険者氏名(3549,16)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	8文字ずつ3分割して出力	

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
76A	49	20	雇用変動区分(1人目)1行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2528,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2528,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76B	50	20	雇用変動区分(1人目)2行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2589,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2589,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76C	51	20	雇用変動区分(1人目)3行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2650,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2650,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76A-1	52	20	雇用変動区分(2人目)1行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2711,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2711,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76B-1	53	20	雇用変動区分(2人目)2行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2772,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2772,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76C-1	54	20	雇用変動区分(2人目)3行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2833,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2833,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76A-2	55	20	雇用変動区分(3人目)1行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2894,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2894,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76B-2	56	20	雇用変動区分(3人目)2行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(2955,1)」を出力する。 「雇用変動区分(2955,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76C-2	57	20	雇用変動区分(3人目)3行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3016,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3016,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76A-3	58	20	雇用変動区分(4人目)1行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3077,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3077,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76B-3	59	20	雇用変動区分(4人目)2行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3138,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3138,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
76C-3	60	20	雇用変動区分(4人目)3行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3199,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3199,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76A-4	61	20	雇用変動区分(5人目)1行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3260,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3260,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76B-4	62	20	雇用変動区分(5人目)2行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3321,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3321,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76C-4	63	20	雇用変動区分(5人目)3行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3382,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3382,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76A-5	64	20	雇用変動区分(6人目)1行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3443,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3443,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76B-5	65	20	雇用変動区分(6人目)2行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3504,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3504,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
76C-5	66	20	雇用変動区分(6人目)3行目	X(01)	7P	「雇用変動区分(3565,1)」を出力する。 「雇用変動区分(3565,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「*」を出力する。
77A	49	21	緩和措置区分(1人目)1行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(2529,1)」を出力する。 「緩和措置区分(2529,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。
77B	50	21	緩和措置区分(1人目)2行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(2590,1)」を出力する。 「緩和措置区分(2590,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。
77C	51	21	緩和措置区分(1人目)3行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(2651,1)」を出力する。 「緩和措置区分(2651,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。
77A-1	52	21	緩和措置区分(2人目)1行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(2712,1)」を出力する。 「緩和措置区分(2712,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
77B-1	53	21	緩和措置区分(2人目)2行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(2773,1)」を出力する。 「緩和措置区分(2773,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。
77C-1	54	21	緩和措置区分(2人目)3行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(2834,1)」を出力する。 「緩和措置区分(2834,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。
77A-2	55	21	緩和措置区分(3人目)1行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(2895,1)」を出力する。 「緩和措置区分(2895,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。
77B-2	56	21	緩和措置区分(3人目)2行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(2956,1)」を出力する。 「緩和措置区分(2956,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。
77C-2	57	21	緩和措置区分(3人目)3行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(3017,1)」を出力する。 「緩和措置区分(3017,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。
77A-3	58	21	緩和措置区分(4人目)1行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(3078,1)」を出力する。 「緩和措置区分(3078,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。
77B-3	59	21	緩和措置区分(4人目)2行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(3139,1)」を出力する。 「緩和措置区分(3139,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。
77C-3	60	21	緩和措置区分(4人目)3行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(3200,1)」を出力する。 「緩和措置区分(3200,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。
77A-4	61	21	緩和措置区分(5人目)1行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(3261,1)」を出力する。 「緩和措置区分(3261,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。
77B-4	62	21	緩和措置区分(5人目)2行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(3322,1)」を出力する。 「緩和措置区分(3322,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。
77C-4	63	21	緩和措置区分(5人目)3行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(3383,1)」を出力する。 「緩和措置区分(3383,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。
77A-5	64	21	緩和措置区分(6人目)1行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(3444,1)」を出力する。 「緩和措置区分(3444,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。

仕様書 (令和2年度)		帳票名		保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷		作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月14日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編 集 内 容		備 考			
77B-5	65	21	緩和措置区分(6人目)2行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(3505,1)」を出力する。 「緩和措置区分(3505,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。			
77C-5	66	21	緩和措置区分(6人目)3行目	X(01)	7P	「緩和措置区分(3566,1)」を出力する。 「緩和措置区分(3566,1)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		「カ」または「ヒ」を出力する。			
78A	49	22	基準総所得金額(1人目)1行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2530,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2530,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
78B	50	22	基準総所得金額(1人目)2行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2591,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2591,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
78C	51	22	基準総所得金額(1人目)3行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2652,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2652,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
78A-1	52	22	基準総所得金額(2人目)1行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2713,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2713,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
78B-1	53	22	基準総所得金額(2人目)2行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2774,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2774,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
78C-1	54	22	基準総所得金額(2人目)3行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2835,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2835,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
78A-2	55	22	基準総所得金額(3人目)1行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2896,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2896,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
78B-2	56	22	基準総所得金額(3人目)2行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(2957,11)」を出力する。 「基準総所得金額(2957,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
78C-2	57	22	基準総所得金額(3人目)3行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3018,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3018,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
78A-3	58	22	基準総所得金額(4人目)1行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3079,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3079,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
78B-3	59	22	基準総所得金額(4人目)2行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3140,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3140,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
78C-3	60	22	基準総所得金額(4人目)3行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3201,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3201,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
78A-4	61	22	基準総所得金額(5人目)1行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3262,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3262,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
78B-4	62	22	基準総所得金額(5人目)2行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3323,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3323,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
78C-4	63	22	基準総所得金額(5人目)3行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3384,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3384,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
78A-5	64	22	基準総所得金額(6人目)1行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3445,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3445,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
78B-5	65	22	基準総所得金額(6人目)2行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3506,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3506,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
78C-5	66	22	基準総所得金額(6人目)3行目	X(11)	7P	「基準総所得金額(3567,11)」を出力する。 「基準総所得金額(3567,11)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
79A	49	39	算定対象月(1人目)1行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2541,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2541,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"0"or"2"or"5"or"7"を出力する。
79B	50	39	算定対象月(1人目)2行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2602,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2602,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
79C	51	39	算定対象月(1人目)3行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2663,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2663,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
79A-1	52	39	算定対象月(2人目)1行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2724,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2724,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"0"or"2"or"5"or"7"を出力する。

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編 集 内 容		備 考
79B-1	53	39	算定対象月(2人目)2行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2785,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2785,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
79C-1	54	39	算定対象月(2人目)3行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2846,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2846,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
79A-2	55	39	算定対象月(3人目)1行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2907,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2907,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"0"or"2"or"5"or"7"を出力する。
79B-2	56	39	算定対象月(3人目)2行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(2968,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(2968,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
79C-2	57	39	算定対象月(3人目)3行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3029,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3029,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
79A-3	58	39	算定対象月(4人目)1行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3090,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3090,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"0"or"2"or"5"or"7"を出力する。
79B-3	59	39	算定対象月(4人目)2行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3151,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3151,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
79C-3	60	39	算定対象月(4人目)3行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3212,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3212,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
79A-4	61	39	算定対象月(5人目)1行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3273,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3273,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"0"or"2"or"5"or"7"を出力する。
79B-4	62	39	算定対象月(5人目)2行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3334,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3334,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
79C-4	63	39	算定対象月(5人目)3行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3395,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3395,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
79A-5	64	39	算定対象月(6人目)1行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3456,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3456,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"0"or"2"or"5"or"7"を出力する。

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編 集 内 容		備 考
79B-5	65	39	算定対象月(6人目)2行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3456,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3456,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
79C-5	66	39	算定対象月(6人目)3行目	X(12)	7P	「保険料算定対象期間(3517,12)」を出力する。 「保険料算定対象期間(3517,12)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		"*"を出力する。
80A	49	51	加入月数(1人目)1行目	X(02)	7P	「加入月数(2553,2)」を出力する。 「加入月数(2553,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す		
80B	50	51	加入月数(1人目)2行目	X(02)	7P	ろ 「加入月数(2614,2)」を出力する。 「加入月数(2614,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す		
80C	51	51	加入月数(1人目)3行目	X(02)	7P	ろ 「加入月数(2675,2)」を出力する。 「加入月数(2675,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す		
80A-1	52	51	加入月数(2人目)1行目	X(02)	7P	ろ 「加入月数(2736,2)」を出力する。 「加入月数(2736,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す		
80B-1	53	51	加入月数(2人目)2行目	X(02)	7P	ろ 「加入月数(2797,2)」を出力する。 「加入月数(2797,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す		
80C-1	54	51	加入月数(2人目)3行目	X(02)	7P	ろ 「加入月数(2858,2)」を出力する。 「加入月数(2858,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す		
80A-2	55	51	加入月数(3人目)1行目	X(02)	7P	ろ 「加入月数(2919,2)」を出力する。 「加入月数(2919,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す		
80B-2	56	51	加入月数(3人目)2行目	X(02)	7P	ろ 「加入月数(2980,2)」を出力する。 「加入月数(2980,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す		

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考	
80C-2	57	51	加入月数(3人目)3行目	X(02)	7P	「加入月数(3041,2)」を出力する。 「加入月数(3041,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す る		
80A-3	58	51	加入月数(4人目)1行目	X(02)	7P	「加入月数(3102,2)」を出力する。 「加入月数(3102,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す る		
80B-3	59	51	加入月数(4人目)2行目	X(02)	7P	「加入月数(3163,2)」を出力する。 「加入月数(3163,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す る		
80C-3	60	51	加入月数(4人目)3行目	X(02)	7P	「加入月数(3224,2)」を出力する。 「加入月数(3224,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す る		
80A-4	61	51	加入月数(5人目)1行目	X(02)	7P	「加入月数(3285,2)」を出力する。 「加入月数(3285,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す る		
80B-4	62	51	加入月数(5人目)2行目	X(02)	7P	「加入月数(3346,2)」を出力する。 「加入月数(3346,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す る		
80C-4	63	51	加入月数(5人目)3行目	X(02)	7P	「加入月数(3407,2)」を出力する。 「加入月数(3407,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す る		
80A-5	64	51	加入月数(6人目)1行目	X(02)	7P	「加入月数(3468,2)」を出力する。 「加入月数(3468,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す る		
80B-5	65	51	加入月数(6人目)2行目	X(02)	7P	「加入月数(3529,2)」を出力する。 「加入月数(3529,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力す る		

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
80C-5	66	51	加入月数(6人目)3行目	X(02)	7P	「加入月数(3590,2)」を出力する。 「加入月数(3590,2)」が"SPACE"or"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		
81A	49	55	所得割額(1人目)1行目	9(12)	7P	「所得割額(2555,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2562,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81B	50	55	所得割額(1人目)2行目	9(12)	7P	「所得割額(2616,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2623,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81C	51	55	所得割額(1人目)3行目	9(12)	7P	「所得割額(2677,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2684,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81A-1	52	55	所得割額(2人目)1行目	9(12)	7P	「所得割額(2738,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2745,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81B-1	53	55	所得割額(2人目)2行目	9(12)	7P	「所得割額(2799,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2806,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81C-1	54	55	所得割額(2人目)3行目	9(12)	7P	「所得割額(2860,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2867,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81A-2	55	55	所得割額(3人目)1行目	9(12)	7P	「所得割額(2921,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2928,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81B-2	56	55	所得割額(3人目)2行目	9(12)	7P	「所得割額(2982,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2989,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81C-2	57	55	所得割額(3人目)3行目	9(12)	7P	「所得割額(3043,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3050,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81A-3	58	55	所得割額(4人目)1行目	9(12)	7P	「所得割額(3104,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3111,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
81B-3	59	55	所得割額(4人目)2行目	9(12)	7P	「所得割額(3165,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3172,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81C-3	60	55	所得割額(4人目)3行目	9(12)	7P	「所得割額(3226,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3233,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81A-4	61	55	所得割額(5人目)1行目	9(12)	7P	「所得割額(3287,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3294,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81B-4	62	55	所得割額(5人目)2行目	9(12)	7P	「所得割額(3348,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3355,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81C-4	63	55	所得割額(5人目)3行目	9(12)	7P	「所得割額(3409,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3416,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81A-5	64	55	所得割額(6人目)1行目	9(12)	7P	「所得割額(3470,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3477,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81B-5	65	55	所得割額(6人目)2行目	9(12)	7P	「所得割額(3531,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3538,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
81C-5	66	55	所得割額(6人目)3行目	9(12)	7P	「所得割額(3592,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3599,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
82A	49	67	均等割額(減額後)(1人目)1行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2562,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2562,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZ9編集
82B	50	67	均等割額(減額後)(1人目)2行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2623,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2623,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZ9編集
82C	51	67	均等割額(減額後)(1人目)3行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2684,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2684,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZ9編集
82A-1	52	67	均等割額(減額後)(2人目)1行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2745,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2745,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZ9編集

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
82B-1	53	67	均等割額(減額後)(2人目)2行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2806,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2806,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
82C-1	54	67	均等割額(減額後)(2人目)3行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2867,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2867,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
82A-2	55	67	均等割額(減額後)(3人目)1行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2928,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2928,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
82B-2	56	67	均等割額(減額後)(3人目)2行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(2989,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2989,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
82C-2	57	67	均等割額(減額後)(3人目)3行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3050,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3050,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
82A-3	58	67	均等割額(減額後)(4人目)1行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3111,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3111,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
82B-3	59	67	均等割額(減額後)(4人目)2行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3172,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3172,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
82C-3	60	67	均等割額(減額後)(4人目)3行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3233,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3233,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
82A-4	61	67	均等割額(減額後)(5人目)1行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3294,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3294,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
82B-4	62	67	均等割額(減額後)(5人目)2行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3355,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3355,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
82C-4	63	67	均等割額(減額後)(5人目)3行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3416.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3416,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集
82A-5	64	67	均等割額(減額後)(6人目)1行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3477,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3477,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZ9編集

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤 変更者名 麦谷	作成 平成20年 2月29日 変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編 集 内 容	備 考	
82B-5	65	67	均等割額(減額後)(6人目)2行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3538,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3538,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZ9編集	
82C-5	66	67	均等割額(減額後)(6人目)3行目	9(7)	7P	「均等割額(減額後)(3599,4.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3599,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZ9編集	
83A	49	74	合算額(1人目)1行目	9(12)	7P	「合算額(2566,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2562,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZZZZZ9編集	
83B	50	74	合算額(1人目)2行目	9(12)	7P	「合算額(2627,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2623,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZZZZZ9編集	
83C	51	74	合算額(1人目)3行目	9(12)	7P	「合算額(2688,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2684,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZZZZZ9編集	
83A-1	52	74	合算額(2人目)1行目	9(12)	7P	「合算額(2749,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2745,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZZZZZ9編集	
83B-1	53	74	合算額(2人目)2行目	9(12)	7P	「合算額(2810,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2806,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZZZZZ9編集	
83C-1	54	74	合算額(2人目)3行目	9(12)	7P	「合算額(2871,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2867,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZZZZZ9編集	
83A-2	55	74	合算額(3人目)1行目	9(12)	7P	「合算額(2932,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2928,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。	ZZZZZZZZZZ9編集	

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
83B-2	56	74	合算額(3人目)2行目	9(12)	7P	「合算額(2993,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(2989,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
83C-2	57	74	合算額(3人目)3行目	9(12)	7P	「合算額(3054,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3050,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
83A-3	58	74	合算額(4人目)1行目	9(12)	7P	「合算額(3115,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3111,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
83B-3	59	74	合算額(4人目)2行目	9(12)	7P	「合算額(3176,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3172,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
83C-3	60	74	合算額(4人目)3行目	9(12)	7P	「合算額(3237,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3233,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
83A-4	61	74	合算額(5人目)1行目	9(12)	7P	「合算額(3298,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3294,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
83B-4	62	74	合算額(5人目)2行目	9(12)	7P	「合算額(3359,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3355,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
83C-4	63	74	合算額(5人目)3行目	9(12)	7P	「合算額(3420,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3416,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
83A-5	64	74	合算額(6人目)1行目	9(12)	7P	「合算額(3481,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3477,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
83B-5	65	74	合算額(6人目)2行目	9(12)	7P	「合算額(3542,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3538,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
83C-5	66	74	合算額(6人目)3行目	9(12)	7P	「合算額(3603,7.PD)」を出力する。 「均等割額(減額後)(3599,4.PD)」が"ZERO"のとき"SPACE"を出力する。		ZZZZZZZZZZ9編集
84	68	23	欄外マーク1	X(01)	7P	「欄外説明マーク1(3793,1)」を出力する。		"*"を出力する。
85	68	62	欄外マーク2	X(01)	7P	「欄外説明マーク2(3794,1)」を出力する。		"*"を出力する。
86	69	11	特徴メッセージ	N(40)	9P	「特徴メッセージ(3795,80)」を出力する。 「特徴メッセージ(3795,80)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集	内容	備考
パラメタファイル1 「項番 33 ~ 41」で使用する。								
「該当年度(8,4)」が“平成29年度”のとき								
項目名		所得割料率		均等割料率		限度額		
医療分		項番 33 「 6.64% 」		項番 36 「 32,180 」		項番 39 「 540,000 」		
支援分		項番 34 「 1.99% 」		項番 37 「 9,890 」		項番 40 「 190,000 」		
介護分		項番 35 「 2.03% 」		項番 38 「 12,650 」		項番 41 「 160,000 」		
「該当年度(8,4)」が“平成30年度”のとき								
項目名		所得割料率		均等割料率		限度額		
医療分		項番 33 「 7.09% 」		項番 36 「 33,530 」		項番 39 「 580,000 」		
支援分		項番 34 「 2.11% 」		項番 37 「 10,130 」		項番 40 「 190,000 」		
介護分		項番 35 「 2.04% 」		項番 38 「 12,450 」		項番 41 「 160,000 」		
「該当年度(8,4)」が“平成31年度”のとき								
項目名		所得割料率		均等割料率		限度額		
医療分		項番 33 「 7.09% 」		項番 36 「 33,790 」		項番 39 「 610,000 」		
支援分		項番 34 「 2.12% 」		項番 37 「 10,160 」		項番 40 「 190,000 」		
介護分		項番 35 「 2.13% 」		項番 38 「 13,570 」		項番 41 「 160,000 」		

仕様書 (令和2年度)		帳票名	保険料額通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 工藤	作成 平成20年 2月29日																																																
							変更者名 麦谷	変更 令和元年11月14日																																																
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集	内容	備考																																																
<p>パラメタファイル2 「項番 8」で使用する。</p> <table border="1"> <tr><td>4月</td><td>「平成31年△4月12日」</td><td>10月</td><td>「平成31年10月15日」</td></tr> <tr><td>5月</td><td>「平成31年△5月15日」</td><td>11月</td><td>「平成31年11月15日」</td></tr> <tr><td>6月</td><td>「平成31年△6月14日」</td><td>12月</td><td>「平成31年12月12日」</td></tr> <tr><td>7月</td><td>「平成31年△7月17日」</td><td>1月</td><td>「平成32年△1月15日」</td></tr> <tr><td>8月</td><td>「平成31年△8月14日」</td><td>2月</td><td>「平成32年△2月14日」</td></tr> <tr><td>9月</td><td>「平成31年△9月12日」</td><td>3月</td><td>「平成32年△3月13日」</td></tr> </table> <p>パラメタファイル3 「項番 9」で使用する。</p> <table border="1"> <tr><td>4月</td><td>「平成31年△4月△4日」</td><td>10月</td><td>「平成31年10月△3日」</td></tr> <tr><td>5月</td><td>「平成31年△5月△9日」</td><td>11月</td><td>「平成31年11月△6日」</td></tr> <tr><td>6月</td><td>「平成31年△6月△5日」</td><td>12月</td><td>「平成31年12月△5日」</td></tr> <tr><td>7月</td><td>「平成31年△7月△6日」</td><td>1月</td><td>「平成32年△1月△8日」</td></tr> <tr><td>8月</td><td>「平成31年△8月△5日」</td><td>2月</td><td>「平成32年△2月△5日」</td></tr> <tr><td>9月</td><td>「平成31年△9月△4日」</td><td>3月</td><td>「平成32年△3月△5日」</td></tr> </table>									4月	「平成31年△4月12日」	10月	「平成31年10月15日」	5月	「平成31年△5月15日」	11月	「平成31年11月15日」	6月	「平成31年△6月14日」	12月	「平成31年12月12日」	7月	「平成31年△7月17日」	1月	「平成32年△1月15日」	8月	「平成31年△8月14日」	2月	「平成32年△2月14日」	9月	「平成31年△9月12日」	3月	「平成32年△3月13日」	4月	「平成31年△4月△4日」	10月	「平成31年10月△3日」	5月	「平成31年△5月△9日」	11月	「平成31年11月△6日」	6月	「平成31年△6月△5日」	12月	「平成31年12月△5日」	7月	「平成31年△7月△6日」	1月	「平成32年△1月△8日」	8月	「平成31年△8月△5日」	2月	「平成32年△2月△5日」	9月	「平成31年△9月△4日」	3月	「平成32年△3月△5日」
4月	「平成31年△4月12日」	10月	「平成31年10月15日」																																																					
5月	「平成31年△5月15日」	11月	「平成31年11月15日」																																																					
6月	「平成31年△6月14日」	12月	「平成31年12月12日」																																																					
7月	「平成31年△7月17日」	1月	「平成32年△1月15日」																																																					
8月	「平成31年△8月14日」	2月	「平成32年△2月14日」																																																					
9月	「平成31年△9月12日」	3月	「平成32年△3月13日」																																																					
4月	「平成31年△4月△4日」	10月	「平成31年10月△3日」																																																					
5月	「平成31年△5月△9日」	11月	「平成31年11月△6日」																																																					
6月	「平成31年△6月△5日」	12月	「平成31年12月△5日」																																																					
7月	「平成31年△7月△6日」	1月	「平成32年△1月△8日」																																																					
8月	「平成31年△8月△5日」	2月	「平成32年△2月△5日」																																																					
9月	「平成31年△9月△4日」	3月	「平成32年△3月△5日」																																																					

仕様書 (令和2年度)		帳票名	減免通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 情野純平 変更者名 麦谷詩織	作成 平成26年 2月26日 変更 令和元年 11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考	
1	3	71 75 76 82	文書番号	N(03) N(01) X(06) N(01)	7P 7P 7P 7P	「区課略号(1,6)」を出力する。 「第(7,2)」を出力する。 「承認番号(9,6)」を出力する。 「号(15,2)」を出力する。		
2	4	70	通知年月日	N(11)	9P	「通知年月日(17,22)」を出力する。		
3	4	52 54 55 57	頁数	X(02) X(01) X(02) N(02)	7P 7P 7P 9P	「頁数(39,2)」を出力する。 「スラッシュ表記(41,1)」を出力する。 「総ページ数(42,2)」を出力する。 「頁表記(44,4)」を出力する。	"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。	
4	6	15	郵便番号	X(08)	7P	「郵便番号(48,8)」を出力する。		
5	7	15	あて先(1行目)	N(25)	9P	「送付先1行目(56,50)」を出力する。		
6	8	15	あて先(2行目)	N(25)	9P	「送付先2行目(106,50)」を出力する。		
7	9	15	あて先(3行目)	N(25)	9P	「送付先3行目(156,50)」を出力する。		
8	10	15	送付先氏名	N(27)	9P	「送付先氏名(206,54)」を出力する。		
9	12	16	郵便用カスタマーバーコード	N(23)	9P	「カスタマーバーコード(260,46)」を出力する。 「カスタマーバーコード(260,46)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。		
10	7	61	発行局課(区役所名)	N(11)	9P	「発行局課 区役所名(306,22)」を出力する。		
11	8	61	発行局課(課・係名)	N(12)	9P	「発行局課 課・係名(328,24)」を出力する。		

仕様書 (令和2年度)		帳票名		減免通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 情野純平 変更者名 麦谷詩織		作成 平成26年 2月26日 変更 令和元年 11月6日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
12	9	61 62	発行局課(郵便番号)	N(01) X(08)	7P 7P	「発行局課 郵便表記(352,2)」を出力する。 「発行局課 郵便番号(354,8)」を出力する。					
13	10	61	発行局課(区役所住所)	N(18)	9P	「発行局課 区役所住所(362,36)」を出力する。					
14-1	11	61	TEL表記	X(03)	7P	「TEL表記1(398,3)」を出力する。					
14-2	11	65 77 78	TEL番号	X(12) N(01) X(02)	7P 7P 7P	「TEL番号1(401,12)」を出力する。 「TEL表記2(413,2)」を出力する。 「TEL番号2(415,2)」を出力する。				「999(999)9999」 「~」を出力 「99」	
15-1	12	61	FAX表記	X(03)	7P	「FAX表記(417,3)」を出力する。					
15-2	12	65	FAX番号	X(12)	7P	「FAX番号(420,12)」を出力する。				「999(999)9999」	
16	13	66	整理番号	X(06)	7P	「整理番号(432,6)」を出力する。					
17	15	64	区長名	N(10)	9P	「区長名(438,20)」を出力する。				右詰で出力する。 例:「△横浜市保土ヶ谷区長」	
18	16	43	被保険者証番号	X(08)	7P	「被保険者証番号(458,8)」を出力する。					
19	18	19	世帯主氏名	N(27)	9P	「世帯主名(466,54)」を出力する。					
20	20	14	減免決定メッセージ	N(47)	9P	「該当年度(520,12)」を出力し、次の文言を後ろに繋げる。 「変更サイン(899,1)」が"0"のとき、 「分国民健康保険料の減免については、次のとおり決定しましたので通知 します。△△△△△」を出力する。 "1"のとき、 「分国民健康保険料の減免については、次のとおり変更したので通知しま す。△△△△△△△」を出力する。 "2"のとき、 「分国民健康保険料の減免の措置を、次のとおり取り消したので通知しま す。△△△△△△△」を出力する。				例: 「平成26年度分国民健康 保険料の減免について、次 のとおりに決定しましたので通 知します。△△△△△」	

仕様書 (令和2年度)		帳票名		減免通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 情野純平 変更者名 麦谷詩織		作成 平成26年 2月26日 変更 令和元年 11月6日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
21	30	17	決定した減免額	9(07)	7P	「決定した減免額(532,4,PD)」を出力する。				ZZZ,ZZ9編集	
22	35	17	減免前保険料額	9(07)	7P	「減免前保険料額(536,4,PD)」を出力する。				ZZZ,ZZ9編集	
23	39	17	減免後保険料額	9(07)	7P	「減免後保険料額(540,4,PD)」を出力する。				ZZZ,ZZ9編集	
<p>項番 25-1 ~ 28-10 までの項目は、項番 24-1 ~ 24-10 の対応する枝番が"SPACE"のとき、行全体を出力しない。</p> <p>例： 24-3 が"SPACE"のとき、項番 25-3 、26-3 、27-3 、28-3 を"SPACE"にする。</p> <p>項番 31-1 ~ 34-5 までの項目は、項番 30-1 ~ 30-5 の対応する枝番が"SPACE"のとき、行全体を出力しない。</p> <p>例： 30-5 が"SPACE"のとき、項番 31-5 、32-5 、33-5 、34-5 を"SPACE"にする。</p>											
24-1	30	39	納期1	X(02)	7P	「納期(544,2)」を出力する。					
24-2	31	39	納期2	X(02)	7P	「納期(562,2)」を出力する。					
24-3	32	39	納期3	X(02)	7P	「納期(580,2)」を出力する。					
24-4	33	39	納期4	X(02)	7P	「納期(598,2)」を出力する。					
24-5	34	39	納期5	X(02)	7P	「納期(616,2)」を出力する。					
24-6	35	39	納期6	X(02)	7P	「納期(634,2)」を出力する。					
24-7	36	39	納期7	X(02)	7P	「納期(652,2)」を出力する。					
24-8	37	39	納期8	X(02)	7P	「納期(670,2)」を出力する。					
24-9	38	39	納期9	X(02)	7P	「納期(688,2)」を出力する。					

仕様書 (令和2年度)		帳票名		減免通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 情野純平 変更者名 麦谷詩織		作成 平成26年 2月26日 変更 令和元年 11月6日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
24-10	39	39	納期10	X(02)	7P	「納期(706,2)」を出力する。					
25-1	30	42	月期1	N(02)	9P	「月期(546,2)」を出力する。					
25-2	31	42	月期2	N(02)	9P	「月期(564,2)」を出力する。					
25-3	32	42	月期3	N(02)	9P	「月期(582,2)」を出力する。					
25-4	33	42	月期4	N(02)	9P	「月期(600,2)」を出力する。					
25-5	34	42	月期5	N(02)	9P	「月期(618,2)」を出力する。					
25-6	35	42	月期6	N(02)	9P	「月期(636,2)」を出力する。					
25-7	36	42	月期7	N(02)	9P	「月期(654,2)」を出力する。					
25-8	37	42	月期8	N(02)	9P	「月期(672,2)」を出力する。					
25-9	38	42	月期9	N(02)	9P	「月期(690,2)」を出力する。					
25-10	39	42	月期10	N(02)	9P	「月期(708,2)」を出力する。					
26-1	30	48	減免前保険料1	9(07)	7P	「期別減免前保険料(550,4,PD)」を出力する。				ZZZ,ZZ9編集	
26-2	31	48	減免前保険料2	9(07)	7P	「期別減免前保険料(568,4,PD)」を出力する。				ZZZ,ZZ9編集	
26-3	32	48	減免前保険料3	9(07)	7P	「期別減免前保険料(586,4,PD)」を出力する。				ZZZ,ZZ9編集	
26-4	33	48	減免前保険料4	9(07)	7P	「期別減免前保険料(604,4,PD)」を出力する。				ZZZ,ZZ9編集	
26-5	34	48	減免前保険料5	9(07)	7P	「期別減免前保険料(622,4,PD)」を出力する。				ZZZ,ZZ9編集	
26-6	35	48	減免前保険料6	9(07)	7P	「期別減免前保険料(640,4,PD)」を出力する。				ZZZ,ZZ9編集	

仕様書 (令和2年度)		帳票名	減免通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 情野純平 変更者名 麦谷詩織	作成 平成26年 2月26日 変更 令和元年 11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編 集 内 容	備 考	
26-7	36	48	減免前保険料7	9(07)	7P	「期別減免前保険料(658,4,PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集	
26-8	37	48	減免前保険料8	9(07)	7P	「期別減免前保険料(676,4,PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集	
26-9	38	48	減免前保険料9	9(07)	7P	「期別減免前保険料(694,4,PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集	
26-10	39	48	減免前保険料10	9(07)	7P	「期別減免前保険料(712,4,PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集	
27-1	30	59	減免額1	9(07)	7P	「期別減免額(554,4,PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集	
27-2	31	59	減免額2	9(07)	7P	「期別減免額(572,4,PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集	
27-3	32	59	減免額3	9(07)	7P	「期別減免額(590,4,PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集	
27-4	33	59	減免額4	9(07)	7P	「期別減免額(608,4,PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集	
27-5	34	59	減免額5	9(07)	7P	「期別減免額(626,4,PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集	
27-6	35	59	減免額6	9(07)	7P	「期別減免額(644,4,PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集	
27-7	36	59	減免額7	9(07)	7P	「期別減免額(662,4,PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集	
27-8	37	59	減免額8	9(07)	7P	「期別減免額(680,4,PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集	
27-9	38	59	減免額9	9(07)	7P	「期別減免額(698,4,PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集	
27-10	39	59	減免額10	9(07)	7P	「期別減免額(716,4,PD)」を出力する。	ZZZ,ZZ9編集	

仕様書 (令和2年度)		帳票名		減免通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 情野純平 変更者名 麦谷詩織		作成 平成26年 2月26日 変更 令和元年 11月6日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考			
28-1	30	70	減免後保険料1	9(07)	7P	「期別減免後保険料(558,4,PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集			
28-2	31	70	減免後保険料2	9(07)	7P	「期別減免後保険料(576,4,PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集			
28-3	32	70	減免後保険料3	9(07)	7P	「期別減免後保険料(594,4,PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集			
28-4	33	70	減免後保険料4	9(07)	7P	「期別減免後保険料(612,4,PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集			
28-5	34	70	減免後保険料5	9(07)	7P	「期別減免後保険料(630,4,PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集			
28-6	35	70	減免後保険料6	9(07)	7P	「期別減免後保険料(648,4,PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集			
28-7	36	70	減免後保険料7	9(07)	7P	「期別減免後保険料(666,4,PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集			
28-8	37	70	減免後保険料8	9(07)	7P	「期別減免後保険料(684,4,PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集			
28-9	38	70	減免後保険料9	9(07)	7P	「期別減免後保険料(702,4,PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集			
28-10	39	70	減免後保険料10	9(07)	7P	「期別減免後保険料(720,4,PD)」を出力する。		ZZZ,ZZ9編集			
29	41	35	随時分減免見出し	N(06)	9P	「随時分見出し(724,12)」を出力する。					
30-1	42	35 37 39	随時分賦課年度1	N(02) X(02) N(02)	7P	「賦課年度元号(736,4)」を出力する。 「賦課年度和暦(740,2)」を出力する。 「賦課年度固定(742,4)」を出力する。					
30-2	43	35 37 39	随時分賦課年度2	N(02) X(02) N(02)	7P	「賦課年度元号(764,4)」を出力する。 「賦課年度和暦(768,2)」を出力する。 「賦課年度固定(770,4)」を出力する。					

仕様書 (令和2年度)		帳票名		減免通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 情野純平 変更者名 麦谷詩織		作成 平成26年 2月26日 変更 令和元年 11月6日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容					備考
30-3	44	35 37 39	随時分賦課年度3	N(02) X(02) N(02)	7P	「賦課年度元号(792,4)」を出力する。 「賦課年度和暦(796,2)」を出力する。 「賦課年度固定(798,4)」を出力する。					
30-4	45	35 37 39	随時分賦課年度4	N(02) X(02) N(02)	7P	「賦課年度元号(820,4)」を出力する。 「賦課年度和暦(824,2)」を出力する。 「賦課年度固定(826,4)」を出力する。					
30-5	46	35 37 39	随時分賦課年度5	N(02) X(02) N(02)	7P	「賦課年度元号(848,4)」を出力する。 「賦課年度和暦(852,2)」を出力する。 「賦課年度固定(854,4)」を出力する。					
31-1	42	42 44	随時分該当期1	X(02) N(02)	7P 9P	「該当期(746,2)」を出力する。 「該当期固定(748,4)」を出力する。					
31-2	43	42 44	随時分該当期2	X(02) N(02)	7P 9P	「該当期(774,2)」を出力する。 「該当期固定(776,4)」を出力する。					
31-3	44	42 44	随時分該当期3	X(02) N(02)	7P 9P	「該当期(802,2)」を出力する。 「該当期固定(804,4)」を出力する。					
31-4	45	42 44	随時分該当期4	X(02) N(02)	7P 9P	「該当期(830,2)」を出力する。 「該当期固定(832,4)」を出力する。					
31-5	46	42 44	随時分該当期5	X(02) N(02)	7P 9P	「該当期(858,2)」を出力する。 「該当期固定(860,4)」を出力する。					

仕 様 書 (令和2年度)		帳 票 名		減免通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 情 野 純 平 変更者名 麦 谷 詩 織		作成 平成26年 2月26日 変更 令和元年 11月 6日	
項 番	行 列	項 目 名	属性(桁)	サイ ズ	編 集 内 容					備 考	
32-1	42 48	随時分減免前保険料1	9(06)	7P	「随時減免前保険料(752,4,PD)」を出力する。					ZZZ,ZZ9編集	
32-2	43 48	随時分減免前保険料2	9(06)	7P	「随時減免前保険料(780,4,PD)」を出力する。					ZZZ,ZZ9編集	
32-3	44 48	随時分減免前保険料3	9(06)	7P	「随時減免前保険料(808,4,PD)」を出力する。					ZZZ,ZZ9編集	
32-4	45 48	随時分減免前保険料4	9(06)	7P	「随時減免前保険料(836,4,PD)」を出力する。					ZZZ,ZZ9編集	
32-5	46 48	随時分減免前保険料5	9(06)	7P	「随時減免前保険料(864,4,PD)」を出力する。					ZZZ,ZZ9編集	
33-1	42 59	随時分減免額1	9(06)	7P	「随時減免額(756,4,PD)」を出力する。					ZZZ,ZZ9編集	
33-2	43 59	随時分減免額2	9(06)	7P	「随時減免額(784,4,PD)」を出力する。					ZZZ,ZZ9編集	
33-3	44 59	随時分減免額3	9(06)	7P	「随時減免額(812,4,PD)」を出力する。					ZZZ,ZZ9編集	
33-4	45 59	随時分減免額4	9(06)	7P	「随時減免額(840,4,PD)」を出力する。					ZZZ,ZZ9編集	
33-5	46 59	随時分減免額5	9(06)	7P	「随時減免額(868,4,PD)」を出力する。					ZZZ,ZZ9編集	
34-1	42 70	随時分減免前保険料1	9(06)	7P	「随時減免後保険料(760,4,PD)」を出力する。					ZZZ,ZZ9編集	
34-2	43 70	随時分減免前保険料2	9(06)	7P	「随時減免後保険料(788,4,PD)」を出力する。					ZZZ,ZZ9編集	
34-3	44 70	随時分減免前保険料3	9(06)	7P	「随時減免後保険料(816,4,PD)」を出力する。					ZZZ,ZZ9編集	
34-4	45 70	随時分減免前保険料4	9(06)	7P	「随時減免後保険料(844,4,PD)」を出力する。					ZZZ,ZZ9編集	
34-5	46 70	随時分減免前保険料5	9(06)	7P	「随時減免後保険料(872,4,PD)」を出力する。					ZZZ,ZZ9編集	

仕様書 (令和2年度)		帳票名	減免通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 情野純平 変更者名 麦谷詩織	作成 平成26年 2月26日 変更 令和元年 11月6日
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容		備考
47	28	59	2. 各納期の減免額(見出し)中側	N(08)	9P	「変更サイン(899,1)」が "0"のとき、「減△△免△△額△」を出力する。 "1"のとき、「変更後減免額△△」を出力する。 "2"のとき、「△減免取消額△△」を出力する。		
48	28	70	2. 各納期の減免額(見出し)右側	N(08)	9P	「変更サイン(899,1)」が "0"または"1"のとき、「減免後保険料△△」を出力する。 "2"のとき、「取消後保険料△△」を出力する。		
49	50	12	備考欄(見出し)	N(05)	12P	「備考△△△」を出力する。		

仕様書 (令和2年度)	帳票名	減免通知書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 情野純平	作成 平成26年 2月26日	
					変更者名 麦谷詩織	変更 令和元年 11月6日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考

封入パターンより「減免通知書」を単独で封入する場合、次の対応表のとおり、「TEL番号1(401,12)」ごとに対応する区コードを取得することにより、現住所区を設定する。

対応表

「TEL番号1(401,12)」	区コード	「TEL番号1(401,12)」	区コード
045(510)1807	00	045(788)7835	70
045(411)7124	10	045(540)2349	80
045(320)8425	20	045(930)2341	81
045(224)8315	30	045(978)2335	82
045(341)1126	40	045(948)2334	83
045(847)8425	41	045(800)2425	88
045(334)6335	50	045(894)8425	89
045(954)6134	51	045(866)8449	90
045(750)2425	60	045(367)5725	91

上記対応表は「減免承認決定通知書」を単独で封入する場合にのみ使用するため、6月期の現年度処理時には行わない(過年度処理時は行う)。

6月期の現年度処理時には、必ず「保険料額決定通知書」とマッチングするため、「減免承認決定通知書」単独分は存在しない。

仕様書 (令和2年度)	帳票名	全期前納用納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 村越 卓朗	作成 平成30年2月24日
				変更者名 金田 麻菜	変更 令和元年11月7日

1 受入済通知書の編集

項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考
1	4	18	賦課年度(済通)	N(06)	9P	“元号NN年度”(例:令和2年度)を出力する。“NN”は、[賦課年度(494,4)]の値を和暦に変換して設定する。	
2	7	14	OCR読みとり部(済通)	X(36)	7P	別に記載する「OCR部生成方法」を参照。	

バーコードメッセージ(上段)(中段)及び(下段)については、「請求額(503,4 PD)」と「6月期請求額(511,4 PD)」の値の合計に応じて編集する。

(1) 「請求額(503,4 PD)」と「6月期請求額(511,4 PD)」の値の合計が300,000以下のとき

項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考
3-1	9	14	バーコードメッセージ	N(18)	9P	“△△△コンビニ収納用バーコード△△△”を出力する。	
4	10	14	GS1-128 バーコード	N(18)	9P	別に記載する「GS1-128 バーコードの生成方法」を参照。 「請求額(503,4 PD)」と「6月期請求額(511,4 PD)」の値の合計が300,000以下のときのみ出力する	

バーコードメッセージ(上段)(中段)及び(下段)については、「請求額(503,4 PD)」と「6月期請求額(511,4 PD)」の値の合計に応じて編集する。

(2) 「請求額(503,4 PD)」と「6月期請求額(511,4 PD)」の値の合計が300,000を超えるとき

項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考
3-1	9	14	バーコードメッセージ(上段)	N(18)	9P	“納付書1枚あたりの金額が30万円を△”を出力する。	
3-2	10	14	バーコードメッセージ(中段)	N(18)	9P	“超えたため、コンビニエンスストアでは”を出力する。	
3-3	11	14	バーコードメッセージ(下段)	N(18)	9P	“お取り扱いできません。△△△△△△△”を出力する。	

仕様書 (令和2年度)		帳票名		全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 村越 卓朗 変更者名 金田 麻菜		作成 平成30年2月24日 変更 令和元年11月7日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
5	10	43	被保険者証番号(済通)	X(08)	7P	「被保険者証番号(482,5 PD)」を出力する。					
6	13	42	保険料額(済通)	9(07)	7P	「請求額(503,4 PD)」と「6月期請求額(511,4 PD)」の値の合計を出力する。				Z, ZZZ, ZZ9編集	
7	15	42	発行日(済通)	N(02)	7P	元号を出力する。					
		44		X(02)		「賦課年度(494,4)」を和暦変換してその数字を出力する。					
		46		N(01)		“年”を出力する。					
		47		X(01)		“6”を出力する。					
		48		N(01)		“月”を出力する。					
49	X(02)	パラメタファイル⑧項番7の値を出力する。									
51	N(01)	“日”を出力する。									
8-1	15	13	領収内訳6月期(済通)	X(01)	7P	“6”を出力する。				左詰出力	
		15		9(06)		「6月期請求額(511,4 PD)」の値の下6桁を出力する。					
8-2	16	13	領収内訳7月期(済通)	X(01)	7P	“7”を出力する。				左詰出力	
		15		9(06)		「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。					
8-3	17	13	領収内訳8月期(済通)	X(01)	7P	“8”を出力する。				左詰出力	
		15		9(06)		「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。					

仕様書 (令和2年度)		帳票名		全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 村越 卓朗 変更者名 金田 麻菜		作成 平成30年2月24日 変更 令和元年11月7日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
8-4	18	13 15	領収内訳9月期(済通)	X(01) 9(06)	7P	“9”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				左詰出力	
8-5	15	22 25	領収内訳10月期(済通)	X(02) 9(06)	7P	“10”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				左詰出力	
8-6	16	22 25	領収内訳11月期(済通)	X(02) 9(06)	7P	“11”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				左詰出力	
8-7	17	22 25	領収内訳12月期(済通)	X(02) 9(06)	7P	“12”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				左詰出力	
8-8	18	23 25	領収内訳1月期(済通)	X(01) 9(06)	7P	“1”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				左詰出力	
8-9	15	32 34	領収内訳2月期(済通)	X(01) 9(06)	7P	“2”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				左詰出力	
8-10	16	32 34	領収内訳3月期(済通)	X(01) 9(06)	7P	“3”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				左詰出力	
9	20	13	納付義務者氏名(済通)	N(27)	7P	「世帯主名漢字(411,50)」と“△様”を出力する。				右詰出力	
10	21	18 21	指定期限(済通)	N(02) X(10)	9P 7P	元号を出力する。 「該当期(502,1)」の値によりパラメタファイルを読み出力する。 *スペース記号は、『XX△△XX△△XX』となっている。				パラメタ④参照	

仕様書 (令和2年度)		帳票名		全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 村越 卓朗 変更者名 金田 麻菜		作成 平成30年2月24日 変更 令和元年11月7日	
11	22	17	発行局課 (済通)	N(07)	9P	現住所「区コード(1,2)」の値に対応する区役所名を出力する。				パラメタ⑤参照	
2 原符の編集											
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
12	4	56	賦課年度 (原符)	N(06)	9P	“元号NN年度” (例: 令和2年度) を出力する。“NN” は、[賦課年度(494, 4)]の値を和暦に変換して設定する。					
13	7	60	被保険者証番号 (原符)	X(08)	7P	[被保険者証番号(482, 5 PD)]を出力する。					
14	7	75	発行日 (原符)	N(11)	9P	パラメタファイル⑧項番14を読み出力する。				パラメタ⑧参照	
15	10	58	指定期限 (原符)	N(02)	9P	元号を出力する。				パラメタ④参照	
		61		X(10)	7P	「該当期(502, 1)」の値によりパラメタファイルを読み出力する。 * スペース記号は、『XX△△XX△△XX』となっている。					
16	11	58	算出基礎年度 (原符)	N(14)	7P	“算出基礎年度△△元号NN年度” を出力する。“NN” は、[該当年度(498, 4)]の値を和暦に変換して設定する。 [算出基礎年度△△令和2年度]の形式					
17	10	77	保険料額 (原符)	9(07)	7P	「請求額(503, 4 PD)」と「6月期請求額(511, 4 PD)」の値の合計を出力する。				Z, ZZZ, ZZ9編集	
18	14	54	納付義務者氏名 (原符)	N(27)	9P	「世帯主名漢字(411, 50)」と“△様”を出力する。				右詰出力	
19	17	62	発行局課 (原符)	N(07)	9P	現住所「区コード(1,2)」の値に対応する区役所名を出力する。				パラメタ⑤参照	
20	19	57	お問い合わせ先 (原符: TEL)	X(03)	7P	“TEL” を出力する。				パラメタ⑥参照	
		61		X(15)	7P	現住所[区コード(1,2)]の値に対応するお問い合わせ先 (原符: TEL) を出力する。					

仕様書 (令和2年度)		帳票名		全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 村越 卓朗		作成 平成30年2月24日	
								変更者名 金田 麻菜		変更 令和元年11月7日	
21	20	57 61	お問い合わせ先 (原符:FAX)		X(03) X(12)	7P 7P	“FAX”を出力する。 現住所[区コード(1,2)]の値に対応する お問い合わせ先 (原符:FAX)を出力する。				パラメタ⑥参照
3 表紙の編集											
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容					備考
22	4	123	賦課年度 (表紙①)	N(15)	10.5P	“(元号NN年度6月期~3月期)”を出力する。“NN”は、[賦課年度(494,4)]の値を和暦に変換して設定する。					
23	6	100	郵便番号 (表紙)	X(08)	7P	[郵便番号(83,8)]を出力する。[123-4567]の形式に編集済み					
24	6	121	印字連番 (表紙)	X(10)	7P	現住所[区コード(1,2)]と[組数(487,1)]と決定通知書又は額通知書で付番した[印字番号]をハイフンでつないで出力する。[XX-X-XXXX]の形式					
あて名住所(上段)(中段)及び(下段)については、[宛名漢字(91,200)]の有効文字数に応じて編集する。 (1) [宛名漢字(91,200)]の有効文字数が25文字以内のとき											
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容					備考
25-1	7	100	あて名住所 (上段)	N(25)	9P	「宛名漢字(91,50)」を出力する。					
25-2	8	100	あて名住所 (中段)	N(25)	9P	「宛名方書(291,50)」を出力する。					
25-3	9	100	あて名住所 (下段)	N(25)	9P	“SPACE”を出力する。					
(2) [宛名漢字(91,200)]の有効文字数が26文字以上50文字以内のとき											
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容					備考
25-1	7	100	あて名住所 (上段)	N(25)	9P	「宛名漢字(91,50)」を出力する。					
25-2	8	100	あて名住所 (中段)	N(25)	9P	「宛名漢字(141,50)」を出力する。					

仕様書 (令和2年度)		帳票名		全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 村越 卓朗		作成 平成30年2月24日	
								変更者名 金田 麻菜		変更 令和元年11月7日	
25-3	9	100	あて名住所 (下段)	N (25)	9P	「宛名方書(291, 50)」を出力する。					
(3) [宛名漢字(91, 200)]の有効文字数が0文字のとき											
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
25-1	7	100	あて名住所 (上段)	N (25)	9P	"SPACE" を出力する。					
25-2	8	100	あて名住所 (中段)	N (25)	9P	"SPACE" を出力する。					
25-3	9	100	あて名住所 (下段)	N (25)	9P	「宛名方書(291, 50)」を出力する。					
* [宛名漢字(91, 200)]の有効文字数が51文字以上のレコードは存在しない。 ([宛名漢字(191, 100)]は、必ず空白がセットされる。)											
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
26	10	100	あて名氏名 (表紙)	N (27)	9P	「宛名氏名漢字(341, 50)」と“△様”を出力する。				右詰出力	
27	15	96	指定期限 (表紙)	N(02)	9P	元号を出力する。				パラメタ④参照	
		98		X(10)	7P	「該当期(502, 1)」の値によりパラメタファイルを読み出力する。 * スペースがチャートは、『XX△△XX△△XX』となっている。					
28	16	96	算出基礎年度 (表紙)	N(14)	7P	“算出基礎年度△△元号NN年度”を出力する。 “NN”は、[該当年度(498, 4)]の値を和暦に変換して設定する。 [算出基礎年度△△令和2年度]の形式					
29	15	112	領収金額 (表紙)	9(07)	7P	「請求額(503, 4 PD)」と「6月期請求額(511, 4 PD)」の値の合計を出力する。				Z, ZZZ, ZZ9編集	
30	15	126	被保険者証番号 (表紙)	X(08)	7P	「被保険者証番号(482, 5 PD)」を出力する。					
31	18	95	納付義務者氏名 (表紙)	N(27)	7P	「世帯主名漢字(411, 50)」と“△様”を出力する。				右詰出力	

仕様書 (令和2年度)		帳票名		全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 村越 卓朗 変更者名 金田 麻菜		作成 平成30年2月24日 変更 令和元年11月7日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
32	20	96 98	領収内訳6月期	X(01) 9(06)	7P	“6”を出力する。 「6月期請求額(511,4 PD)」の値の下6桁を出力する。				ZZZ, ZZ9編集	
33	21	96 98	領収内訳7月期	X(01) 9(06)	7P	“7”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				ZZZ, ZZ9編集	
34	22	96 98	領収内訳8月期	X(01) 9(06)	7P	“8”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				ZZZ, ZZ9編集	
35	23	96 98	領収内訳9月期	X(01) 9(06)	7P	“9”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				ZZZ, ZZ9編集	
36	20	105 108	領収内訳10月期	X(02) 9(06)	7P	“10”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				ZZZ, ZZ9編集	
37	21	105 108	領収内訳11月期	X(02) 9(06)	7P	“11”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				ZZZ, ZZ9編集	
38	21	105 108	領収内訳12月期	X(02) 9(06)	7P	“12”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				ZZZ, ZZ9編集	
39	23	106 108	領収内訳1月期	X(01) 9(06)	7P	“1”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				ZZZ, ZZ9編集	
40	20	116 118	領収内訳2月期	X(01) 9(06)	7P	“2”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				ZZZ, ZZ9編集	

仕様書 (令和2年度)		帳票名		全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 村越 卓朗 変更者名 金田 麻菜		作成 平成30年2月24日 変更 令和元年11月7日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
41	21	116 118	領収内訳3月期	X(01) 9(06)	7P	“3”を出力する。 「請求額(503,4 PD)」の9分の1の値を出力する。				ZZZ, ZZ9編集	
42	21	129	区長名(表紙)	N(10)	9P	現住所[区コード(1,2)]の値に対応する区長名を出力する。				パラメタ⑦参照	
43	4	156	発行日(表紙)	N(11)	9P	処理月によりパラメタファイルを読み出力する。				パラメタ⑧参照	
44	6	144	発行局課(区役所名)	N(11)	9P	現住所[区コード(1,2)]の値に対応する区役所名を出力する。				パラメタ⑨参照	
45	7	144	発行局課(課・係名)	N(11)	9P	現住所[区コード(1,2)]の値に対応する課・係名を出力する。				パラメタ⑨参照	
46	8	144	発行局課(郵便番号)	N(09)	9P	「〒」の後に「区コード(1,2)」に対応する「郵便番号」を出力する。				パラメタ⑨参照	
47	9	144	発行局課(区役所所在地)	N(18)	9P	「区コード(1,2)」に対応する「区役所所在地」を出力する。				パラメタ⑨参照	
48	10	144 148	発行局課(電話番号)	X(03) X(12)	7P 7P	「TEL」を出力する。 「区コード(1,2)」に対応する「電話番号」を出力する。				パラメタ⑨参照	
49	11	144 148	発行局課(FAX番号)	X(03) X(09)	7P 7P	「FAX」を出力する。 「区コード(1,2)」に対応する「FAX番号」を出力する。				パラメタ⑨参照	
50	12	148	組数・整理番号	X(09)	7P	[組数(487,1)]と[整理番号(488,4 PD)]をハイフンでつないで出力する。 [X-XXXXXXX]の形式					

仕様書 (令和2年度)	帳票名	全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 村越 卓朗	作成 平成30年2月24日
				変更者名 金田 麻菜	変更 令和元年11月7日

項番2
OCR部生成方法について

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36										
「7」を固定出力	「0」を固定出力	「6」を固定出力	会計年度 (494, 4) を和暦に変換して出力		コード (492, 2) を出力	賦課区	賦課年度 (494, 4) を和暦に変換して出力			該当年度 (498, 4) を和暦に変換して出力			値の合計を出力							請求額 (501, 4 PD) と 請求6月期 (511, 4 PD) の																	被保険者 証番号 (482, 5 PD) を出力	会計年度(西暦の下1桁)を出力	「9」を固定出力	「9」を固定出力	「9」を固定出力	「2」を固定出力	「0」を固定出力	「7」を固定出力	チェックディジット
× 7 ↓ ○	× 6 ↓ ○	× 5 ↓ ○	× 4 ↓ ○	× 3 ↓ ○	× 2 ↓ ○	× 7 ↓ ○	× 6 ↓ ○	× 5 ↓ ○	× 4 ↓ ○	× 3 ↓ ○	× 2 ↓ ○	× 7 ↓ ○	× 6 ↓ ○	× 5 ↓ ○	× 4 ↓ ○	× 3 ↓ ○	× 2 ↓ ○	× 7 ↓ ○	× 6 ↓ ○	× 5 ↓ ○	× 4 ↓ ○	× 3 ↓ ○	× 2 ↓ ○	× 7 ↓ ○	× 6 ↓ ○	× 5 ↓ ○	× 4 ↓ ○	× 3 ↓ ○	× 2 ↓ ○	× 7 ↓ ○	× 6 ↓ ○	× 5 ↓ ○	× 4 ↓ ○	× 3 ↓ ○											

算出した値の合計値を11で除し余りを求め、11から余りの値を差し引いた値をカラムNo.36(チェックディジット)に設定する。
(ただし、余りが「0」又は「1」のときは、カラムNo.36(チェックディジット)に「0」を設定する。)

仕様書 (令和2年度)	帳票名	全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名	作成 平成 年 月 日
				変更者名 金田 麻菜	変更 令和元年11月7日

項番2

○CR部生成方法例：賦課区が旭区である被保険者証番号12345678の世帯の令和2年度の全期前納分の保険料額が、120,000円であった場合の計算方法

カラム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
設定値	7	0	6	0	2	5	1	5	0	2	5	0	2	0	1	2	0	0	0	0	1	2	3	4	5	6	7	8	0	9	9	9	2	0	7	
	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
乗数	7	6	5	4	3	2	7	6	5	4	3	2	7	6	5	4	3	2	7	6	5	4	3	2	7	6	5	4	3	2	7	6	5	4	3	
	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
小計a	49	0	30	0	6	10	7	30	0	8	15	0	14	0	5	8	0	0	0	0	5	8	9	8	35	36	35	32	0	18	63	54	10	0	21	

小計aの合計・・・516

516 (合計値) ÷ 11 (モジュラス) = 46... 余り10

11 (モジュラス) - 10 (余り) = 1... カラムNo.36に設定するチェックディジットの値

仕様書 (令和2年度)	帳票名	全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 村越 卓朗	作成 平成30年2月24日
				変更者名 金田 麻菜	変更 令和元年11月7日

項番 4

GS1-128 バーコードの生成方法について

GS1-128 バーコードは、「請求額(503,4 PD)」と「6月期請求額(511,4 PD)」の値の合計が300,000以下のときのみ出力し、300,000を超えるときは何も出力せず項番3-1~3-3のメッセージが見えるようにする。

チェックディジットの算定方法

- 1 最右端（チェックディジット）の桁を第1桁とし、すべての偶数桁の数字を加算し、3を掛けたものをAとする。
- 2 最右端（チェックディジット）の桁以外のすべての奇数桁の数字を加算したものをBとする。
- 3 AとBを加算し、Cとする。
- 4 10からCの下一桁の値を差し引いたものをチェックディジットの値とする。
(Cの下一桁の値が0のときは、チェックディジットの値は0とする。)

(例) 賦課区が旭区である被保険者証番号12345678の世帯の平成31年度分保険料が、令和2年度6月期に、10,000円であった場合の計算方法

4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9	8	7	6	5	4	3	2	1	桁の位置番号		
9	1	9	2	9	4	0	2	1	1	3	8	0	5	1	1	2	3	4	5	6	7	8	2	0	0	6	9	9	9	2	0	0	8	3	1	0	0	1	0	0	0	0	セット値

$$A = (9 + 9 + 9 + 0 + 1 + 3 + 0 + 1 + 2 + 4 + 6 + 8 + 0 + 6 + 9 + 2 + 0 + 3 + 0 + 1 + 0 + 0) \times 3 = 219$$

$$B = (1 + 2 + 4 + 2 + 1 + 8 + 5 + 1 + 3 + 5 + 7 + 2 + 0 + 9 + 9 + 0 + 8 + 1 + 0 + 0 + 0) = 68$$

$$C = 219 + 68 = 287$$

$$\text{チェックディジット} = 10 - 7 = 3$$

このほか、バーコードの表示等については、(財)流通システム開発センター発行の「GS1-128による標準料金代理収納ガイドライン」によるものとする。

仕様書 (令和2年度)	帳票名	全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 村越 卓朗	作成 平成30年2月24日		
				変更者名	変更		
パラメタファイルは、毎年度更新する。ただし、必要に応じて随時改定する場合がある。							
パラメタファイル① 「項番4：GS1-128バーコード(メーカーコード)」で使用する。							
<table border="1"><tr><td>出力する文字 (UFJニコスの企業コード)</td></tr><tr><td>29402</td></tr></table>						出力する文字 (UFJニコスの企業コード)	29402
出力する文字 (UFJニコスの企業コード)							
29402							
パラメタファイル② 「項番4：GS1-128バーコード(契約企業設定コード)」で使用する。							
<table border="1"><tr><td>出力する文字 (横浜市国民健康保険料)</td></tr><tr><td>11380</td></tr></table>						出力する文字 (横浜市国民健康保険料)	11380
出力する文字 (横浜市国民健康保険料)							
11380							

仕様書 (令和2年度)	帳票名	全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 村越 卓朗	作成 平成30年2月24日
				変更者名 金田 麻菜	変更 令和元年11月7日

パラメタファイル③ 「項番4：GS1-128バーコード(支払期限日)」で使用する。(該当期の2か月後の月の末日)

[該当期] (502, 1)	設定する文字
A	200630
B	200731
C	200831
D	200930

[該当期] (502, 1)	設定する文字
E	201031
F	201130
G	201231
H	210131

[該当期] (502, 1)	設定する文字
I	210228
J	210331
K	210430
L	210531

[該当期] (502, 1)	設定する文字
Z	200831

パラメタファイル④ 「項番10：指定期限(済通)、15：指定期限(原符)、27：指定期限(表紙)」で使用する。

[該当期] (502, 1)	出力する文字
A	△2△△△4△△30
B	△2△△△6△△△1
C	△2△△△6△△30
D	△2△△△7△△31

[該当期] (502, 1)	出力する文字
E	△2△△△8△△31
F	△2△△△9△△30
G	△2△△11△△△2
H	△2△△11△△30

[該当期] (502, 1)	出力する文字
I	△3△△△1△△△4
J	△3△△△2△△△1
K	△3△△△3△△△1
L	△3△△△3△△31

[該当期] (502, 1)	出力する文字
Z	△2△△△6△△30

仕様書 (令和2年度)	帳票名	全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 村越 卓朗	作成 平成30年2月24日
				変更者名	変更

パラメタファイル⑤ 「項番11：発行局課（済通）、19：発行局課（原符）」で使用する。

現住所[区コード](1,2)	出力する文字
00	△△鶴見区役所
10	△神奈川県役所
20	△△△西区役所
30	△△△中区役所
40	△△△南区役所
41	△△港南区役所
50	保土ヶ谷区役所
51	△△△旭区役所
60	△△磯子区役所

現住所[区コード](1,2)	出力する文字
70	△△金沢区役所
80	△△港北区役所
81	△△△緑区役所
82	△△青葉区役所
83	△△都筑区役所
88	△△△泉区役所
89	△△△栄区役所
90	△△戸塚区役所
91	△△瀬谷区役所

※戸塚の「塚」は、「ヒゲ塚」になります。(JEFコード「C4CD」) 以下同じ。
 ※「ヶ」×→「ヶ」○(JEFコード「A5B1」) 以下同じ。

仕様書 (令和2年度)	帳票名	全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 村越 卓朗	作成 平成30年2月24日
				変更者名	変更

パラメタファイル⑥

現住所 [区コード] (1,2)	項番20 : お問い合わせ先 (原符: TEL)	項番21 : お問い合わせ先 (原符: FAX)
00	045(510)1807~09	045(510)1898
10	045(411)7124△△△	045(322)1979
20	045(320)8425~26	045(322)2183
30	045(224)8315~16	045(224)8309
40	045(341)1126△△△	045(341)1131
41	045(847)8425~26	045(845)8413
50	045(334)6335△△△	045(334)6334
51	045(954)6134△△△	045(954)5784
60	045(750)2425~27	045(750)2545

現住所 [区コード] (1,2)	項番20 : お問い合わせ先 (原符: TEL)	項番21 : お問い合わせ先 (原符: FAX)
70	045(788)7835~36	045(788)0328
80	045(540)2349△△△	045(540)2355
81	045(930)2341△△△	045(930)2347
82	045(978)2335△△△	045(978)2417
83	045(948)2334~35	045(948)2339
88	045(800)2425~27	045(800)2512
89	045(894)8425△△△	045(895)0115
90	045(866)8449△△△	045(871)5809
91	045(367)5725~26	045(362)2420

仕様書 (令和2年度)	帳票名	全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 村越 卓朗	作成 平成30年2月24日
				変更者名 金田 麻菜	変更 令和元年11月7日

パラメタファイル⑦ 「項番41：区長名」で使用する。

現住所 [区コード] (1,2)	出力する文字
00	△△△横浜市鶴見区長
10	△△横浜市神奈川区長
20	△△△△横浜市西区長
30	△△△△横浜市中区長
40	△△△△横浜市南区長
41	△△△横浜市港南区長

現住所 [区コード] (1,2)	出力する文字
50	△横浜市保土ヶ谷区長
51	△△△△横浜市旭区長
60	△△△横浜市磯子区長
70	△△△横浜市金沢区長
80	△△△横浜市港北区長
81	△△△△横浜市緑区長

現住所 [区コード] (1,2)	出力する文字
82	△△△横浜市青葉区長
83	△△△横浜市都筑区長
88	△△△△横浜市泉区長
89	△△△△横浜市栄区長
90	△△△横浜市戸塚区長
91	△△△横浜市瀬谷区長

パラメタファイル⑧ 「項番7：発行日（済通）」 「項番14：発行日（原符）」 「項番42：発行日」で使用する。

項番	出力する文字
7	16
14	令和△2年△6月16日
38	令和△2年△6月16日

仕様書 (令和2年度)	帳票名	全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 村越 卓朗	作成 平成30年2月24日
					変更者名	変更
パラメタファイル⑨(その1)						
現住所 [区コード] (1,2)	項番43 発行局課 (区役所名)	項番44 発行局課 (課・係名)	項番45 発行局課 (郵便番号)	項番46 発行局課 (区役所所在地)	項番47 発行局課 (電話番号)	項番48 発行局課 (FAX番号)
00	横浜市鶴見区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	230-0051	横浜市鶴見区鶴見中央3-20-1△△	(510)1807-09	(510)1898
10	横浜市神奈川区役所△△	保険年金課保険係△△△△	221-0824	横浜市神奈川区広台太田町3-8△△△	(411)7124△△△	(322)1979
20	横浜市西区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	220-0051	横浜市西区中央1-5-10△△△△△	(320)8425-26	(322)2183
30	横浜市中区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	231-0021	横浜市中区日本大通35△△△△△△△	(224)8315-16	(224)8309
40	横浜市南区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	232-0024	横浜市南区浦舟町2-33△△△△△△△	(341)1126△△△	(341)1131
41	横浜市港南区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	233-0003	横浜市港南区港南4-2-10△△△△△	(847)8425-26	(845)8413
50	横浜市保土ヶ谷区役所△	保険年金課保険係△△△△	240-0001	横浜市保土ヶ谷区川辺町2-9△△△△	(334)6335△△△	(334)6334
51	横浜市旭区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	241-0022	横浜市旭区鶴ヶ峰1-4-12△△△△△	(954)6134△△△	(954)5784
60	横浜市磯子区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	235-0016	横浜市磯子区磯子3-5-1△△△△△△	(750)2425-27	(750)2545

仕様書 (令和2年度)	帳票名	全期前納納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 村越 卓朗	作成 平成30年2月24日
					変更者名	変更
パラメタファイル⑨(その2)						
現住所 [区コード] (1,2)	項番43 発行局課 (区役所名)	項番44 発行局課 (課・係名)	項番45 発行局課 (郵便番号)	項番46 発行局課 (区役所所在地)	項番47 発行局課 (電話番号)	項番48 発行局課 (FAX番号)
70	横浜市金沢区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	236-0021	横浜市金沢区泥亀2-9-1△△△△△	(788)7835-36	(788)0328
80	横浜市港北区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	222-0032	横浜市港北区大豆戸町26-1△△△△	(540)2349△△△	(540)2355
81	横浜市緑区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	226-0013	横浜市緑区寺山町118△△△△△△△	(930)2341△△△	(930)2347
82	横浜市青葉区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	225-0024	横浜市青葉区市ヶ尾町31-4△△△△	(978)2335△△△	(978)2417
83	横浜市都筑区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	224-0032	横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-1△△△	(948)2334-35	(948)2339
88	横浜市泉区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	245-0024	横浜市泉区和泉中央北5-1-1△△△	(800)2425-27	(800)2512
89	横浜市栄区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	247-0005	横浜市栄区桂町303-19△△△△△	(894)8425△△△	(895)0115
90	横浜市戸塚区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	244-0003	横浜市戸塚区戸塚町16-17△△△△	(866)8449△△△	(871)5809
91	横浜市瀬谷区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	246-0021	横浜市瀬谷区二ツ橋町190△△△△△	(367)5725-26	(362)2420

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名	作成 平成 年 月 日
				変更者名 金田 麻菜	変更 令和元年11月7日

1 受入済通知書の編集

項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考
1	4	22	賦課年度(済通)	N(06)	9P	“元号NN年度”(例:令和△2年度)を出力する。“NN”は、[賦課年度(494,4)]の値を和暦に変換して設定する。	
2	4	31	納期(済通)	X(02)	7P	「該当期(502,1)」の値を、次の表に従い変換した値を出力する。	

「該当期(502,1)」は、値が英字となっているため、次のとおり数値に変換する。

該当期の値	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
変換後の値	△4	△5	△6	△7	△8	△9	10	11	12	△1	△2	△3

項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考
3	7	14	OCR読みとり部(済通)	X(36)	7P	別に記載する「OCR部生成方法」を参照。	

バーコードメッセージ(上段)(中段)及び(下段)については、「請求額(503,4 PD)」の値に応じて編集する。

(1) 「請求額(503,4 PD)」の値が300,000以下のとき

項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考
4-1	10	14	バーコードメッセージ(上段)	N(18)	9P	“△△△コンビニ収納用バーコード△△△”を出力する。	
4-2	11	14	バーコードメッセージ(中段)	N(18)	9P	スペースを出力する。	
4-3	12	14	バーコードメッセージ(下段)	N(18)	9P	スペースを出力する。	

仕様書 (令和2年度)		帳票名		納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 変更者名 金田 麻菜		作成 平成 年 月 日 変更 令和元年11月7日	
バーコードメッセージ(上段)(中段)及び(下段)については、「請求額(503,4 PD)」の値に応じて編集する。											
(2) 「請求額(503,4 PD)」の値が300,000を超えるとき											
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
4-1	10	14	バーコードメッセージ(上段)	N(18)	9P	“納付書1枚あたりの金額が30万円を△”を出力する。					
4-2	11	14	バーコードメッセージ(中段)	N(18)	9P	“超えたため、コンビニエンスストアでは”を出力する。					
4-3	12	14	バーコードメッセージ(下段)	N(18)	9P	“お取り扱いできません。△△△△△△△”を出力する。					
5			GS1-128 バーコード			別に記載する「GS1-128 バーコードの生成方法」を参照。 「請求額(503,4 PD)」の値が300,000以下のときのみ出力する。					
6	11	43	被保険者証番号(済通)	X(08)	7P	「被保険者証番号(482,5 PD)」を出力する。					
7	13	42	保険料額(済通)	9(07)	7P	「請求額(503,4 PD)」を出力する。				Z, ZZZ, ZZ9編集	
8	15	44	発行年度・期(済通)	X(02)	7P	「賦課年度(494,4)」を和暦に変換して出力する。				Z9編集 右詰出力	
		46		N(01)	9P	“・”を出力する。					
		48		X(02)	7P	処理月=システム日付の月の値を出力する。				Z9編集 右詰出力	
9	19	13	納付義務者氏名(済通)	N(27)	7P	「世帯主名漢字(411,50)」と“△様”を出力する。				右詰出力	
10	20	18	納期限(済通)	N(02)	9P	元号を出力する。				パラメタ④参照	
		21		X(10)	7P	「該当期(502,1)」の値によりパラメタファイルを読み出力する。 * スペースがチャートは、『XX△△XX△△XX』となっている。					
11	21	17	発行局課(済通)	N(07)	9P	現住所「区コード(1,2)」の値に対応する区役所名を出力する。				パラメタ⑤参照	

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名	作成 平成 年 月 日
				変更者名 金田 麻菜	変更 令和元年11月7日

2 原符の編集

項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考
12	4	59	賦課年度 (原符)	N(06)	9P	“元号NN年度” (例: 令和△2年度) を出力する。“NN” は、[賦課年度(494, 4)]の値を和暦に変換して設定する。	
13	4	68	納期 (原符)	X(02)	7P	[該当期(502, 1)]の値を、次の表に従い変換した値を出力する。	

[該当期(502, 1)]は、値が英字となっているため、次のとおり数値に変換する。

該当期の値	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
変換後の値	△4	△5	△6	△7	△8	△9	10	11	12	△1	△2	△3

項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考
14	7	60	被保険者証番号 (原符)	X(08)	7P	[被保険者証番号(482, 5 PD)]を出力する。	
15	7	80	発行年度・期 (原符)	X(02)	7P	「賦課年度(494, 4)」を和暦変換して出力する。	Z9編集 右詰出力
	7	82		N(01)	9P	“・”を出力する。	
	7	84		X(02)	7P	処理月=システム日付の月の値を出力する。	Z9編集 右詰出力
16	10	58	納期限 (原符)	N(02)	9P	元号を出力する。	パラメタ④参照
		61		X(10)	7P	「該当期(502, 1)」の値によりパラメタファイルを読み出力する。 * スペースがチャートは、『XX△△XX△△XX』となっている。	

仕様書 (令和2年度)		帳票名		納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 変更者名 金田 麻菜		作成 平成 年 月 日 変更 令和元年11月7日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
17	11	58	算出基礎年度(原符)	N(14)	7P	“算出基礎年度△△元号NN年度”を出力する。“NN”は、[該当年度(498,4)]を和暦変換して出力する。 [算出基礎年度△△令和△2年度]の形式					
18	10	77	保険料額(原符)	9(07)	7P	「請求額(503,4 PD)」を出力する。				Z, ZZZ, ZZ9編集	
19	14	54	納付義務者氏名(原符)	N(27)	7P	「世帯主名漢字(411,50)」と“△様”を出力する。				右詰出力	
20	17	62	発行局課(原符)	N(07)	9P	現住所「区コード(1,2)」の値に対応する区役所名を出力する。				パラメタ⑤参照	
21	19	57	お問い合わせ先(原符:TEL)	X(03)	7P	“TEL”を出力する。				パラメタ⑥参照	
		61		X(15)	7P	現住所「区コード(1,2)」の値に対応する お問い合わせ先(原符:TEL)を出力する。					
22	20	57	お問い合わせ先(原符:FAX)	X(03)	7P	“FAX”を出力する。				パラメタ⑥参照	
		61		X(12)	7P	現住所「区コード(1,2)」の値に対応する お問い合わせ先(原符:FAX)を出力する。					

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名	作成 平成 年 月 日
				変更者名 金田 麻菜	変更 令和元年11月7日

2 表紙の編集

項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考
23	4	123	賦課年度 (表紙①)	N(15)	10.5P	“(元号NN年度NN月期)”を出力する。前の“NN”は、[賦課年度(494,4)]の値を和暦に変換して設定する。後のNNは[該当期(502,1)]の値を、次の表に従い変換した値を設定する。	

[該当期(502,1)]は、値が英字となっているため、次のとおり数値に変換する。

該当期の値	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
変換後の値	△4	△5	△6	△7	△8	△9	10	11	12	△1	△2	△3

24	6	100	郵便番号 (表紙)	X(08)	7P	[郵便番号(83,8)]を出力する。[123-4567]の形式に編集済み	
25	6	121	印字連番 (表紙)	X(10)	7P	現住所[区コード(1,2)]と[組数(487,1)]と決定通知書又は額通知書で付番した[印字番号]をハイフンでつないで出力する。[XX-X-XXXXX]の形式	

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名	作成 平成 年 月 日																																																																																																
				変更者名	山本 明男	変更 平成28年3月9日																																																																																																	
<p>あて名住所(上段)(中段)及び(下段)については、[宛名漢字(91,200)]の有効文字数に応じて編集する。</p> <p>(1) [宛名漢字(91,200)]の有効文字数が25文字以内のとき</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>行</th> <th>列</th> <th>項目名</th> <th>属性(桁)</th> <th>サイズ</th> <th>編集内容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26-1</td> <td>7</td> <td>100</td> <td>あて名住所(上段)</td> <td>N(25)</td> <td>9P</td> <td>「宛名漢字(91,50)」を出力する。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>26-2</td> <td>8</td> <td>100</td> <td>あて名住所(中段)</td> <td>N(25)</td> <td>9P</td> <td>「宛名方書(291,50)」を出力する。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>26-3</td> <td>9</td> <td>100</td> <td>あて名住所(下段)</td> <td>N(25)</td> <td>9P</td> <td>“SPACE”を出力する。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) [宛名漢字(91,200)]の有効文字数が26文字以上50文字以内のとき</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>行</th> <th>列</th> <th>項目名</th> <th>属性(桁)</th> <th>サイズ</th> <th>編集内容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26-1</td> <td>7</td> <td>100</td> <td>あて名住所(上段)</td> <td>N(25)</td> <td>9P</td> <td>「宛名漢字(91,50)」を出力する。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>26-2</td> <td>8</td> <td>100</td> <td>あて名住所(中段)</td> <td>N(25)</td> <td>9P</td> <td>「宛名漢字(141,50)」を出力する。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>26-3</td> <td>9</td> <td>100</td> <td>あて名住所(下段)</td> <td>N(25)</td> <td>9P</td> <td>「宛名方書(291,50)」を出力する。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) [宛名漢字(91,200)]の有効文字数が0文字のとき</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>行</th> <th>列</th> <th>項目名</th> <th>属性(桁)</th> <th>サイズ</th> <th>編集内容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26-1</td> <td>7</td> <td>100</td> <td>あて名住所(上段)</td> <td>N(25)</td> <td>9P</td> <td>“SPACE”を出力する。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>26-2</td> <td>8</td> <td>100</td> <td>あて名住所(中段)</td> <td>N(25)</td> <td>9P</td> <td>“SPACE”を出力する。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>26-3</td> <td>9</td> <td>100</td> <td>あて名住所(下段)</td> <td>N(25)</td> <td>9P</td> <td>「宛名方書(291,50)」を出力する。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>* [宛名漢字(91,200)]の有効文字数が51文字以上のレコードは存在しない。 ([宛名漢字(191,100)]は、必ず空白がセットされる。)</p>								項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考	26-1	7	100	あて名住所(上段)	N(25)	9P	「宛名漢字(91,50)」を出力する。		26-2	8	100	あて名住所(中段)	N(25)	9P	「宛名方書(291,50)」を出力する。		26-3	9	100	あて名住所(下段)	N(25)	9P	“SPACE”を出力する。		項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考	26-1	7	100	あて名住所(上段)	N(25)	9P	「宛名漢字(91,50)」を出力する。		26-2	8	100	あて名住所(中段)	N(25)	9P	「宛名漢字(141,50)」を出力する。		26-3	9	100	あて名住所(下段)	N(25)	9P	「宛名方書(291,50)」を出力する。		項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考	26-1	7	100	あて名住所(上段)	N(25)	9P	“SPACE”を出力する。		26-2	8	100	あて名住所(中段)	N(25)	9P	“SPACE”を出力する。		26-3	9	100	あて名住所(下段)	N(25)	9P	「宛名方書(291,50)」を出力する。	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考																																																																																																
26-1	7	100	あて名住所(上段)	N(25)	9P	「宛名漢字(91,50)」を出力する。																																																																																																	
26-2	8	100	あて名住所(中段)	N(25)	9P	「宛名方書(291,50)」を出力する。																																																																																																	
26-3	9	100	あて名住所(下段)	N(25)	9P	“SPACE”を出力する。																																																																																																	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考																																																																																																
26-1	7	100	あて名住所(上段)	N(25)	9P	「宛名漢字(91,50)」を出力する。																																																																																																	
26-2	8	100	あて名住所(中段)	N(25)	9P	「宛名漢字(141,50)」を出力する。																																																																																																	
26-3	9	100	あて名住所(下段)	N(25)	9P	「宛名方書(291,50)」を出力する。																																																																																																	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考																																																																																																
26-1	7	100	あて名住所(上段)	N(25)	9P	“SPACE”を出力する。																																																																																																	
26-2	8	100	あて名住所(中段)	N(25)	9P	“SPACE”を出力する。																																																																																																	
26-3	9	100	あて名住所(下段)	N(25)	9P	「宛名方書(291,50)」を出力する。																																																																																																	

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名	作成 平成 年 月 日
			変更者名	金田 麻菜	変更 令和元年11月7日	

項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考
27	10	100	あて名氏名(表紙)	N(27)	9P	「宛名氏名漢字(341,50)」と“△様”を出力する。	右詰出力
28	12	101	郵便用カスタマーバーコード	N(23)	9P	[郵便番号(83,8)]、[宛名漢字(91,200)]及び[宛名方書(291,50)]から数字を抜き出し、郵便用カスタマーバーコードを生成し出力する。	郵便番号(83,8)の値は[123-4567]の形式に編集済み
29	14	101	賦課年度(表紙②)	N(06)	9P	“元号NN年度”を出力する。“NN”は、[賦課年度(494,4)]の値を和暦に変換して設定する。	
30	14	110	納期(表紙)	X(02)	7P	[該当期(502,1)]の値を、次の表に従い変換した値を出力する。	

[該当期(502,1)]は、値が英字となっているため、次のとおり数値に変換する。

該当期の値	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
変換後の値	△4	△5	△6	△7	△8	△9	10	11	12	△1	△2	△3

項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容	備考								
31	14	116	納付年月説明(表紙)	N(18)	9P	<p>処理月が1、2又は3月であるときは、“(元号NN年N月に納付する分です。”を出力する。 * “NN”はシステム日付の年の値を和暦変換する。 “N”は[該当期(502,1)]の値を次のとおり変換して設定する。</p> <table border="1"> <tr> <td>該当期の値</td> <td>J</td> <td>K</td> <td>L</td> </tr> <tr> <td>変換後の値</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </table> <p>上記以外のときは、スペースを出力する。</p>	該当期の値	J	K	L	変換後の値	1	2	3	
該当期の値	J	K	L												
変換後の値	1	2	3												

仕様書 (令和2年度)		帳票名		納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 変更者名 金田 麻菜		作成 平成 年 月 日 変更 令和元年11月7日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
32	16	96 99	納期限 (表紙)	N(02) X(10)	9P 7P	“元号” を出力する。 「該当期(502,1)」の値によりパラメタファイルを読み出力する。 * スペースがチャートは、『XX△△XX△△XX』となっている。				パラメタ④参照	
33	17	96	算出基礎年度 (表紙)	N(14)	7P	“算出基礎年度△△元号NN年度” を出力する。“NN” は、[該当年度(498,4)]を和暦変換して出力する。 [算出基礎年度△△令和△2年度]の形式					
34	16	112	保険料額 (表紙)	9(07)	7P	「請求額(503,4 PD)」の値を出力する。				Z, ZZZ, ZZ9編集	
35	16	126	被保険者証番号 (表紙)	X(08)	7P	「被保険者証番号(482,5 PD)」を出力する。					
36	19	95	納付義務者氏名 (表紙)	N(27)	7P	「世帯主名漢字(411,50)」と“△様” を出力する。				右詰出力	
37	21	129	区長名 (表紙)	N(10)	9P	現住所[区コード(1,2)]の値に対応する区長名を出力する。				パラメタ⑦参照	
38	4	156	発行日 (表紙)	N(11)	9P	処理月によりパラメタファイルを読み出力する。				パラメタ⑧参照	
39	6	144	発行局課 (区役所名)	N(11)	9P	現住所[区コード(1,2)]の値に対応する区役所名を出力する。				パラメタ⑨参照	
40	7	144	発行局課 (課・係名)	N(11)	9P	現住所[区コード(1,2)]の値に対応する課・係名を出力する。				パラメタ⑨参照	
41	8	144	発行局課 (郵便番号)	N(09)	9P	「〒」の後に「区コード(1,2)」に対応する「郵便番号」を出力する。				パラメタ⑨参照	
42	9	144	発行局課 (区役所所在地)	N(18)	9P	「区コード(1,2)」に対応する「区役所所在地」を出力する。				パラメタ⑨参照	
43	10	144 148	発行局課 (電話番号)	X(03) X(12)	7P 7P	「TEL」を出力する。 「区コード(1,2)」に対応する「電話番号」を出力する。				パラメタ⑨参照	

仕様書 (令和2年度)		帳票名		納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 変更者名 金田 麻菜		作成 平成 年 月 日 変更 令和元年11月7日	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
44	11	144 148	発行局課 (FAX番号)	X(03) X(12)	7P 7P	「FAX」を出力する。 「区コード(1,2)」に対応する「FAX番号」を出力する。				パラメタ⑨参照	
45	12	148	組数・整理番号	X(09)	7P	[組数(487, 1)]と[整理番号(488, 4 PD)]をハイフンでつないで出力する。 [X-XXXXXXX]の形式					

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名	作成 平成 年 月 日
				変更者名 村越 卓朗	変更 平成30年2月24日

項番5
 GS1-128 バーコードの生成方法について
 GS1-128 バーコードは、「請求額(503,4 PD)」の値が300,000以下のときのみ出力し、300,000を超えるときはスペースを出力する。

注①: 「賦課年度(494,4)」(西暦)の値から「該当年度(498,4)」(西暦)の値を差し引いた値を算出し、設定する。

注②: [該当期(502,1)]は、値が英字となっているため、次のとおり数値に変換して設定する。

該当期の値	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
変換後の値	04	05	06	07	08	09	10	11	12	01	02	03

注③: 処理月は、次のとおり設定する。

システム日付の月の値	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
変換後の値	04	05	06	07	08	09	10	11	12	01	02	03

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名	作成 平成 年 月 日
				変更者名 金田 麻菜	変更 令和元年11月7日

項番5
GS1-128 バーコードの生成方法について

チェックディジットの算定方法

- 1 最右端（チェックディジット）の桁を第1桁とし、すべての偶数桁の数字を加算し、3を掛けたものをAとする。
- 2 最右端（チェックディジット）の桁以外のすべての奇数桁の数字を加算したものをBとする。
- 3 AとBを加算し、Cとする。
- 4 10からCの下一桁の値を差し引いたものをチェックディジットの値とする。
(Cの下一桁の値が0のときは、チェックディジットの値は0とする。)

(例) 賦課区が旭区である被保険者証番号12345678の世帯の平成31年度分保険料が、令和2年度6月期に、10,000円であった場合の計算方法

4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9	8	7	6	5	4	3	2	1	桁の位置番号
9	1	9	2	9	4	0	2	1	1	3	8	0	5	1	1	2	3	4	5	6	7	8	2	0	1	0	6	0	6	2	0	0	8	3	1	0	0	1	0	0	0	0	セット値

$A = (9+9+9+0+1+3+0+1+2+4+6+8+0+0+0+2+0+3+0+1+0+0) \times 3 = 174$

$B = (1+2+4+2+1+8+5+1+3+5+7+2+1+6+6+0+8+1+0+0+0) = 63$

$C = 174 + 63 = 237$

チェックディジット = $10 - 7 = 3$

このほか、バーコードの表示等については、(財)流通システム開発センター発行の「GS1-128による標準料金代理収納ガイドライン」によるものとする。

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名		作成 平成 年 月 日	
				変更者名	金田 麻菜	変更	令和元年11月7日

項番3
OCR部生成方法について

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
「7」を固定出力	「0」を固定出力	「3」を固定出力	会計年度 (494, 4) を和暦に変換して出力 (注)		コード 賦課区 (492, 2) を出力		賦課年度 (494, 4) を和暦に変換して出力 (注)		該当年度 (498, 4) を和暦に変換して出力 (注)				請求額 (503, 4 PD) を出力										証番号 被保険者 (482, 5 PD) を出力				随時サインを出力 *参照	「9」を固定出力 *参照	該当期を出力 *参照	「2」を固定出力	「0」を固定出力	「7」を固定出力	チェックディジット		
× 7 ↓ ○	× 6 ↓ ○	× 5 ↓ ○	× 4 ↓ ○	× 3 ↓ ○	× 2 ↓ ○	× 7 ↓ ○	× 6 ↓ ○	× 5 ↓ ○	× 4 ↓ ○	× 3 ↓ ○	× 2 ↓ ○	× 7 ↓ ○	× 6 ↓ ○	× 5 ↓ ○	× 4 ↓ ○	× 3 ↓ ○	× 2 ↓ ○	× 7 ↓ ○	× 6 ↓ ○	× 5 ↓ ○	× 4 ↓ ○	× 3 ↓ ○	× 2 ↓ ○	× 7 ↓ ○	× 6 ↓ ○	× 5 ↓ ○	× 4 ↓ ○	× 3 ↓ ○	× 2 ↓ ○	× 7 ↓ ○	× 6 ↓ ○	× 5 ↓ ○	× 4 ↓ ○	× 3 ↓ ○	

算出した値の合計値を11で除し余りを求め、11から余りの値を差し引いた値をカラムNo.36(チェックディジット)に設定する。
(ただし、余りが「0」又は「1」のときは、カラムNo.36(チェックディジット)に「0」を設定する。)

- *カラムNo.29の「随時サイン」については、[賦課年度(494, 4)]の値と[該当年度(498, 4)]の値が、同じであるときは「0」を、異なるときは「1」を出力する。
- *カラムNo.31、32の「該当期」は、[該当期(502, 1)]の値を次のとおり数値に変換して設定する。

該当期の値	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
変換後の値	04	05	06	07	08	09	10	11	12	01	02	03

(注) …「2020」の場合は、「02」若しくは「502」と出力する。「2019」の場合は、「31」若しくは「431」と出力する(「01」若しくは「501」とは出力しない)

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名	作成 平成 年 月 日
				変更者名 金田 麻菜	変更 令和元年11月7日

項番3

○OCR部生成方法例：賦課区が旭区である被保険者証番号12345678の世帯の平成31年度分保険料が、令和2年度6月期に10,000円であった場合の計算方法

カラム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
設定値	7	0	3	0	2	5	1	5	0	2	4	3	1	0	0	1	0	0	0	0	1	2	3	4	5	6	7	8	1	9	0	6	2	0	7	
	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
乗数	7	6	5	4	3	2	7	6	5	4	3	2	7	6	5	4	3	2	7	6	5	4	3	2	7	6	5	4	3	2	7	6	5	4	3	
	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
小計a	49	0	15	0	6	10	7	30	0	8	12	6	7	0	0	4	0	0	0	0	5	8	9	8	35	36	35	32	3	18	0	36	10	0	21	

小計aの合計・・・410

410 (合計値) ÷ 11 (モジュラス) = 37... 余り3

11 (モジュラス) - 3 (余り) = 8・・・カラムNo.36に設定するチェックディジットの値

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名	作成 平成 年 月 日
				変更者名 山本 明男	変更 平成28年3月9日

パラメタファイルは、毎年度更新する。ただし、必要に応じて随時改定する場合がある。

パラメタファイル① 「項番5：GS1-128バーコード(メーカーコード)」で使用する。

出力する文字 (UFJニコスの企業コード)

29402

パラメタファイル② 「項番5：GS1-128バーコード(契約企業設定コード)」で使用する。

出力する文字 (横浜市国民健康保険料)

11380

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名	作成 平成 年 月 日
				変更者名 金田 麻菜	変更 令和元年11月7日

パラメタファイル③ 「項番5：GS1-128バーコード(支払期限日)」で使用する。(該当期の2か月後の月の末日)

〔該当期〕 (502, 1)	設定する文字
A	200630
B	200731
C	200831
D	200930

〔該当期〕 (502, 1)	設定する文字
E	201031
F	201130
G	201231
H	210131

〔該当期〕 (502, 1)	設定する文字
I	210228
J	210331
K	210430
L	210531

パラメタファイル④ 「項番10：納期限（済通）、16：納期限（原符）、32：納期限（表紙）」で使用する。

〔該当期〕 (502, 1)	出力する文字
A	△2△△△4△△30
B	△2△△△6△△△1
C	△2△△△6△△30
D	△2△△△7△△31

〔該当期〕 (502, 1)	出力する文字
E	△2△△△8△△31
F	△2△△△9△△30
G	△2△△11△△△2
H	△2△△11△△30

〔該当期〕 (502, 1)	出力する文字
I	△3△△△1△△△4
J	△3△△△2△△△1
K	△3△△△3△△△1
L	△3△△△3△△31

〔該当期〕 (502, 1)	出力する文字
Z	△2△△△6△△30

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名	作成 平成 年 月 日
				変更者名 山本 明男	変更 平成28年3月9日

パラメタファイル⑤ 「項番11：発行局課（済通）、20：発行局課（原符）」で使用する。

現住所[区コード](1,2)	出力する文字
00	△△鶴見区役所
10	△神奈川県役所
20	△△△西区役所
30	△△△中区役所
40	△△△南区役所
41	△△港南区役所
50	保土ヶ谷区役所
51	△△△旭区役所
60	△△磯子区役所

現住所[区コード](1,2)	出力する文字
70	△△金沢区役所
80	△△港北区役所
81	△△△緑区役所
82	△△青葉区役所
83	△△都筑区役所
88	△△△泉区役所
89	△△△栄区役所
90	△△戸塚区役所
91	△△瀬谷区役所

※戸塚の「塚」は、「ヒゲ塚」になります。(JEFコード「C4CD」)
 ※「ヶ」×→「ヶ」○(JEFコード「A5B1」)

以下同じ。
 以下同じ。

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名	作成 平成 年 月 日
				変更者名 岩戸 利江	変更 平成28年2月8日

パラメタファイル⑥

現住所 [区コード] (1, 2)	項番21 : お問い合わせ先 (原符 : TEL)	項番22 : お問い合わせ先 (原符 : FAX)
00	045(510)1807~09	045(510)1898
10	045(411)7124△△△	045(322)1979
20	045(320)8425~26	045(322)2183
30	045(224)8315~16	045(224)8309
40	045(341)1126△△△	045(341)1131
41	045(847)8425~26	045(845)8413
50	045(334)6335△△△	045(334)6334
51	045(954)6134△△△	045(954)5784
60	045(750)2425~27	045(750)2545

現住所 [区コード] (1, 2)	項番21 : お問い合わせ先 (原符 : TEL)	項番22 : お問い合わせ先 (原符 : FAX)
70	045(788)7835~36	045(788)0328
80	045(540)2349△△△	045(540)2355
81	045(930)2341△△△	045(930)2347
82	045(978)2335△△△	045(978)2417
83	045(948)2334~35	045(948)2339
88	045(800)2425~27	045(800)2512
89	045(894)8425△△△	045(895)0115
90	045(866)8449△△△	045(871)5809
91	045(367)5725~26	045(362)2420

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名	作成 平成 年 月 日
				変更者名 金田 麻菜	変更 令和元年11月7日

パラメタファイル⑦ 「項番37：区長名」で使用する。

現住所 [区コード] (1,2)	出力する文字
00	△△△横浜市鶴見区長
10	△△横浜市神奈川区長
20	△△△△横浜市西区長
30	△△△△横浜市中区長
40	△△△△横浜市南区長
41	△△△横浜市港南区長

現住所 [区コード] (1,2)	出力する文字
50	△横浜市保土ヶ谷区長
51	△△△△横浜市旭区長
60	△△△横浜市磯子区長
70	△△△横浜市金沢区長
80	△△△横浜市港北区長
81	△△△△横浜市緑区長

現住所 [区コード] (1,2)	出力する文字
82	△△△横浜市青葉区長
83	△△△横浜市都筑区長
88	△△△△横浜市泉区長
89	△△△△横浜市栄区長
90	△△△横浜市戸塚区長
91	△△△横浜市瀬谷区長

パラメタファイル⑧ 「項番38：発行日」で使用する。

処理月	出力する文字
4月	令和△2年△4月13日
5月	令和△2年△5月15日
6月	令和△2年△6月16日
7月	令和△2年△7月14日
8月	令和△2年△8月14日
9月	令和△2年△9月10日

処理月	出力する文字
10月	令和△2年10月14日
11月	令和△2年11月13日
12月	令和△2年12月10日
1月	令和△3年△1月14日
2月	令和△3年△2月15日
3月	令和△3年△3月11日

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名	作成 平成 年 月 日
				変更者名 山本 明男	変更 平成29年2月20日

パラメタファイル⑨ (その1)

現住所 [区コード] (1,2)	項番39 発行局課 (区役所名)	項番40 発行局課 (課・係名)	項番41 発行局課 (郵便番号)	項番42 発行局課 (区役所所在地)	項番43 発行局課 (電話番号)	項番44 発行局課 (FAX番号)
00	横浜市鶴見区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	230-0051	横浜市鶴見区鶴見中央3-20-1△△	(510)1807-09	(510)1898
10	横浜市神奈川区役所△△	保険年金課保険係△△△△	221-0824	横浜市神奈川区広台太田町3-8△△△	(411)7124△△△	(322)1979
20	横浜市西区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	220-0051	横浜市西区中央1-5-10△△△△△	(320)8425-26	(322)2183
30	横浜市中区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	231-0021	横浜市中区日本大通35△△△△△△△	(224)8315-16	(224)8309
40	横浜市南区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	232-0024	横浜市南区浦舟町2-33△△△△△△	(341)1126△△△	(341)1131
41	横浜市港南区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	233-0003	横浜市港南区港南4-2-10△△△△△	(847)8425-26	(845)8413
50	横浜市保土ヶ谷区役所△	保険年金課保険係△△△△	240-0001	横浜市保土ヶ谷区川辺町2-9△△△△	(334)6335△△△	(334)6334
51	横浜市旭区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	241-0022	横浜市旭区鶴ヶ峰1-4-12△△△△△	(954)6134△△△	(954)5784
60	横浜市磯子区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	235-0016	横浜市磯子区磯子3-5-1△△△△△	(750)2425-27	(750)2545

仕様書 (令和2年度)	帳票名	納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名	作成 平成 年 月 日
				変更者名 麦谷 詩織	変更 平成29年8月30日

パラメタファイル⑨ (その2)

現住所 [区コード] (1,2)	項番39 発行局課 (区役所名)	項番40 発行局課 (課・係名)	項番41 発行局課 (郵便番号)	項番42 発行局課 (区役所所在地)	項番43 発行局課 (電話番号)	項番44 発行局課 (FAX番号)
70	横浜市金沢区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	236-0021	横浜市金沢区泥亀2-9-1△△△△△	(788)7835-36	(788)0328
80	横浜市港北区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	222-0032	横浜市港北区大豆戸町26-1△△△△	(540)2349△△△	(540)2355
81	横浜市緑区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	226-0013	横浜市緑区寺山町118△△△△△△△	(930)2341△△△	(930)2347
82	横浜市青葉区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	225-0024	横浜市青葉区市ケ尾町31-4△△△△	(978)2335△△△	(978)2417
83	横浜市都筑区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	224-0032	横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-1△△△	(948)2334-35	(948)2339
88	横浜市泉区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	245-0024	横浜市泉区和泉中央北5-1-1△△△	(800)2425-27	(800)2512
89	横浜市栄区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	247-0005	横浜市栄区桂町303-19△△△△△	(894)8425△△△	(895)0115
90	横浜市戸塚区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	244-0003	横浜市戸塚区戸塚町16-17△△△△	(866)8449△△△	(871)5809
91	横浜市瀬谷区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	246-0021	横浜市瀬谷区二ツ橋町190△△△△△	(367)5725-26	(362)2420

仕様書 令和2年度		帳票名		旧被扶養者減免承認決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 金田 麻菜 変更者名		作成 令和元年11月18日 変更	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容					備考
1	3	70	文書番号	N(11)	9P	「文書番号(1,22)」を出力する。					
2	4	70	通知年月日	N(11)	9P	「通知年月日(23,22)」を出力する。					
3	5	34	整理番号1	X(02) X(05)	7P	「整理番号 現住所区(434,2)」を出力する。 「整理番号 区毎連番(436,5)」を出力する。					
4	6	15	郵便番号	X(08)	7P	「送付先郵便番号(45,8)」を出力する。					
5	7	15	あて先(1行目)	N(25)	9P	「送付先住所1(53,50)」を出力する。 「送付先住所1(53,50)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
6	8	15	あて先(2行目)	N(25)	9P	「送付先住所2(103,50)」を出力する。 「送付先住所2(103,50)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
7	9	15	あて先(3行目)	N(25)	9P	「送付先住所3(153,50)」を出力する。 「送付先住所3(153,50)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
8	10	15	送付先氏名	N(27)	9P	「送付先氏名(203,54)」を出力する。					右詰めで出力
9	12	16	郵便用カスタマバーコード	N(23)	9P	「カスタマバーコード(257,46)」を出力する。 「カスタマバーコード(257,46)」が"SPACE"のとき"SPACE"を出力する。					
10	7	61	発行局課1(区役所名)	N(11)	9P	「発行局課1 区役所名(303,22)」を出力する。					
11	8	61	発行局課2(課・係名)	N(12)	9P	「発行局課2 課・係名(325,24)」を出力する。					

仕様書 令和2年度		帳票名		旧被扶養者減免承認決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 金田 麻菜 変更者名		作成 令和元年11月18日 変更	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
12	9	61	発行局課3(区役所住所)	N(18)	9P	「発行局課3 区役所住所(349,36)」を出力する。					
13	10	61	TEL番号	X(12) N(01) X(02) N(02) X(01)	7P	「TEL1(385,12)」を出力する。 「TEL2(397,2)」を出力する。 「TEL3(399,2)」を出力する。 「TEL4(401,4)」を出力する。 「TEL3(405,1)」を出力する。				[例] 045(123)4567~08△△ △ 045(123)4567△△(代表)	
14-1	11	61	FAX番号	X(12)	7P	「FAX1(406,12)」を出力する。				「999(999)9999」	
14-2	11	74	FAX表記	N(08)	7P	「FAX2(418,16)」を出力する。					
15	13	66	整理番号2	X(02) X(05)	7P	「整理番号 現住所区(434,2)」を出力する。 「整理番号 区毎連番(436,5)」を出力する。					
16	15	66	区長名	N(09)	9P	「賦課区長名(434,18)」を出力する。					
17	16	43	被保険者証番号	X(08)	7P	「被保険者証番号(452,8)」を出力する。					
18	18	19	世帯主氏名	N(27)	9P	「世帯主名(460,54)」を出力する。					
19	20	14	減免決定メッセージ	N(42)	9P	「申請年度(514,8)」を出力し、次の文言を後ろに繋げる。 「年度分国民健康保険料の減免については、次のとおり決定しましたので通知します。△△」 を出力する。				例: 「令和△2年度分国民健康保険料の減免については、次のとおり決定しましたので通知します。△△」	

仕様書 令和2年度		帳票名		旧被扶養者減免承認決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 金田 麻菜 変更者名		作成 令和元年11月18日 変更	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
20	30	17	決定した減免額	9(07)	7P	「減免額合計(706,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
21	35	17	減免前保険料額	9(07)	7P	「減免前保険料合計(702,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
22	39	17	減免後保険料額	9(07)	7P	「減免後保険料合計(710,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
<p>項番 24-1 ~ 27-10 までの項目は、項番 23-1 ~ 23-10 の対応する枝番が"SPACE"のとき、行全体を出力しない。</p> <p>例：23-3 が"SPACE"のとき、項番 24-3 、25-3 、26-3 、27-3 を"SPACE"にする。</p>											
23-1	30	39	納期1	X(02)	7P	「納期(522,2)」を出力する。				「△6~△3」固定	
23-2	31	39	納期2	X(02)	7P	「納期(540,2)」を出力する。				「△6~△3」固定	
23-3	32	39	納期3	X(02)	7P	「納期(558,2)」を出力する。				「△6~△3」固定	
23-4	33	39	納期4	X(02)	7P	「納期(576,2)」を出力する。				「△6~△3」固定	
23-5	34	39	納期5	X(02)	7P	「納期(594,2)」を出力する。				「△6~△3」固定	
23-6	35	39	納期6	X(02)	7P	「納期(612,2)」を出力する。				「△6~△3」固定	
23-7	36	39	納期7	X(02)	7P	「納期(630,2)」を出力する。				「△6~△3」固定	
23-8	37	39	納期8	X(02)	7P	「納期(648,2)」を出力する。				「△6~△3」固定	
23-9	38	39	納期9	X(02)	7P	「納期(666,2)」を出力する。				「△6~△3」固定	

仕様書 令和2年度		帳票名		旧被扶養者減免承認決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 金田 麻菜 変更者名		作成 令和元年11月18日 変更	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
23-10	39	39	納期10	X(02)	7P	「納期(684,2)」を出力する。				「△6~△3」固定	
24-1	30	42	月期1	N(02)	9P	「月期(524,4)」を出力する。				「月期」固定	
24-2	31	42	月期2	N(02)	9P	「月期(542,4)」を出力する。				「月期」固定	
24-3	32	42	月期3	N(02)	9P	「月期(560,4)」を出力する。				「月期」固定	
24-4	33	42	月期4	N(02)	9P	「月期(578,4)」を出力する。				「月期」固定	
24-5	34	42	月期5	N(02)	9P	「月期(596,4)」を出力する。				「月期」固定	
24-6	35	42	月期6	N(02)	9P	「月期(614,4)」を出力する。				「月期」固定	
24-7	36	42	月期7	N(02)	9P	「月期(632,4)」を出力する。				「月期」固定	
24-8	37	42	月期8	N(02)	9P	「月期(650,4)」を出力する。				「月期」固定	
24-9	38	42	月期9	N(02)	9P	「月期(668,4)」を出力する。				「月期」固定	
24-10	39	42	月期10	N(02)	9P	「月期(686,4)」を出力する。				「月期」固定	
25-1	30	48	減免前保険料1	9(07)	7P	「期別減免前保険料(528,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
25-2	31	48	減免前保険料2	9(07)	7P	「期別減免前保険料(546,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
25-3	32	48	減免前保険料3	9(07)	7P	「期別減免前保険料(564,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
25-4	33	48	減免前保険料4	9(07)	7P	「期別減免前保険料(582,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
25-5	34	48	減免前保険料5	9(07)	7P	「期別減免前保険料(600,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
25-6	35	48	減免前保険料6	9(07)	7P	「期別減免前保険料(618,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	

仕様書 令和2年度		帳票名		旧被扶養者減免承認決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 金田 麻菜 変更者名		作成 令和元年11月18日 変更	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
25-7	36	48	減免前保険料7	9(07)	7P	「期別減免前保険料(636,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
25-8	37	48	減免前保険料8	9(07)	7P	「期別減免前保険料(654,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
25-9	38	48	減免前保険料9	9(07)	7P	「期別減免前保険料(672,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
25-10	39	48	減免前保険料10	9(07)	7P	「期別減免前保険料(690,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
26-1	30	59	減免額1	9(07)	7P	「期別減免額(532,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
26-2	31	59	減免額2	9(07)	7P	「期別減免額(550,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
26-3	32	59	減免額3	9(07)	7P	「期別減免額(568,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
26-4	33	59	減免額4	9(07)	7P	「期別減免額(586,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
26-5	34	59	減免額5	9(07)	7P	「期別減免額(604,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
26-6	35	59	減免額6	9(07)	7P	「期別減免額(622,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
26-7	36	59	減免額7	9(07)	7P	「期別減免額(640,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
26-8	37	59	減免額8	9(07)	7P	「期別減免額(658,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
26-9	38	59	減免額9	9(07)	7P	「期別減免額(676,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
26-10	39	59	減免額10	9(07)	7P	「期別減免額(694,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	

仕様書 令和2年度		帳票名		旧被扶養者減免承認決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 金田 麻菜 変更者名		作成 令和元年11月18日 変更	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
27-1	30	70	減免後保険料1	9(07)	7P	「期別減免後保険料(536,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
27-2	31	70	減免後保険料2	9(07)	7P	「期別減免後保険料(554,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
27-3	32	70	減免後保険料3	9(07)	7P	「期別減免後保険料(572,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
27-4	33	70	減免後保険料4	9(07)	7P	「期別減免後保険料(590,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
27-5	34	70	減免後保険料5	9(07)	7P	「期別減免後保険料(608,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
27-6	35	70	減免後保険料6	9(07)	7P	「期別減免後保険料(626,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
27-7	36	70	減免後保険料7	9(07)	7P	「期別減免後保険料(644,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
27-8	37	70	減免後保険料8	9(07)	7P	「期別減免後保険料(662,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
27-9	38	70	減免後保険料9	9(07)	7P	「期別減免後保険料(680,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
27-10	39	70	減免後保険料10	9(07)	7P	「期別減免後保険料(698,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
28	48	48	減免前保険料合計	9(07)	7P	「減免前保険料合計(702,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
29	48	59	減免額合計	9(07)	7P	「減免額合計(706,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	
30	48	70	減免後保険料合計	9(07)	7P	「減免後保険料合計(710,4,PD)」を出力する。				Z,ZZZ,ZZ9編集	

仕様書 令和2年度		帳票名		旧被扶養者減免承認決定通知書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 金田 麻菜 変更者名		作成 令和元年11月18日 変更	
項番	行	列	項目名	属性(桁)	サイズ	編集内容				備考	
31	50	37	計算年月日メッセージ	N(32)	9P	「処理年月日(714,22)」を出力し、次の文言を後ろに繋げる。 「現在のあなたの世帯の状況で計算しています。」				例: 「令和△2年△6月17日現在のあなたの世帯の状況で計算しています。」	
32	52	13	備考欄メッセージ	N(53)	9P	「減免額合計(706,4,PD)」が"0"のときは次の文言を出力し、"0"以外は"SPACE"を出力する。 「均等割額の5割または7割減額に該当するか所得割額が0円なので、減免額は0円です。△△△△△△△△△△△△」					
33	3	18	タイトル(見出し)	N(22)	12P	「申請年度(514,8)」を出力し、次の文言を後ろに繋げる。 「年度国民健康保険料減免承認決定通知書」を出力する。				例: 「令和△2年度国民健康保険料減免承認決定通知書」	
34	23	12	タイトル(内容)	N(05)	12P	「承認の内容」を出力する。					
35	28	13	1. 減免額(見出し)上段	N(08)	9P	「決定した減免額△」を出力する。					
36	33	13	1. 減免額(見出し)中段	N(08)	9P	「減免前保険料額△」を出力する。					
37	37	13	1. 減免額(見出し)下段	N(08)	9P	「減免後保険料額△」を出力する。					
38	28	48	2. 各納期の減免額(見出し)左側	N(08)	9P	「△減免前保険料△」を出力する。					
39	28	59	2. 各納期の減免額(見出し)中側	N(08)	9P	「減△△免△△額△」を出力する。					
40	28	70	2. 各納期の減免額(見出し)右側	N(08)	9P	「△減免後保険料△」を出力する。					
41	50	12	備考欄(見出し)	N(05)	12P	「備考△△△」を出力する。					

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (件数表：区用) (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 丁野 政幸	作成 平成16年 2月 4日
				変更者名 高城 護	変更 平成30年12月 7日

このリストは、各区役所ごとの作成件数を各区分(区内分は郵便番号別)ごとに把握し、各区役所で発送に係る事務を処理するために作成する。

出力部数は、各区役所分の1部。

作成条件

- ① ソート順は、徴収区(10,2)の値の昇順とし、パラメタファイル①の区名を出力する。
- ② 帳票名は、“***△督促状付き納付書出力件数表(元号NN年度NN月期)△***”とする。
元号は、“平成”、続くNNは処理年度(和暦年度)の値とする。値が一桁のときは“△N”とする。
(例 処理年月が平成30年4月~31年3月=30、平成31年4月~32年3月=31)
NN月期のNNは処理月(システムデータの月の値)を出力する。
- ③ 作成年月日は、システムデータより取得する。(“99/29/29”の形式により、西暦で出力する。)
- ④ ページ数は、単純に"0,001"からカウントする。(18区なので、1~18ページとなる。)
- ⑤ 「区内分」は、[区内外(27,1)]の値が"2"であるものをカウントする。
- ⑥ 「区内分」は、パラメタファイル②で指定する郵便番号毎に分けてカウントする。[郵便番号(29,3)]の値により判断する。
- ⑦ 「区外分」は、[区内外(27,1)]の値が"2"以外であるものをカウントする。
- ⑧ 「納付書」は、[口座振替不能事由(542,1)]の値が"1"、"2"、"3"、"4"、"8"、"9"以外であるものをカウントする。
- ⑨ 「1：資金不足」は、[口座振替不能事由(542,1)]の値が"1"であるものをカウントする。
- ⑩ 「2：取引なし」は、[口座振替不能事由(542,1)]の値が"2"であるものをカウントする。
- ⑪ 「3：振替停止」は、[口座振替不能事由(542,1)]の値が"3"であるものをカウントする。
- ⑫ 「4：依頼書なし」は、[口座振替不能事由(542,1)]の値が"4"であるものをカウントする。
- ⑬ 「8：取消依頼」は、[口座振替不能事由(542,1)]の値が"8"であるものをカウントする。
- ⑭ 「9：その他」は、[口座振替不能事由(542,1)]の値が"9"であるものをカウントする。
- ⑮ 「口座世帯計」は、[口座振替不能事由(542,1)]の値が"1"、"2"、"3"、"4"、"8"又は"9"であるものをカウントする。

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (出力件数表：局用) (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 丁野 政幸	作成 平成16年 2月 4日
				変更者名 高城 護	変更 平成30年12月 7日

このリストは、作成件数を各区分（作成区分識別コード）ごとに把握し、委託料を算定する等のために作成する。

出力部数は、横浜市役所分と委託業者分の2部。

作成条件

- ① この帳票は、区用のリストの最下段及び最右列に出力した合計の値を出力する。
- ② 帳票名は、“***△督促状付き納付書出力件数表（元号NN年度NN月期）△***”とする。
元号は、“平成”、続くNNは処理年度（和暦年度）の値とする。値が一桁のときは“△N”とする。
(例 処理年月が平成30年4月～31年3月＝30、平成31年4月～32年3月＝31)
NN月期のNNは処理月（システムデータの月の値）を出力する。
- ③ 作成年月日は、システムデータより取得する。（“99/29/29”の形式により、西暦で出力する。）
- ④ ページ数は、単純に"0,001"からカウントする。

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (出力件数表) (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 丁野 政幸	作成 平成16年 2月 4日
				変更者名	変更 平成 年 月 日

* リストに使用するストックフォーム用紙は、貴社で御用意ください。(横浜市からは、支給しません。)
「区用」のものは各区役所へ、「局用」のものは横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係へ納品してください。納品の際、リストは帳票を梱包する箱の中へ入れ、箱の胴部に“リスト在中”と表示してください。

パラメタファイルは、必要に応じて随時改定する場合がある。

パラメタファイル① 「区用」のリストで使用する。

徴収区 (10,2)の値	出力する文字
00	鶴見区△△
10	神奈川区△
20	西区△△△
30	中区△△△
40	南区△△△
41	港南区△△
50	保土ヶ谷区
51	旭区△△△
60	磯子区△△

徴収区 (10,2)の値	出力する文字
70	金沢区△△
80	港北区△△
81	緑区△△△
82	青葉区△△
83	都筑区△△
88	泉区△△△
89	栄区△△△
90	戸塚区△△
91	瀬谷区△△

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (出力件数表：区用) (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 丁野 政幸	作成 平成16年 2月 4日
				変更者名	変更 平成 年 月 日

パラメタファイル② 区内分に出力する「郵便番号」で使用する。

徴収区(10,2)の値	上段に出力する文字	下段に出力する文字
00	230	△△△
10	221	△△△
20	220	△△△
30	231	△△△
40	232	△△△
41	233	234
50	240	△△△
51	241	△△△
60	235	△△△

徴収区(10,2)の値	上段に出力する文字	下段に出力する文字
70	236	△△△
80	222	223
81	226	△△△
82	225	227
83	224	△△△
88	245	△△△
89	244	247
90	244	245
91	246	△△△

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
				変更者名 高城 護	変更 平成30年12月 7日

1 督促状の編集

項番	行	列	項目名	属性	サイズ	編集内容	備考
1	3	18	賦課年度	N(06)	12P	“NNNN年度”を出力する。“NNNN”については、[賦課年度(12,3)]を和暦漢字変換したものを設定する。(12,1)は、元号の意である。)	※例) 401=平成 元年度、 431=平成31年度
2	3	59	過年度随時	N(07)	12P	[賦課年度(12,3)]≠[該当年度(15,3)]であるときは、“(過年度随時)”を出力する。 上記以外のときは、スペースを出力する。	
3	5	18	整理番号	X(09)	10CPI	[整理番号(1,9)]を出力する。	

あて名住所(上段)(中段)及び(下段)については、[住所(236,100)]の有効文字数に応じて編集する。

(1) [住所(236,100)]の有効文字数が25文字以内のとき

4-1	7	18	あて名住所(上段)	N(25)	9P	[住所(236,50)]を出力する。	
4-2	8	18	あて名住所(中段)	N(25)	9P	スペースを出力する。	
4-3	9	18	あて名住所(下段)	N(25)	9P	[方書(336,50)]を出力する。	

仕様書 (平成31年度)		帳票名		督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 藤岡 謙二		作成 平成18年 1月12日	
								変更者名		変更 平成 年 月 日	
項番	行	列	項目名	属性	サイズ	編集内容					備考
(2) [住所(236,100)]の有効文字数が26文字以上50文字以内のとき											
4-1	7	18	あて名住所(上段)	N(25)	9P	[住所(236,50)]を出力する。					
4-2	8	18	あて名住所(中段)	N(25)	9P	[住所(286,50)]を出力する。					
4-3	9	18	あて名住所(下段)	N(25)	9P	[方書(336,50)]を出力する。					
(3) [住所(236,100)]の有効文字数が0文字のとき											
4-1	7	18	あて名住所(上段)	N(25)	9P	スペースを出力する。					
4-2	8	18	あて名住所(中段)	N(25)	9P	スペースを出力する。					
4-3	9	18	あて名住所(下段)	N(25)	9P	[方書(336,50)]を出力する。					

仕様書 (平成31年度)		帳票名		督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 藤岡 謙二 変更者名 高城 護		作成 平成18年 1月12日 変更 平成30年12月 7日	
項番	行	列	項目名	属性	サイズ	編集内容				備考	
5	14	18	納付義務者氏名	N(25)	9P	〔世帯主名(36,50)〕と“△様”を出力する				右詰出力	
6	17	21	発行局課(区役所名)	N(11)	9P	〔徴収区(10,2)〕の値に呼応する区役所名を出力する。				パラメタ⑧参照	
7	18	21	発行局課(課・係名)	N(12)	9P	〔徴収区(10,2)〕の値に呼応する課・係名を出力する。				パラメタ⑧参照	
8	19	21	発行局課(区役所郵便番号)	N(01)	9P	“〒”を出力する。				パラメタ⑧参照	
	19	23		X(8)	10CPI	〔徴収区(10,2)〕の値に呼応する区役所郵便番号を出力する。					
9	20	21	発行局課(区役所住所)	N(18)	9P	〔徴収区(10,2)〕の値に呼応する区役所住所を出力する。				パラメタ⑧参照	
10	21	21	発行局課(TEL:係)	X(03)	10CPI	“TEL”を出力する。				パラメタ⑧参照	
	21	25		X(12)	10CPI	〔徴収区(10,2)〕の値に呼応するTEL:係を出力する。					
11	22	21	発行局課(FAX:係)	X(03)	10CPI	“FAX”を出力する。				パラメタ⑧参照	
	22	25		X(09)	10CPI	〔徴収区(10,2)〕の値に呼応するFAX:係を出力する。					
12	7	61	被保険者証番号	X(08)	10CPI	〔証番号(18,5 PD)〕を出力する。					
13	7	75	発行日	N(11)	9P	〔送付日(231,5 PD)〕を読み込み、和暦漢字変換し、出力する。 (例 20190401=平成31年 4月 1日。19890401=平成 元年 4月 1日)					

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
					変更者名 高城 護	変更 平成30年12月 7日

項番	行	列	項目名	属性	サイズ	編集内容	備考
14	10	59	指定期限	N(11)	9P	〔送付日(226,5 PD)〕を読み込み、和暦漢字変換し、出力する。 (例 20190401=平成31年 4月 1日。19890401=平成 元年 4月 1日)	
15	10	79	督促金額	9(06)	10CPI	〔督促金額(23,4 PD)〕の値を出力する。	ZZZ,ZZ9編集
16	13	57	算出基礎年度	N(06)	9P	NNNN年度”を出力する。“NNNN”については、〔該当年度(15,3)〕 の値より設定する。(〔15,1〕は、元号の意である。)	※例) 401=平成 元年 度、431=平成31年度
17	13	65	過年度随時	N(07)	9P	〔賦課年度(12,3)〕≠〔該当年度(15,3)〕であるときは、 “(過年度随時)”を出力する。 上記以外のときは、スペースを出力する。	
18	13	80	納期	X(02)	10CPI	システムデータの月の値により、次の表に従い変換した値を出力する。	

* システムデータの前月を設定することになる。

システムデータの月の値	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
変換後の値	Δ3	Δ4	Δ5	Δ6	Δ7	Δ8	Δ9	10	11	12	Δ1	Δ2

19	21	67	区長名	N(10)	9P	〔徴収区(10,2)〕の値に呼応する区長名を出力する。	パラメタ⑦参照
----	----	----	-----	-------	----	-----------------------------	---------

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
				変更者名 高城 護	変更 平成30年12月 7日

2 受入済通知書の編集

項番	行	列	項目名	属性	サイズ	編集内容	備考
22	28	22	賦課年度(済通)	N(06)	9P	“NNNN年度”を出力する。“NNNN”については、[賦課年度(12,3)]を和暦漢字変換したものを設定する。(12,1)は、元号の意である。)	※例) 401=平成 元年度、 431=平成31年度
23	28	30	納期(済通)	X(02)	10CPI	システムデータの月の値により、次の表に従い変換した値を出力する。	

* システムデータの前月を設定することになる。

システムデータの月の値	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
変換後の値	Δ3	Δ4	Δ5	Δ6	Δ7	Δ8	Δ9	10	11	12	Δ1	Δ2

24	31	14	OCR読みとり部(済通)	X(36)	10CPI	別に記載する「OCR部生成方法」を参照。	
----	----	----	--------------	-------	-------	----------------------	--

バーコードメッセージ(上段)(中段)及び(下段)については、[督促金額(23,4 PD)]の値に応じて編集する。

(1) [督促金額(23,4 PD)]の値が300,000以下のとき

25-1	34	14	バーコードメッセージ(上段)	N(18)	9P	“△△△コンビニ収納用バーコード△△△”を出力する。	
25-2	35	14	バーコードメッセージ(中段)	N(18)	9P	スペースを出力する。	
25-3	36	14	バーコードメッセージ(下段)	N(18)	9P	スペースを出力する。	

仕様書 (平成31年度)		帳票名		督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 藤岡 謙二 変更者名 高城 護		作成 平成18年 1月12日 変更 平成30年12月 7日	
項番	行	列	項目名	属性	サイズ	編集内容				備考	
バーコードメッセージ(上段)(中段)及び(下段)については、[督促金額(23,4 PD)]の値に応じて編集する。 (2) [督促金額(23,4 PD)]の値が300,000を超えるとき											
25-1	34	14	バーコードメッセージ(上段)	N(18)	9P	“納付書1枚あたりの金額が30万円を”を出力する。					
25-2	35	14	バーコードメッセージ(中段)	N(18)	9P	“超えたため、コンビニエンスストアでは”を出力する。					
25-3	36	14	バーコードメッセージ(下段)	N(18)	9P	“お取り扱いできません。△△△△△△△”を出力する。					
26			GS1-128 バーコード			別に記載する「GS1-28 バーコードの生成方法」を参照。 [督促金額(23,4 PD)]の値が300,000以下のときのみ、出力する。				パラメタ①、② 及び③参照	
27	35	43	被保険者証番号(済通)	X(08)	10CPI	[証番号(18,5 PD)]を出力する。					
28	37	43	保険料額(済通)	9(06)	10CPI	[督促金額(23,4 PD)]を出力する。				ZZZ,ZZ9編集	
29	39	44	発行年度・期(済通)	9(02)	10CPI	処理年度(和暦年度)を出力する。 (例 平成29年4月~30年3月=29、平成30年4月~31年3月=30)				Z9編集 右詰出力	
	39	46		N(01)	9P	“・”を出力する。					
	39	47		9(02)	10CPI	処理月=システムデータの月の値を出力する。					
30	43	13	納付義務者氏名(済通)	N(27)	7P	[世帯主名(36,50)]と“△様”と出力する。				右詰出力	
31	44	18	指定期限(済通)	N(11)	9P	[指定期限(226,5 PD)]を読み込み、和暦漢字変換し、出力する。 (例 20190401=平成31年 4月 1日。19890401=平成 元年 4月 1日)					
32	45	17	発行局課(済通)	N(07)	9P	[徴収区(10,2)]の値に呼応する区役所名を出力する。				パラメタ④参照	

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
				変更者名 高城 護	変更 平成30年12月 7日

3 原符の編集

項番	行	列	項目名	属性	サイズ	編集内容	備考
33	28	59	賦課年度 (原符)	N(06)	9P	“NNNN年度”を出力する。“NNNN”については、[賦課年度(12,3)]を和暦漢字変換したものを設定する。(12,1)は、元号の意である。) ※例) 401=平成 元年度、431=平成31年度	
34	28	67	納期 (原符)	X(02)	10CPI	システムデータの月の値により、次の表に従い変換した値を出力する。	

* システムデータの前月を設定することになる。

システムデータの月の値	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
変換後の値	Δ3	Δ4	Δ5	Δ6	Δ7	Δ8	Δ9	10	11	12	Δ1	Δ2

35	31	60	被保険者証番号 (原符)	X(08)	10CPI	[証番号(18,5 PD)]を出力する。	
36	31	80	発行年度・期 (原符)	9(02)	10CPI	処理年度(和暦年度)を出力する。 (例 平成29年4月~30年3月=29、平成30年4月~31年3月=30) “・”を出力する。	Z9編集 右詰出力
		N(01)		9P			
		83		9(02)	10CPI	処理月=システムデータの月の値を出力する。	Z9編集 右詰出力
37	34	58	指定期限 (原符)	N(11)	9P	[指定期限(226,5 PD)]を読み込み、和暦漢字変換し、出力する。 (例 20190401=平成31年 4月 1日。19890401=平成 元年 4月 1日)	

仕様書 (平成31年度)		帳票名		督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 藤岡 謙二 変更者名 中尾 啓史		作成 平成18年 1月12日 変更 平成24年 3月27日	
項番	行	列	項目名	属性	サイズ	編集内容				備考	
38	35	58	算出基礎年度 (原符)	N(14)	7P	“算出基礎年度”と“△△”と「該当年度(15,3)」の値により読み込んだパラメタファイルの値をつないで出力する。 [算出基礎年度△△平成19年度]の形式				パラメタ⑤参照	
39	34	79	督促金額 (原符)	9(06)	10CPI	[督促金額(23,4 PD)]の値を出力する。				ZZZ,ZZ9編集	
40	38	55	納付義務者氏名 (原符)	N(27)	9P	[世帯主名(36,50)]と“△様”を出力する。				右詰出力	
41	41	62	発行局課 (原符)	N(07)	9P	[徴収区(10,2)]の値に呼応する区役所名を出力する。				パラメタ④参照	
42	43	57	お問い合わせ先 (原符: TEL)	X(03)	10CPI	“TEL”を出力する。				パラメタ⑥参照	
		61		X(15)	10CPI	[徴収区(10,2)]の値に呼応するお問い合わせ先 (原符: TEL) を出力する。					
43	44	57	お問い合わせ先 (原符: FAX)	X(03)	10CPI	“FAX”を出力する。				パラメタ⑥参照	
		61		X(12)	10CPI	[徴収区(10,2)]の値に呼応するお問い合わせ先 (原符: FAX) を出力する。					

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
				変更者名 高城 護	変更 平成30年12月 7日

4 表紙の編集

項番	行	列	項目名	属性	サイズ	編集内容	備考
44	28	100	賦課年度	N(06)	12P	“NNNN年度”を出力する。“NNNN”については、[賦課年度(12,3)]を和暦漢字変換したものを設定する。(12,1)は、元号の意である。)	※例) 401=平成 元年度、 431=平成31年度
45	30	100	郵便番号	X(08)	10CPI	[郵便番号(29,3)]と[郵便番号(32,4)]をハイフンでつないで出力する。[123-4567]の形式に編集する。	
46	30	122	整理番号	X(09)	10CPI	[整理番号(1,9)]を出力する。	

あて名住所(上段)(中段)及び(下段)については、[住所(236,100)]の有効文字数に応じて編集する。

(1) [住所(236,100)]の有効文字数が25文字以内のとき

47-1	31	100	あて名住所(上段)	N(25)	9P	[住所(236,50)]を出力する。	
47-2	32	100	あて名住所(中段)	N(25)	9P	[方書(336,50)]を出力する。	
47-3	33	100	あて名住所(下段)	N(25)	9P	スペースを出力する。	

仕様書 (平成31年度)		帳票名		督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 藤岡 謙二 変更者名 中尾 啓史		作成 平成18年 1月12日 変更 平成24年 3月27日	
項番	行	列	項目名	属性	サイズ	編集内容				備考	
(2) [住所(236,100)]の有効文字数が26文字以上50文字以内のとき											
47-1	31	100	あて名住所(上段)	N(25)	9P	[住所(236,50)]を出力する。					
47-2	32	100	あて名住所(中段)	N(25)	9P	[住所(286,50)]を出力する。					
47-3	33	100	あて名住所(下段)	N(25)	9P	[方書(336,50)]を出力する。					
(3) [住所(236,100)]の有効文字数が0文字のとき											
47-1	31	100	あて名住所(上段)	N(25)	9P	スペースを出力する。					
47-2	32	100	あて名住所(中段)	N(25)	9P	スペースを出力する。					
47-3	33	100	あて名住所(下段)	N(25)	9P	[方書(336,50)]を出力する。					
48	34	100	あて名氏名	N(27)	9P	[送付先氏名(492,50)]と“△様”を出力する。				右詰出力	
49	36	101	郵便用カスタマーバーコード	N(23)	9P	[郵便番号(29,7)]、[住所(236,100)]及び [方書(336,50)]より数字を抜き出し、 郵便用カスタマーバーコードを生成し出力する。					

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
					変更者名 高城 護	変更 平成30年12月 7日

項番	行	列	項目名	属性	サイズ	編集内容	備考
50	38	101	賦課年度(表紙)	N(06)	9P	“NNNN年度”を出力する。“NNNN”については、[賦課年度(12,3)]を和暦漢字変換したものを設定する。(12,1)は、元号の意である。) ※例) 401=平成 元年度、431=平成31年度	
51	38	109	納期(表紙)	X(02)	10CPI	システムデータの月の値により、次の表に従い変換した値を出力する。	

* システムデータの前月を設定することになる。

システムデータの月の値	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
変換後の値	Δ3	Δ4	Δ5	Δ6	Δ7	Δ8	Δ9	10	11	12	Δ1	Δ2

52	40	95	指定期限	N(11)	9P	[指定期限(226,5 PD)]を読み込み、和暦漢字変換し、出力する。 (例 20190401=平成31年 4月 1日。19890401=平成 元年 4月 1日)	
53	41	95	算出基礎年度	N(14)	7P	“算出基礎年度”と“△△”と[該当年度(15,3)]の値により読み込んだパラメタファイルの値をつないで出力する。 [算出基礎年度△△平成19年度]の形式	パラメタ⑤参照
54	40	114	督促金額	9(06)	10CPI	[督促金額(23,4 PD)]の値を出力する。	ZZZ,ZZ9編集
55	40	126	被保険者証番号	X(08)	10CPI	[証番号(18,5 PD)]を出力する。	
56	43	95	納付義務者氏名	N(27)	9P	[世帯主名(36,50)]と“△様”を出力する。	右詰出力

仕様書 (平成31年度)		帳票名		督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)		横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403		作成者名 藤岡 謙二 変更者名 高城 護		作成 平成18年 1月12日 変更 平成30年12月 7日	
項番	行	列	項目名	属性	サイズ	編集内容				備考	
57	45	125	区長名	N(10)	9P	[徴収区(10,2)]の値に呼応する区長名を出力する。				パラメタ⑦参照	
58	28	153	発行日	N(11)	9P	[送付日(231,5 PD)]を読み込み、和暦漢字変換し、出力する。 (例 20190401=平成31年 4月 1日。19890401=平成 元年 4月 1日)					
59	30	144	発行局課 (区役所名)	N(11)	9P	[徴収区(10,2)]の値に呼応する区役所名を出力する。				パラメタ⑧参照	
60	31	144	発行局課 (課・係名)	N(12)	9P	[徴収区(10,2)]の値に呼応する課・係名を出力する。				パラメタ⑧参照	
61	32	144	発行局課 (区役所郵便番号)	N(02)	9P	“〒”を出力する。				パラメタ⑧参照	
		146		X(8)	10CPI	[徴収区(10,2)]の値に呼応する区役所郵便番号を出力する。					
62	33	144	発行局課 (区役所住所)	N(18)	9P	[徴収区(10,2)]の値に呼応する区役所住所を出力する。				パラメタ⑧参照	
63	34	144	発行局課 (TEL:係)	X(03)	10CPI	“TEL”を出力する。				パラメタ⑧参照	
		148		X(12)	10CPI	[徴収区(10,2)]の値に呼応するTEL:係を出力する。					
64	35	144	発行局課 (FAX:係)	X(03)	10CPI	“FAX”を出力する。				パラメタ⑧参照	
		148		X(09)	10CPI	[徴収区(10,2)]の値に呼応するFAX:係を出力する。					

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403													作成者名 藤岡 謙二					作成 平成18年 1月12日				
																変更者名 平林 真紀子					変更 平成25年 3月 8日				

OCR部生成方法について

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
[7] を固定出力	[0] を固定出力	[3] を固定出力	会計年度 (13,2) を出力	賦課区 (490,2) を出力	賦課年度 (12,3) を出力	該当年度 (15,3) を出力	督促金額 (23,4 PD) を出力	証番号 (18,5 PD) を出力											随時サインを出力 *を参照	[9] を固定出力 *を参照	該当期を出力 *を参照	[2] を固定出力	[2] を固定出力	[0] を固定出力	[9] を固定出力	チェックディジット									
x 7 ↓ ○	x 6 ↓ ○	x 5 ↓ ○	x 4 ↓ ○	x 3 ↓ ○	x 2 ↓ ○	x 7 ↓ ○	x 6 ↓ ○	x 5 ↓ ○	x 4 ↓ ○	x 3 ↓ ○	x 2 ↓ ○	x 7 ↓ ○	x 6 ↓ ○	x 5 ↓ ○	x 4 ↓ ○	x 3 ↓ ○	x 2 ↓ ○	x 7 ↓ ○	x 6 ↓ ○	x 5 ↓ ○	x 4 ↓ ○	x 3 ↓ ○	x 2 ↓ ○	x 7 ↓ ○	x 6 ↓ ○	x 5 ↓ ○	x 4 ↓ ○	x 3 ↓ ○	x 2 ↓ ○	x 7 ↓ ○	x 6 ↓ ○	x 5 ↓ ○	x 4 ↓ ○	x 3 ↓ ○	

算出した値の合計値を11で除し余りを求め、11から余りの値を差し引いた値をカラムNo.36(チェックディジット)に設定する。
(ただし、余りが「0」又は「1」のときは、カラムNo.36(チェックディジット)に「0」を設定する。)

- * カラムNo.28の「随時サイン」については、[賦課年度(12,3)]の値と[該当年度(15,3)]の値が、同じであるときは「0」を、異なるときは「1」を設定する。
- * カラムNo.30~31の「該当期」については、システムデータの前月の月の値を設定する。GS1-128バーコード生成時の注②と同様の判断を行う。

仕様書 <small>(平成31年度)</small>	帳票名	督促状付き納付書 <small>(横浜市国民健康保険料)</small>	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
				変更者名 平林 真紀子	変更 平成25年 3月 8日

GS1-128 バーコードの生成方法について

44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	桁の位置番号											
[91]		「9」を固定出力			を 読 み、		「メーカーコード」					を 読 み、		賦課区 (490,2)																																									

目視文字(バーコード生成に用いた数字を2段で表記)をバーコードの下部に印字する。印字フォントはゴシック且つ8ポイントで、すべて半角とする。

- 1段目・・・上記の表の「桁の位置番号」44～15桁目の数字を左から順に印字
先頭の「データ項目[91]」は、「()」でくる。
37桁目と36桁目の数字の間に、「-」を入れる。
- 2段目・・・上記の表の「桁の位置番号」14～1桁目の数字を左から順に印字
9桁目と8桁目、8桁目と7桁目、2桁目と1桁目の数字の間に、「-」を入れる。

目視文字印字例(42～1桁目の数字を、全て9と仮定)

(91) 999999-999999999999999999999999999999

999999-9-999999-9

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
				変更者名 中尾 啓史	変更 平成24年 3月12日

GS1-128 バーコードの生成方法について

GS1-128 バーコードは、「督促金額(23,4 PD)」の値が300,000以下のときのみ出力し、300,000を超えるときはスペースを出力する。

GS1-128 バーコードの生成方法について

注①：「賦課年度(12,3)」の値より、「該当年度(15,3)」の値を差し引いた値を算出し、設定する。(0、1、2、のいずれかである。)

注②：該当期は、次のとおり設定する。(システムデートの前月を設定する。)

システムデートの月の値	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
設定する値	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	01	02

注③：[13]を固定出力する

定期分納付書については処理月[1~12]を設定するが(システムデートの当月を設定する。)、

督促状付き納付書については、[13]を固定出力。

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
				変更者名 中尾 啓史	変更 平成24年 3月12日

GS1-128 バーコードの生成方法について

チェックディジットの算定方法

- 1 最右端（チェックディジット）の桁を第1桁とし、すべての偶数桁の数字を加算し、3を掛けたものをAとする。
- 2 最右端（チェックディジット）の桁以外のすべての奇数桁の数字を加算したものをBとする。
- 3 AとBを加算し、Cとする。
- 4 10からCの下一桁の値を差し引いたものをチェックディジットの値とする。
(Cの下一桁の値が0のときは、チェックディジットの値は0とする。)

(例) 賦課区が旭区である被保険者証番号12345678の世帯の平成17年度分保険料が、平成18年度6月期（7月処理）に、10,000円であった場合の計算方法

44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	桁の位置番号	
9	1	9	2	9	1	3	3	0	0	0	0	1	5	1	1	2	3	4	5	6	7	8	0	6	1	0	6	1	3	0	6	0	9	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	セット値

$$A = (9+9+9+3+0+0+1+1+2+4+6+8+6+0+1+0+0+3+0+1+0+0) \times 3 = 189$$

$$B = (1+2+1+3+0+0+5+1+3+5+7+0+1+6+3+6+9+0+0+0+0) = 53$$

$$C = 189 + 53 = 242$$

$$\text{チェックディジット} = 10 - 2 = 8$$

このほか、GS1-128 バーコード表示等については、(財)流通システム開発センター発行の「GS1-128による標準料金代理収納ガイドライン」によるものとする。

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
				変更者名 中尾 啓史	変更 平成24年 3月12日

パラメタファイルは、毎年度更新する。ただし、必要に応じて随時改定する場合がある。

パラメタファイル① 「項番26 : GS1-128バーコード(メーカーコード)」で使用する。

出力する文字 (NICOSの企業コード)
29402

パラメタファイル② 「項番26 : GS1-128バーコード(契約企業設定コード)」で使用する。

出力する文字 (横浜市国民健康保険料)
11380

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
				変更者名 高城 護	変更 平成30年12月 7日

パラメタファイル③ 「項番26 : GS1-128バーコード(支払期限日)」で使用する。(処理月の2か月後の月の末日。)

[処理月]	設定する文字
4	190630
5	190731
6	190831
7	190930

[処理月]	設定する文字
8	191031
9	191130
10	191231
11	200131

[処理月]	設定する文字
12	200228
1	200331
2	200430
3	200531

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
				変更者名 高城 護	変更 平成30年12月 7日

パラメタファイル④ 「項番32：発行局課（済通）、41：発行局課（原符）」で使用する。

〔徴収区〕(10,2)	出力する文字
00	△△鶴見区役所
10	△神奈川県役所
20	△△△西区役所
30	△△△中区役所
40	△△△南区役所
41	△△港南区役所

〔徴収区〕(10,2)	出力する文字
50	保土ヶ谷区役所
51	△△△旭区役所
60	△△磯子区役所
70	△△金沢区役所
80	△△港北区役所
81	△△△緑区役所

〔徴収区〕(10,2)	出力する文字
82	△△青葉区役所
83	△△都筑区役所
88	△△△泉区役所
89	△△△栄区役所
90	△△戸塚区役所
91	△△瀬谷区役所

パラメタファイル⑤ 「項番38：算出基礎年度（原符）、53：算出基礎年度（表紙）」で使用する。

〔該当年度(15,3)〕	428	429	430	431
出力する文字	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
				変更者名 山内 弘子	変更 平成29年 2月20日

パラメタファイル⑥

[徴収区] (10,2)	項番42 : お問い合わせ先 (原符 : TEL)	項番43 : お問い合わせ先 (原符 : FAX)
00	045(510)1807~09	045(510)1898
10	045(411)7029△△△	045(322)1979
20	045(320)8475△△△	045(322)2183
30	045(224)8313~14	045(224)8309
40	045(341)1127△△△	045(341)1131
41	045(847)8426△△△	045(845)8413
50	045(334)6337△△△	045(334)6334
51	045(954)6137△△△	045(954)5784
60	045(750)2431△△△	045(750)2545

[徴収区] (10,2)	項番42 : お問い合わせ先 (原符 : TEL)	項番43 : お問い合わせ先 (原符 : FAX)
70	045(788)7837△△△	045(788)0328
80	045(540)2350△△△	045(540)2355
81	045(930)2342△△△	045(930)2347
82	045(978)2431△△△	045(978)2417
83	045(948)2338△△△	045(948)2339
88	045(800)2428~29	045(800)2512
89	045(894)8425△△△	045(895)0115
90	045(866)8445△△△	045(871)5809
91	045(367)5725~26	045(362)2420

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
				変更者名 中尾 啓史	変更 平成24年 3月27日

パラメタファイル⑦ 「項番19、57：区長名」で使用する。

〔徴収区〕(10,2)	出力する文字
00	△△△横浜市鶴見区長
10	△△横浜市神奈川区長
20	△△△△横浜市西区長
30	△△△△横浜市中区長
40	△△△△横浜市南区長
41	△△△横浜市港南区長

〔徴収区〕(10,2)	出力する文字
50	△横浜市保土ヶ谷区長
51	△△△△横浜市旭区長
60	△△△横浜市磯子区長
70	△△△横浜市金沢区長
80	△△△横浜市港北区長
81	△△△△横浜市緑区長

〔徴収区〕(10,2)	出力する文字
82	△△△横浜市青葉区長
83	△△△横浜市都筑区長
88	△△△△横浜市泉区長
89	△△△△横浜市栄区長
90	△△△横浜市戸塚区長
91	△△△横浜市瀬谷区長

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
				変更者名 山内 弘子	変更 平成29年 2月20日

パラメタファイル⑧ (その1)

[徴収区] (10,2)	項番6、59 発行局課 (区役所名)	項番7、60 発行局課 課・係名)	項番8、61 発行局課 (〒:係)	項番9、62 発行局課 (区役所住所)	項番10、63 発行局課 (電話:係)	項番11、64 発行局課 (FAX:係)
00	横浜市鶴見区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	230-0051	横浜市鶴見区鶴見中央3-20-1△△	(510)1807~09	(510)1898
10	横浜市神奈川区役所△△	保険年金課保険係△△△△	221-0824	横浜市神奈川区広台太田町3-8△△△	(411)7029△△△	(322)1979
20	横浜市西区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	220-0051	横浜市西区中央1-5-10△△△△△	(320)8475△△△	(322)2183
30	横浜市中区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	231-0021	横浜市中区日本大通35△△△△△△△	(224)8313~14	(224)8309
40	横浜市南区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	232-0024	横浜市南区浦舟町2-33△△△△△△△	(341)1127△△△	(341)1131
41	横浜市港南区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	233-0003	横浜市港南区港南4-2-10△△△△△	(847)8426△△△	(845)8413
50	横浜市保土ヶ谷区役所△	保険年金課保険係△△△△	240-0001	横浜市保土ヶ谷区川辺町2-9△△△△△	(334)6337△△△	(334)6334
51	横浜市旭区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	241-0022	横浜市旭区鶴ヶ峰1-4-12△△△△△	(954)6137△△△	(954)5784
60	横浜市磯子区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	235-0016	横浜市磯子区磯子3-5-1△△△△△△	(750)2431△△△	(750)2545

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
				変更者名 山内 弘子	変更 平成29年 8月29日

パラメタファイル⑧ (その2)

[徴収区] (10,2)	項番6、59 発行局課 (区役所名)	項番7、60 発行局課 課・係名)	項番8、61 発行局課 (〒:係)	項番9、62 発行局課 (区役所住所)	項番10、63 発行局課 (電話:係)	項番11、64 発行局課 (FAX:係)
70	横浜市金沢区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	236-0021	横浜市金沢区泥亀2-9-1△△△△△	(788)7837△△△	(788)0328
80	横浜市港北区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	222-0032	横浜市港北区大豆戸町26-1△△△△	(540)2350△△△	(540)2355
81	横浜市緑区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	226-0013	横浜市緑区寺山町118△△△△△△△	(930)2342△△△	(930)2347
82	横浜市青葉区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	225-0024	横浜市青葉区市ヶ尾町31-4△△△△	(978)2431△△△	(978)2417
83	横浜市都筑区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	224-0032	横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-1△△△	(948)2338△△△	(948)2339
88	横浜市泉区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	245-0024	横浜市泉区和泉中央北5-1-1△△△	(800)2428~29	(800)2512
89	横浜市栄区役所△△△△	保険年金課保険係△△△△	247-0005	横浜市栄区桂町303-19△△△△△	(894)8425△△△	(895)0115
90	横浜市戸塚区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	244-0003	横浜市戸塚区戸塚町16-17△△△△	(866)8445△△△	(871)5809
91	横浜市瀬谷区役所△△△	保険年金課保険係△△△△	246-0021	横浜市瀬谷区二ツ橋町190△△△△△	(367)5725~26	(362)2420

仕様書 (平成31年度)	帳票名	督促状付き納付書 (横浜市国民健康保険料)	横浜市役所健康福祉局保険年金課保険料係 TEL 045-671-2422 FAX 045-664-0403	作成者名 藤岡 謙二	作成 平成18年 1月12日
				変更者名 高城 護	変更 平成30年12月 7日

パラメタファイル⑨ 「項番21：口座振替勧奨及び結果（1行目）」で使用する。（処理月の前月の口座振替日を設定する。）

処理月	設定する値
4	△平成31年△3月29日
5	△平成31年△4月26日
6	△平成31年△5月29日
7	△平成31年△6月28日

処理月	設定する値
8	△平成31年△7月29日
9	△平成31年△8月29日
10	△平成31年△9月27日
11	△平成31年10月29日

処理月	設定する値
12	△平成31年11月29日
1	△平成31年12月27日
2	△平成32年△1月29日
3	△平成32年△2月28日

パラメタファイル⑩ 「項番21：口座振替勧奨及び結果(12行目)」で使用する。（処理月の前月分の納期限を設定する。）

処理月	設定する値
4	△平成31年△4月△1日
5	△平成31年△5月△7日
6	△平成31年△5月31日
7	△平成31年△7月△1日

処理月	設定する値
8	△平成31年△7月31日
9	△平成31年△9月△2日
10	△平成31年△9月30日
11	△平成31年10月31日

処理月	設定する値
12	△平成31年12月△2日
1	△平成32年△1月△6日
2	△平成32年△1月31日
3	△平成32年△3月△2日

※パラメタ及び元号を表記する箇所については、年度途中で変更になる場合があります。

委託契約約款

(総則)

- 第1条 委託者及び受託者は、この約款（契約書を含む。以下同じ。）に基づき、設計図書（別添の設計書、仕様書、図面、現場説明書及びこれらの図書に対する質問回答書をいう。以下同じ。）に従い、日本国の法令を遵守し、この契約（この約款及び設計図書を内容とする業務の委託契約をいう。以下同じ。）を履行しなければならない。
- 2 受託者は、契約書記載の契約の履行を履行期間内に全部完了（設計図書に定めがある場合は、契約の履行の目的物の引渡しを含む。以下同じ。）し、委託者は、その契約代金を支払うものとする。
- 3 履行方法その他契約を履行するために必要な一切の手段については、この約款及び設計図書に特別の定めがある場合を除き、受託者がその責任において定める。
- 4 受託者は、この契約の履行に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。この契約が終了した後も同様とする。
- 5 この約款に定める請求、通知、報告、申出、承諾及び解除は、書面により行わなければならない。
- 6 この契約の履行に関して委託者と受託者との間で用いる言語は、日本語とする。
- 7 この約款に定める金銭の支払に用いる通貨は、日本円とする。
- 8 この契約の履行に関して委託者と受託者との間で用いる計量単位は、設計図書に特別の定めがある場合を除き、計量法（平成4年法律第51号）に定めるものとする。
- 9 この約款及び設計図書における期間の定めについては民法（明治29年法律第89号）及び商法（明治32年法律第48号）の定めるところによるものとする。
- 10 この契約は、日本国の法令に準拠するものとする。
- 11 この契約に係る訴訟については、専属管轄を除くほか、委託者の所在地を管轄する裁判所に行うものとする。
- 12 受託者が共同企業体を結成している場合においては、委託者は、この契約に基づくすべての行為を共同企業体の代表者に対して行うものとし、委託者が当該代表者に対して行ったこの契約に基づくすべての行為は、当該共同企業体のすべての構成員に対して行ったものとみなし、また、受託者は、委託者に対して行うこの契約に基づくすべての行為について当該代表者を通じて行わなければならない。
- (内訳書及び工程表)
- 第2条 受託者は、この契約書を提出する際に設計図書に基づいて、内訳書を作成し、委託者に提出しなければならない。ただし、別添の設計書に内訳を記載することによりこれに代えることができる。
- 2 受託者は、この契約締結後5日（横浜市の休日を含める。以下同じ。）以内に、設計図書に基づいて、工程表を作成し、委託者に提出しなければならない。ただし、

委託者が必要がないと認めるときは、省略することができる。

- 3 内訳書及び工程表は、委託者及び受託者を拘束するものではない。

(着手届出)

- 第3条 受託者は、この契約締結後5日（横浜市の休日を含める。以下同じ。）以内に、契約履行着手届出書を、委託者に提出しなければならない。ただし、委託者が必要がないと認めるときは、省略することができる。

(権利義務の譲渡等の制限)

- 第4条 受託者は、この契約により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、若しくは継承させ、又はその権利を担保に供してはならない。ただし、あらかじめ、委託者の承諾を得た場合は、この限りでない。

- 2 受託者は、契約の履行の目的物並びに材料のうち第11条第2項の規定による検査に合格したもの及び第32条第4項の規定による部分払のための確認を受けたものを第三者に譲渡し、貸与し、又は抵当権その他の担保の目的に供してはならない。ただし、あらかじめ、委託者の承諾を得た場合は、この限りでない。

(著作権の譲渡等)

- 第5条 受託者は、契約の履行の目的物が著作権法（昭和45年法律第48号）第2条第1項第1号に規定する著作物（以下この条において「著作物」という。）に該当する場合には、当該著作物に係る受託者の著作権（著作権法第21条から第28条までに規定する権利をいう。）を当該著作物の引渡時に委託者に無償で譲渡するものとする。ただし、受託者がこの契約の締結前から権利を有している著作物の著作権は、受託者に留保するものとし、この著作物を改変、翻案又は翻訳することにより作成された著作物の著作権は、当該著作権の引渡時に受託者が当該権利の一部を委託者に無償で譲渡することにより、委託者と受託者の共有とするものとする。

- 2 委託者は、契約の履行の目的物が著作物に該当するとしなにかかわらず、当該契約の履行の目的物の内容を受託者の承諾なく自由に公表することができ、また、当該契約の履行の目的物が著作物に該当する場合には、受託者が承諾したときに限り、既に受託者が当該著作物に表示した氏名を変更することができる。

- 3 受託者は、契約の履行の目的物が著作物に該当する場合において、委託者が当該著作物の利用目的の実現のためにその内容を改変しようとするときは、その改変に同意するものとする。また、委託者は、契約の履行の目的物が著作物に該当しない場合には、当該契約の履行の目的物の内容を受託者の承諾なく自由に改変することができる。

- 4 受託者は、契約の履行の目的物（契約を履行する上で得られた記録等を含む。）が著作物に該当するとしなにかかわらず、委託者が承諾した場合には、当該契約の履行

の目的物を使用又は複製し、また、第1条第4項の規定にかかわらず当該契約の履行の目的物の内容を公表することができる。

- 5 受託者は、第1項ただし書の規定により共有となった著作物を第三者に提供する場合においては、あらかじめ、委託者の承諾を得なければならない。この場合において、承諾の内容は、委託者と受託者とが協議して定める。
- 6 委託者は、受託者が契約の履行の目的物の作成に当たって開発したプログラム（著作権法第10条第1項第9号に規定するプログラムの著作物をいう。）及びデータベース（著作権法第12条の2に規定するデータベースの著作物をいう。）について、受託者が承諾した場合には、別に定めるところにより、当該プログラム及びデータベースを利用することができる。
- 7 受託者は、次条第1項ただし書の規定により第三者に委任し、又は請け負わせる場合には、前各号に定める規定を当該第三者が遵守するように必要な措置を講じなければならない。

（一括委任又は一括下請負の禁止）

第6条 受託者は、契約の履行の全部又は主たる部分を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。ただし、あらかじめ、委託者の承諾を得た場合は、この限りでない。

- 2 受託者は、契約の履行において下請負契約を締結した場合は、下請負人の商号又は名称その他委託者の定める事項を、すみやかに委託者に通知しなければならない。

（特許権等の使用）

第7条 受託者は、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他日本国の法令に基づき保護される第三者の権利（以下「特許権等」という。）の対象となっている材料、履行方法等を使用するときは、その使用に関する一切の責任を負わなければならない。ただし、委託者がその材料、履行方法等を指定した場合において、設計図書に特許権等の対象である旨の明示がなく、かつ、受託者がその存在を知らなかったときは、委託者は、受託者がその使用に関して要した費用を負担しなければならない。

（特許権等の発明等）

第8条 受託者は、契約の履行に当たり、特許権等の対象となるべき発明又は考案をした場合には、委託者に通知しなければならない。

- 2 前項の場合において、当該特許権等の取得のための手続及び権利の帰属等に関する詳細については、委託者と受託者とが協議して定めるものとする。

（現場責任者等）

第9条 受託者は、この契約の履行に当たり、現場責任者を定め、契約締結後5日（横浜市の休日等を定める条例（平成3年12月横浜市条例第54号）第1条第1項に規定する本市の休日を除く。）以内に、その氏名その他必要な事項を委託者に通知しなければならない。現場責任者を変更した場合も

同様とする。

- 2 現場責任者は、この契約の履行に関して従事者を指揮監督するものとする。
- 3 受託者は、この契約の履行の着手前に、契約の履行に従事する者の氏名その他必要な事項を委託者に通知しなければならない。

（監督員）

第9条の2 委託者は、監督員を置いたときは、その氏名を受託者に通知しなければならない。監督員を変更したときも、同様とする。ただし、市長、水道事業管理者又は交通事業管理者が、それぞれの権限（他の者に委任している場合は、当該受任者の権限を含むものとする。）に属する契約について特に定めた場合には、その氏名を受託者に通知しなくてよいものとする。

- 2 監督員は、この約款の他の条項に定めるもの及びこの約款に基づく委託者の権限とされる事項のうち委託者が必要と認めて監督員に委任したもののほか、設計図書に定めるところにより、次に掲げる権限を有する。

(1) この契約の履行についての受託者又は受託者の現場責任者に対する指示、承諾又は協議

(2) この契約の履行の進捗の確認、設計図書の記載内容と履行内容との照合その他契約の履行状況の調査

3 委託者は、2人以上の監督員を置き、前項の権限を分担させたときにあってはそれぞれの監督員の有する権限の内容を、監督員にこの約款に基づく委託者の権限の一部を委任したときにあっては当該委任した権限の内容を、受託者に通知しなければならない。

4 委託者が監督員を置いたときは、受託者は、この約款に定める請求、通知、報告、申出、承諾及び解除については、設計図書に定めるものを除き、監督員を経由して行うものとする。この場合においては、監督員に到達した日をもって委託者に到達したものとみなす。

5 委託者が監督員を置かないときは、この約款に定める監督員の権限は、委託者に帰属する。

（履行の報告）

第10条 受託者は、設計図書に定めるところにより、この契約の履行について、委託者に報告しなければならない。

（材料の品質、検査等）

第11条 受託者は、設計図書に品質が明示されていない材料については、中等の品質を有するものを使用しなければならない。

- 2 受託者は、設計図書において委託者の検査（確認を含む。以下この条において同じ。）を受けて使用すべきものと指定された材料については、当該検査に合格したものを使用しなければならない。この場合において、検査に直接必要な費用は、受託者の負担とする。

3 委託者は、受託者から前項の検査を求められたときは、当該請求を受けた日から7日以内に、これに応じなければならない。

(支給材料及び貸与品)

第12条 委託者から受託者に支給する材料（以下「支給材料」という。）及び貸与する機械器具（以下「貸与品」という。）の品名、数量、品質、規格又は性能、引渡場所及び引渡時期は、設計図書に定めるところによる。

2 委託者は、支給材料又は貸与品を受託者の立会いの上、委託者の負担において、検査して引き渡さなければならない。この場合において、当該検査の結果、その品名、数量、品質、規格又は性能が設計書の定めと異なり、又は使用に適当でないことを認めるときは、受託者は、遅滞なく、その旨を委託者に通知しなければならない。

3 受託者は、材料又は貸与品の引渡しを受けたときは、当該引渡しを受けた日から7日以内に、委託者に受領書又は借用書を提出しなければならない。

4 委託者は、受託者から第2項後段の規定による通知を受けた場合において、必要があると認められるときは、当該支給材料若しくは貸与品に代えて他の支給材料若しくは貸与品を引き渡し、又は支給材料若しくは貸与品の品名、数量、品質、規格若しくは性能を変更しなければならない。

5 委託者は、前項の規定にかかわらず、受託者に対して、その理由を明示して、当該支給材料又は貸与品の使用を求めることができる。

6 委託者は、必要があると認めるときは、支給材料又は貸与品の品名、数量、品質、規格若しくは性能、引渡場所又は引渡時期を変更することができる。

7 委託者は、前3項の場合において、必要があると認められるときは履行期間又は契約代金額を変更し、受託者に損害を及ぼしたときは、必要な費用を負担しなければならない。

8 受託者は、支給材料及び貸与品を善良な管理者の注意をもって保管しなければならない。

9 受託者は、支給材料又は貸与品の引渡しを受けた後、当該支給材料又は貸与品に第2項の検査により発見することが困難であった隠れたかきがあり、使用に適当でないことを認めるときは、直ちに、その旨を委託者に通知しなければならない。

この場合においては、第4項、第5項及び第7項の規定を準用する。

10 受託者は、契約の履行の全部の完了、設計図書の変更等によって不用となった支給材料又は貸与品を、設計図書に定めるところにより、委託者に返還しなければならない。

11 受託者は、故意又は過失により支給材料又は貸与品が滅失し、若しくは損し、又はその返還が不可能となったときは、委託者の指定した期間内に代品を納め、若しくは原状に復し、又は損害を賠償しなければならない。

12 受託者は、支給材料又は貸与品の使用方法が設計図書に明示されていないときは、委託者の指示に従わなければならない。

(設計図書に不適合な場合の措置等)

第13条 受託者は、契約の履行が設計図書に適合しない場合において、委託者が、再履行その他の措置を請求したときは、これに従わなければならない。

2 委託者は、前項の不適合が委託者の指示による等委託者の責めに帰すべき理由による場合であって、必要があると認められるときは履行期間又は契約代金額を変更し、受託者に損害を及ぼしたときは必要な費用を負担しなければならない。

(条件変更等)

第14条 受託者は、契約の履行に当たり、次の各号のいずれかに該当する事実を発見したときは、直ちに、その旨を委託者に通知し、その確認を求めなければならない。

(1) 設計図書の表示が明確でないこと（設計書、図面、仕様書、現場説明書及びこれらの図書に対する質問回答書が交互符合しないこと、並びに設計図書に誤り又は漏れがあることを含む。）。

(2) 履行場所の形状、地質、湧水等の状態、履行上の制約等設計図書に示された自然的又は人為的な履行条件と実際の履行場所の状態が一致しないこと。

(3) 設計図書で明示されていない履行条件について、予期することのできない特別の状態が生じたこと。

2 委託者は、前項の確認を求められたとき、又は自ら同項各号に掲げる事実を発見したときは、受託者の立会いの上、直ちに、調査を行わなければならない。ただし、受託者が立会いに応じない場合には、受託者の立会いを得ずに調査を行うことができる。

3 委託者は、前項の規定による調査について、受託者の意見を聴いた上、当該調査の結果（これに対して執るべき措置を指示する必要があるときは、当該指示を含む。）をとりまとめ、当該調査の終了後14日以内に、受託者に通知しなければならない。ただし、委託者は、当該期間内に受託者に通知することができないやむを得ない理由があるときは、あらかじめ、受託者の意見を聴いた上、当該期間を延長することができる。

4 前項の調査の結果、第1項各号に掲げる事実が委託者及び受託者によって確認された場合において、必要があると認められるときは、次に掲げるところにより、設計図書を訂正し、又は変更しなければならない。

(1) 第1項第1号に該当し 委託者が行う。
、設計図書を訂正する場合

(2) 第1項第2号又は第3号に該当し、設計図書を変更する場合で、契約の履行の内容の変更を伴うもの 委託者が行う。

(3) 第1項第2号又は第3号に該当し、設計図書を変更する場合で、契約の 委託者と受託者とが協議して行う。

履行の内容の変更を伴わないもの

- 5 前項の規定により設計図書の訂正又は変更を行った場合において、委託者は、必要があると認められるときは履行期間又は契約代金額を変更し、受託者に損害を及ぼしたときは必要な費用を負担しなければならない。

(設計図書の変更)

- 第15条 委託者は、前条第4項に定めるものを除くほか、必要があると認めるときは、設計図書の変更の内容を受託者に通知して、設計図書を変更することができる。この場合において、委託者は、必要があると認められるときは履行期間又は契約代金額を変更し、受託者に損害を及ぼしたときは必要な費用を負担しなければならない。

(代替方法等の提案)

- 第16条 受託者は、設計図書等について、技術的又は経済的に優れた代替方法その他改良事項を発見し、又は発案したときは、委託者に対して、当該発見又は発案に基づき設計図書等の変更を提案することができる。

- 2 委託者は、前項に規定する受託者の提案を受けた場合において、必要があると認めるときは、設計図書等の変更を受託者に通知しなければならない。

- 3 委託者は、前項の規定により設計図書等が変更された場合において、必要があると認められるときは、履行期間又は契約代金額を変更しなければならない。

(契約の履行の一時中止)

- 第17条 履行場所等の確保ができない等のため又は暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地滑り、落盤、火災その他の自然的若しくは人為的な事象（以下「天災等」という。）であって受託者の責めに帰すことができないものにより、契約の履行の目的物等に損害を生じ、若しくは履行場所の状態が変動したため、受託者が契約を履行できないと認められるときは、委託者は、契約の履行の一時中止の内容を直ちに受託者に通知して、契約の履行の全部又は一部を一時中止させなければならない。

- 2 委託者は、前項に定めるものを除くほか、必要があると認めるときは、契約の履行の全部又は一部を一時中止させることができる。

- 3 委託者は、前2項の規定により契約の履行を一時中止させた場合において、必要があると認められるときは履行期間又は契約代金額を変更し、受託者が契約の履行の続行に備え履行場所を維持し、又は従事者、機械器具等を保持するための費用等の契約の履行の一時中止に伴う増加費用を必要としたときその他受託者に損害を及ぼしたときは必要な費用を負担しなければならない。

(履行期間の延長)

- 第18条 受託者は、その責めに帰すことができない理由により履行期間内に業務を完了することができないときは、その理由を明示した書面により、委託者に履行期間の延長を請求することができる。

- 2 委託者は、前項の規定による請求があった場合において、必要があると認められるときは、履行期間を延長しなければならない。委託者は、その履行期間の延長が委託者の責めに帰すべき理由による場合においては、契約代金額について必要と認められる変更を行い、又は受託者に損害を及ぼしたときは必要な費用を負担しなければならない。

(履行期間の短縮等)

- 第19条 委託者は、特別の理由により履行期間を短縮する必要があるときは、受託者に対して、履行期間の短縮を求めることができる。

- 2 委託者は、この約款の他の条項の規定により履行期間を延長すべき場合において、特別の理由があるときは、延長する履行期間について、受託者に通常必要とされる履行期間に満たない履行期間への変更を請求することができる。

- 3 前2項の場合において、委託者は、必要があると認められるときは契約代金額を変更し、受託者に損害を及ぼしたときは、必要な費用を負担しなければならない。

(履行期間の変更の方法)

- 第20条 第12条第7項（同条第9項後段において準用する場合を含む。）、第13条第2項、第14条第5項、第15条、第16条第3項、第17条第3項、第18条第2項又は前条第1項若しくは第2項の規定による履行期間の変更については、委託者と受託者とが協議して定める。ただし、当該協議の開始の日から14日以内に当該協議が成立しない場合には、委託者は、履行期間を変更し、受託者に通知するものとする。

- 2 前項の協議の開始の日については、委託者が受託者の意見を聴いて定め、受託者に通知する。

(契約代金額等の変更の方法)

- 第21条 第12条第7項（同条第9項後段において準用する場合を含む。）、第13条第2項、第14条第5項、第15条、第16条第3項、第17条第3項、第18条第2項又は第19条第3項の規定による契約代金額の変更については、契約締結時の価格を基礎として、委託者と受託者とが協議して定める。ただし、協議開始の日から21日以内に当該協議が成立しない場合には、委託者は、契約代金額を変更し、受託者に通知するものとする。

- 2 前項の協議の開始の日については、委託者が受託者の意見を聴いて定め、受託者に通知するものとする。

- 3 第12条第7項（同条第9項後段において準用する場合を含む。）、第13条第2項、第14条第5項、第15条、第17条第3項、第18条第2項、第19条第3項、第23条第4項、第24条ただし書又は第30条第3項の規定により委託者が負担する費用の額については、委託者と受託者とが協議して定める。

(貨金又は物価の変動に基づく契約代金額の変更)

- 第22条 委託者又は受託者は、契約期間内で委託契約締結の日から12月を経過した後に、日本国内における貨金水準又は物価水準の変動により契約代金額が不適当となったと認めるときは、相手方に対して契約代金額の変更を請求する

ことができる。

- 2 委託者又は受託者は、前項の規定による請求があったときは、変動前委託代金額（契約代金額から当該請求時の履行済部分に相応する委託代金額を控除した額をいう。以下この条において同じ。）と変動後委託代金額（変動後の賃金又は物価を基礎として算出した変動前委託代金額に相応する額をいう。以下この条において同じ。）との差額のうち、変動前委託代金額の1,000分の15を超える額につき、契約代金額の変更に応じなければならない。
- 3 変動前委託代金額及び変動後委託代金額は、請求のあった日を基準とし、物価指数等に基づき委託者と受託者が協議して定める。ただし、当該協議の開始の日から21日以内に当該協議が成立しない場合には、委託者は、変動前委託代金額及び変動後委託代金額を定め、受託者に通知する。
- 4 第1項の規定による請求は、この条の規定により契約代金額の変更を行った後、再度行うことができる。この場合においては、同項中「委託契約締結の日」とあるのは、「直前のこの条に基づく契約代金額変更の基準とした日」と読み替えるものとする
- 5 特別な要因により履行期間内に主要な材料の日本国内における価格に著しい変動を生じ、契約代金額が不適当となったときは、委託者又は受託者は、契約代金額の変更を求めることができる。
- 6 予期することのできない特別の事情により、履行期間内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、契約代金額が著しく不適当となったときは、委託者又は受託者は、前項の規定にかかわらず、契約代金額の変更を求めることができる。
- 7 前2項の規定による請求があった場合において、当該契約代金額の変更については、委託者と受託者とが協議して定める。ただし、当該協議の開始の日から21日以内に当該協議が成立しない場合には、委託者は、契約代金額を変更し、受託者に通知するものとする。
- 8 前項の協議の開始の日については、委託者が受託者の意見を聴いて定め、受託者に通知する。

（臨機の措置）

- 第23条 受託者は、災害防止等のため必要があると認めるときは、臨機の措置を執らなければならない。この場合において、必要があると認めるときは、受託者は、あらかじめ、委託者の意見を聴かなければならない。ただし、緊急やむを得ない事情があるときは、この限りでない。
- 2 受託者は、前項の場合においては、その執った措置の内容について委託者に直ちに通知しなければならない。
 - 3 委託者は、災害の防止その他契約の履行上特に必要があると認めるときは、受託者に対して臨機の措置を執ることを請求することができる。
 - 4 受託者が第1項又は前項の規定により臨機の措置を執った場合は、当該措置に要した費用のうち、受託者が契約代金額の範囲内において負担することが適当でないことと認めら

れる部分については、委託者がこれを負担する。

（一般的損害）

第24条 契約の履行について生じた損害（次条第1項又は第2項に規定する損害を除く。）は、受託者の負担とする。ただし、当該損害のうち委託者の責めに帰すべき理由により生じたもの（設計図書に定めるところにより付された保険によりてん補された部分を除く。）については、委託者がこれを負担しなければならない。

（第三者に及ぼした損害）

第25条 契約の履行について第三者に損害を及ぼしたときは、次項に定める場合を除き、受託者がその損害を賠償しなければならない。ただし、その損害のうち委託者の責めに帰すべき理由により生じたもの（設計図書に定めるところにより付された保険によりてん補された部分を除く。）については、委託者がこれを負担しなければならない。ただし、受託者がその材料又は指示が不適当であることを知りながらこれを通知しなかったときは、この限りでない。

- 2 契約の履行に伴い通常避けることができない騒音、振動、地盤沈下、地下水の断絶等の理由により第三者に損害（設計図書に定めるところにより付された保険によりてん補された部分を除く。）を及ぼしたときは、委託者がその損害を負担しなければならない。ただし、その損害のうち契約の履行につき受託者が善良な管理者の注意義務を怠ったことにより生じたものについては、受託者がこれを負担しなければならない。
- 3 前2項の場合その他契約の履行について第三者との間に紛争を生じた場合においては、委託者と受託者とが協議してその処理解決にあたるものとする。

（契約代金額の変更に代える設計図書の変更）

第26条 委託者は、第12条第7項（同条第9項後段において準用する場合を含む。）、第13条第2項、第14条第5項、第15条、第16条第3項、第17条第3項、第18条第2項、第19条第3項、第22条第1項、第5項若しくは第6項、第23条第4項、第24条又は第30条第3項の規定により契約代金額を変更すべき場合又は費用を負担すべき場合において、特別の理由があるときは、変更すべき契約代金額又は負担すべき費用の全部又は一部に代えて設計図書を変更することができる。この場合において、設計図書の変更の内容は、委託者と受託者とが協議して定める。ただし、協議開始の日から21日以内に当該協議が成立しない場合には、委託者は、設計図書の変更の内容を定め、受託者に通知するものとする。

- 2 前項の協議の開始の日については、委託者が受託者の意見を聴いて定め、受託者に通知する。

（中間検査）

第27条 受託者は、契約の履行に関し、委託者が必要と認めるときは、契約の履行の完了前に、受託者の立会いの上、委託者の検査を受けなければならない。この場合において、検査に直接必要な費用は、受託者の負担とする。ただし、

委託者の故意又は過失により、過分の費用を要した分については、委託者がこれを負担しなければならない。

2 中間検査の実施の期日及び場所は、委託者と受託者とが協議して定める。

3 受託者は、中間検査の期日までに、当該検査に係る準備を完了しなければならない。

4 受託者は、正当な理由なく中間検査に立ち会わなかったときは、中間検査の結果について異議を申し出ることができない。

(完了検査)

第28条 受託者は、契約の履行の全部が完了したときは、遅滞なく、その旨を委託者に通知しなければならない。

2 委託者は、前項の規定による通知を受けたときは、その日から起算して10日以内に、受託者の立会いの上、契約の履行の全部の完了を確認するための検査を完了しなければならない。この場合において、検査に直接必要な費用は、受託者の負担とする。ただし、委託者の故意又は過失により、過分の費用を要した分については、委託者がこれを負担しなければならない。

3 受託者は、契約の履行の内容が前項の規定による検査に合格しないときは、直ちに、必要な措置を執った上、委託者の検査を受けなければならない。この場合においては、必要な措置の完了を契約の履行の全部の完了とみなして前2項の規定を適用する。

(契約代金の支払)

第29条 受託者は、前条第2項(同条第3項後段の規定により適用される場合を含む。第3項において同じ。)の規定による検査に合格したときは、委託者に契約代金の支払を請求することができる。

2 委託者は、前項の規定による請求を受けたときは、その日から起算して30日以内に契約代金を支払わなければならない。

3 委託者がその責めに帰すべき理由により前条第2項に規定する期間内に検査をしないときは、その期限を経過した日から検査をした日までの日数は、前項の期間(以下この項において「約定期間」という。)の日数から差し引くものとする。この場合において、その遅延日数が約定期間の日数を超えるときは、約定期間は、遅延日数が約定期間の日数を超えた日において満了したものとみなす。

(消費税等率変動に伴う契約代金額の変更)

第29条の2 消費税法(昭和63年法律第108号)等の改正等によって消費税等率に変動が生じた場合は、特段の変更手続を行うことなく、相当額を加減したものを契約代金額とする。ただし、国が定める経過措置等が適用され、消費税等額に変動が生じない場合には、当該経過措置等の取扱いに従うものとする。

(完了検査前の使用)

第30条 委託者は、第28条第2項の規定による検査前においても、契約の履行の目的物の全部又は一部を受託者の承諾

を得て使用することができる。

2 前項の場合においては、委託者は、その使用部分を善良な管理者の注意をもって使用しなければならない。

3 委託者は、第1項の規定による使用により受託者に損害を及ぼしたときは、必要な費用を負担しなければならない。(前金払)

第31条 受託者は、別に定めるところにより、前払金の支払を委託者に請求することができる。

(部分払及び部分検査)

第32条 受託者は、契約の履行の全部の完了前に、履行済部分に相応する契約代金額について、次項以下に定めるところにより、委託者に対して、部分払を請求することができる。

2 部分払の回数及び時期は、あらかじめ委託者の指定するところによる。

3 受託者は、部分払を請求しようとするときは、あらかじめ、当該請求に係る契約の履行の完了部分の確認を委託者に請求しなければならない。

4 委託者は、前項の規定による確認の請求があったときは、当該請求を受けた日から起算して10日以内に、受託者の立会いの上、設計図書に定めるところにより、当該確認をするための検査を行わなければならない。この場合において、検査に直接必要な費用は、受託者の負担とする。ただし、委託者の故意又は過失により、過分の費用を要した分については、委託者が負担しなければならない。

5 受託者は、契約の履行の内容が前項の規定による検査に合格しないときは、直ちに、必要な措置を執った上、委託者の検査を受けなければならない。この場合においては、必要な措置の完了を契約の履行の全部の完了とみなして前2項の規定を適用する。

6 受託者は、第4項の規定による検査に合格したときは、委託者に部分払を請求することができる。この場合において、委託者は、当該請求があった日から起算して30日以内に部分払金を支払わなければならない。

(部分払金の不払に対する契約の履行の中止)

第33条 受託者は、委託者が前条の規定に基づく支払を遅延し、相当の期間を定めてその支払を請求したにもかかわらず支払をしないときは、契約の履行の全部又は一部の履行を一時中止することができる。この場合においては、受託者は、直ちにその旨を委託者に通知しなければならない。

2 委託者は、前項の規定により受託者が契約の履行を中止した場合において、必要があると認められるときは履行期間若しくは契約代金額を変更し、又は受託者が契約の履行の続行に備え履行場所を維持若しくは従事者、機械器具等を保持するための費用その他の契約の履行の一時中止に伴う増加費用を必要とし若しくは受託者に損害を及ぼしたときは必要な費用を負担しなければならない。

(かし担保)

第34条 委託者は、契約の履行の目的物にかしがあるときは、

受託者に対して当該かしの修補又は当該修補に代え、若しくは当該修補とともに損害の賠償を求めることができる。ただし、当該かしが重要でなく、かつ、当該修補に過分の費用を要するときは、委託者は、当該修補を求めることができない。

- 2 前項の規定によるかしの修補又は損害賠償の請求は、契約の履行の目的物の引渡しの日から1年以内に行わなければならない。ただし、当該かしが受託者の故意又は重大な過失により生じた場合には、当該請求を行うことのできる期間は、10年とする。
- 3 前項の規定にかかわらず、かし担保期間について設計図書で別段の定めをした場合は、その図書の定めるところによる。
- 4 委託者は、契約の履行の目的物が第1項のかしにより滅失し、又はき損したときは、前2項に定める期間内で、かつ、委託者がその滅失又はき損の事実を知った日から6箇月以内に第1項の権利を行使しなければならない。
- 5 第1項の規定は、契約の履行の目的物のかしが支給材料の性質又は委託者の指示により生じたものであるときは、これを適用しない。ただし、受託者がその材料又は指示が不適当であることを知りながらこれを通知しなかったときは、この限りでない。

(履行遅延の場合における損害金等)

第35条 受託者の責めに帰すべき理由により履行期間内に契約の履行の全部を完了することができない場合においては、委託者は、損害金の支払を受託者に請求することができる。

- 2 前項の損害金の額は、契約代金額に、遅延日数に応じ、年5パーセントを乗じて計算した額（計算して求めた額の全額が100円未満であるときは全額を、100円未満の端数があるときはその端数を切り捨てるものとする。）とする。この場合において、委託者が認めた履行済部分に相応する契約代金額は控除するものとする。ただし、全部の履行がなされなければ契約の目的が達せられないときは、この限りでない。なお、遅延日数は、委託者の責めに帰すべき理由による日数を控除したものとする。また、地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条の3に基づく長期継続契約においては、この条における契約代金額を、履行期間の始期から履行期間の満了までの契約代金の総額（以下「契約代金の総額」という。）と読み替える。
- 3 委託者の責めに帰すべき理由により、第29条又は第32条の規定による契約代金の支払が遅れた場合においては、受託者は、未受領金額につき、遅延日数に応じ、契約日における、政府契約の支払遅延防止等に関する法律（昭和24年法律第256号）第8条第1項の規定に基づき財務大臣が決定する率を乗じて計算した額（計算して求めた額の全額が100円未満であるときは全額を、100円未満の端数があるときはその端数を切り捨てるものとする。）の遅延利息の支払を委託者に請求することができる。

(談合等不正行為に対する措置)

第35条の2 受託者は、この契約に関して、次の各号のいずれかに該当するときは、該当した時点における契約代金額の10分の2に相当する額を損害賠償金として委託者の指定する期間内に支払わなければならない。ただし、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約においては、この条における契約代金額を、契約代金の総額と読み替える。

- (1) 受託者又は受託者を構成事業者とする私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号。以下「独占禁止法」という。）第2条第2項の事業者団体（以下「受託者等」という。）が、この契約について独占禁止法第3条又は第8条第1号の規定に違反したとして、受託者等に対する独占禁止法第7条若しくは第8条の2の規定に基づく排除措置命令（以下「排除措置命令」という。）又は独占禁止法第7条の2第1項（独占禁止法第8条の3において準用する場合を含む。）の規定に基づく課徴金の納付命令（以下「納付命令」という。）が確定したとき（確定した納付命令が独占禁止法第63条第2項の規定により取り消されたときを含む。）。
- (2) 前号に掲げるもののほか、確定した排除措置命令又は納付命令（独占禁止法第63条第2項の規定により取り消されたものを含む。次号において同じ。）により、受託者等が、この契約について独占禁止法第3条又は第8条第1号の規定に違反する行為があったとされたとき。
- (3) 確定した排除措置命令又は納付命令により、受託者等に独占禁止法第3条又は第8条第1号の規定に違反する行為があったとされた期間及び当該行為の対象となった取引分野が示された場合（この契約が示された場合を除く。）において、当該期間にこの契約の入札（見積書の提出を含む。）が行われたものであり、かつ、この契約が当該取引分野に該当するものであるとき。
- (4) 受託者（法人にあっては、その役員又は使用人を含む。）の刑法（明治40年法律第45号）第96条の6又は独占禁止法第99条第1項若しくは第95条第1項第1号に規定する刑が確定したとき。

2 前項の規定は、この契約による業務が完了した後においても同様とする。

3 第1項に規定する場合において、受託者が共同企業体であり、既に解散しているときは、委託者は、受託者の代表者であった者又は構成員であった者に賠償金を請求することができる。この場合において、受託者の代表者であった者及び構成員であった者は、連帯して当該賠償金を支払わなければならない。

(委託者の解除権)

第36条 委託者は、受託者が次の各号のいずれかに該当するときは、この契約を解除することができる。

- (1) 正当な理由なく、契約の履行に着手すべき期日を過ぎても着手しないとき。
- (2) その責めに帰すべき理由により履行期間内に契約の履行の全部を完了しないとき又は履行期間経過後相当の期

間内に契約の履行の全部を完了する見込みが明らかにな
いと認められるとき。

- (3) 第9条に規定する現場責任者を設置しなかったとき。
- (4) 契約の履行に当たって法令の規定により必要な許可又
は認可等を失ったとき。
- (5) 前4号に掲げる場合のほか、この契約に違反し、その
違反によりこの契約の目的を達することができないと認
められるとき。
- (6) 経営状態が悪化し、又はそのおそれがあると認められ
る相当の理由があるとき。
- (7) 第38条第1項の規定によらないでこの契約の解除を申
し出たとき。

(契約が解除された場合等の違約金)

第36条の2 次の各号のいずれかに該当する場合には、
受託者は、契約代金額の10分の1に相当する額を違約
金として委託者の指定する期間内に支払わなければな
らない。ただし、地方自治法第234条の3に基づく長期
継続契約においては、この条における契約代金額を、
契約代金の総額と読み替える。

- (1) 前条の規定によりこの契約が解除された場合
- (2) 受託者がその債務の履行を拒否し、又は、受託者の責
めに帰すべき事由によって受託者の債務について履行
不能となった場合

2 次の各号に掲げる者がこの契約を解除した場合は、前項
第2号に該当する場合とみなす。

- (1) 受託者について破産法（平成16年法律第75号）の規定
による破産手続開始の決定があった場合において、同
法の規定により選任された破産管財人
- (2) 受託者について会社更生法（平成14年法律第154号）
の規定による更生手続開始の決定があった場合におい
て、同法の規定により選任された管財人
- (3) 受託者について民事再生法（平成11年法律第225号）
の規定による再生手続開始の決定があった場合におい
て、同法の規定により選任された再生債務者等

第36条の3 委託者は、この契約に関して、受託者が第35条
の2第1項に該当する場合は、この契約を解除することが
できる。

第36条の4 委託者は、神奈川県警察本部長からの通知又
は回答により、受託者が次の各号のいずれかに該当する
ときは、この契約を解除することができる。

- (1) 横浜市暴力団排除条例（平成23年12月横浜市条例第
51号。以下、本条において、「条例」という。）第2条
第2号に規定する暴力団（以下、「暴力団」という。）、
条例第2条第4号に規定する暴力団員等（以下、「暴力
団員等」という。）、条例第2条第5号に規定する暴力
団経営支配法人等又は条例第7条に規定する暴力団員
等と密接な関係を有すると認められる者であるとき。
- (2) 神奈川県暴力団排除条例（平成22年神奈川県条例第
75号）第23条第1項又は第2項に違反している事実が

あるとき。

(3) 受託者が、この契約に関して、下請負契約又は資材、
原材料の購入契約その他の契約にあたり、その相手方
が第1号又は第2号のいずれかに該当することを知り
ながら、当該者と契約を締結したと認められるとき。

(4) 受託者が、この契約に関して、第1号又は第2号の
いずれかに該当する者を下請負契約又は資材、原材料
の購入契約その他の契約の相手方としていた場合（第
3号に該当する場合を除く。）に、委託者が受託者に対
して当該契約の解除を求め、受託者がこれに従わなかつ
たとき。

2 受託者が共同企業体の場合にあつては、前項の規定は
その構成員が同項各号のいずれかに該当した場合に適用
する。

3 第1項の規定により、委託者が契約を解除した場合に
おいては、受託者は、契約代金額の10分の1に相当する
額を違約金として委託者の指定する期間内に支払わな
ければならない。ただし、地方自治法第234条の3に基づく
長期継続契約においては、この条における契約代金額を、
契約代金の総額と読み替える。

4 前項の場合において、受託者が共同企業体であるとき
は、構成員は、連帯して委託者に支払わなければならない。

第37条 委託者は、契約の履行が完了しない間は、第36条、
第36条の3及び前条第1項に規定する場合のほか、必要が
あるときは、この契約を解除することができる。

2 委託者は、前項の規定によりこの契約を解除したこと
により受託者に損害を及ぼしたときは、その損害を賠償しな
ければならない。

(受託者の解除権)

第38条 受託者は、次の各号のいずれかに該当するときは、
この契約を解除することができる。

(1) 第15条の規定により設計図書を変更したため契約代金
額が3分の2以上増減（消費税等率の変動に伴う金額の
増減は含まない。）したとき。

(2) 第17条の規定によるこの契約の履行の中止が履行期間
の10分の5（履行期間の10分の5が6月を超えるとときは、
6月）を超えたとき。ただし、中止が契約の履行の一部
のみの場合は、その一部を除いた他の部分の契約の履行
が完了した後3月を経過しても、なおその中止が解除され
ないとき。

(3) 委託者がこの契約に違反し、その違反によってこの契
約の履行が不可能となったとき。

2 受託者は、前項の規定によりこの契約を解除した場合に
おいて、損害があるときは、その損害の賠償を委託者に請
求することができる。

(解除に伴う措置)

第39条 委託者は、第36条から第38条までの規定によりこの
契約が解除された場合においては、契約の履行の完了部分

を検査の上、当該検査に合格した部分に相応する契約代金を受託者に支払わなければならない。この場合において、検査に直接要する費用は、受託者の負担とする。

2 前項の場合において、第31条の規定による前金払があったときは、当該前払金の額（第32条の規定による部分払をしているときは、その部分払において償却した前払金の額を控除した額）を前項の契約の履行の完了部分に相応する契約代金額から控除する。この場合において、受託者は、支払済みの前払金になお余剰があるときは、次の各号に定めるところにより、その余剰金を委託者に返還しなければならない。

(1) 解除が第36条、第36条の3及び第36条の4の規定に基づくとき。 当該余剰金に、前払金の支払の日から返還の日までの日数に応じ、契約日における、政府契約の支払遅延防止等に関する法律（昭和24年法律第256号）第8条第1項の規定に基づき財務大臣が決定する率を乗じて計算した額（計算して求めた額の全額が100円未満であるときは全額を、100円未満の端数があるときはその端数を切り捨てるものとする。）の利息を付した額

(2) 解除が前2条の規定に基づくとき。 当該余剰額

3 受託者は、この契約が解除になった場合において、支給材料があるときは、第1項の契約の履行の完了部分の検査に合格した部分に使用されているものを除き、委託者に返還しなければならない。この場合において、当該支給材料が受託者の故意又は過失により滅失し、若しくはき損したとき、その返還が不可能となったとき、又は契約の履行の完了部分の検査に合格しなかった部分に使用されているときは、代品を納め、若しくは原状に復して返還し、又は返還に代えてその損害を賠償しなければならない。

4 受託者は、この契約が解除になった場合において、貸与品があるときは、当該貸与品を委託者に返還しなければならない。この場合において、当該貸与品が受託者の故意又は過失により滅失し、若しくはき損したとき、又はその返還が不可能となったときは、代品を納め、若しくは原状に復して返還し、又は返還に代えてその損害を賠償しなければならない。

5 受託者は、この契約が解除になった場合において、履行場所に受託者が所有し、又は管理する材料、機械器具その他の物件（下請負人が所有し、又は管理するこれらの物件及び前2項の材料又は貸与品のうち委託者に返還しないものを含む。）があるときは、受託者は、当該物件を撤去するとともに、当該履行場所を修復し、取り片付けて、委託者に明け渡さなければならない。

6 前項の場合において、受託者が正当な理由なく、相当の期間内に当該物件を撤去せず、又は履行場所等の修復若しくは取片付けを行わないときは、委託者は、受託者に代わって当該物件を処分し、履行場所等の修復若しくは取片付けを行うことができる。この場合においては、受託者は、委託者の処分又は修復若しくは取片付けについて異議を申し出ることができず、また、委託者の処分又は修復若しくは取片付けに要した費用を負担しなければならない。

7 第3項前段又は第4項前段の規定により受託者が支給材料又は貸与品を返還する場合の期限、方法等については、次の各号に定めるところによる。

(1) 解除が第36条、第36条の2及び第36条の3の規定に基づくとき。 委託者が定める。

(2) 解除が前2条の規定に基づくとき。 受託者が委託者の意見を聴いて定める。

8 第3項後段、第4項後段及び第5項の規定により受託者が執るべき措置の期限、方法等については、委託者が受託者の意見を聴いて定めるものとする。
(暴力団等からの不当介入の排除)

第40条 受託者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等からの不当介入を受けた場合は、遅滞なく委託者に報告するとともに所轄の警察署に通報し、捜査上の必要な協力をしなければならない。

2 受託者は、前項の不当介入を受けたことにより、履行期間に遅れが生じるおそれがある場合は、委託者と履行期間に関する協議を行わなければならない。その結果、履行期間に遅れが生じると認められたときは、第18条の規定により、委託者に履行期間延長の請求を行うものとする。

3 受託者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等からの不当介入による被害を受けた場合には、その旨を直ちに委託者に報告するとともに、被害届を速やかに所轄の警察署に提出しなければならない。

4 受託者は、前項の被害により履行期間に遅れが生じるおそれがある場合は、委託者と履行期間に関する協議を行わなければならない。その結果、履行期間に遅れが生じると認められたときは、第18条の規定により、委託者に履行期間延長の請求を行うものとする。

(相殺)

第41条 委託者は、この契約に基づいて委託者が負う債務をこの契約又は他の契約に基づいて受託者が負う債務と相殺することができる。

(概算契約)

第42条 この契約書に概算契約である旨の記載がある契約（以下この条において「概算契約」という。）にあっては、設計図書記載の数量及び契約書記載の契約代金額は概算であり、増減することがある。この場合にあっては、本市が支払う金額は、履行期間内の実際の履行数量に契約書又は

内訳書に記載した単価を乗じた金額に消費税及び地方消費税相当額を加算した額とする。

- 2 概算契約においては、第35条中「契約代金額」は「履行期間内の実際の履行数量に契約書又は内訳書に記載した単価を乗じた金額に消費税及び地方消費税相当額を加算した額」と読み替える。

(補則)

第43条 この約款に定めのない事項については、横浜市契約規則（昭和39年3月横浜市規則第59号）（水道事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市水道局契約規程（平成20年3月水道局規程第7号）第2条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市交通局契約規程（平成20年3月交通局規程第11号）第2条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と読み替えるものとする。）の定めるところによるほか、必要に応じて、委託者と受託者とは協議して定める。

個人情報取扱特記事項

(平成27年10月)

(個人情報を取り扱う際の基本的事項)

第1条 横浜市(以下「委託者」という。)がこの契約において個人情報(特定個人情報を含む。以下同じ。)を取り扱わせる者(以下「受託者」という。)は、個人情報の保護の重要性を認識し、この契約による事務を処理するための個人情報の取扱いにあたっては、横浜市個人情報の保護に関する条例その他個人情報の保護に関する法令等(特定個人情報を取り扱わせる者にあつては、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律及び横浜市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に関する条例を含む。以下同じ。)を遵守し、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適正に取り扱わなければならない。

(適正な管理)

第2条 受託者は、この契約による事務に係る個人情報の漏えい、滅失、き損及び改ざんの防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

2 受託者は個人情報の取扱いに関する規定類を整備するとともに、管理責任者を特定し、委託者に通知しなければならない。

3 受託者は、第1項の目的を達成するため、個人情報を取り扱う場所及び個人情報を保管する場所(以下「作業場所」という。)において、入退室の規制、防災防犯対策その他の安全対策を講じなければならない。

4 受託者は、委託業務に着手する前に前2項に定める安全対策及び管理責任体制について委託者に報告しなければならない。

5 受託者は、第2項及び第3項に定める受託者の安全対策及び管理責任体制に関し、委託者が理由を示して異議を申し出た場合には、これらの措置を変更しなければならない。なお、措置の変更に伴い経費が必要となった場合は、その費用負担について委託者と受託者とが協議して決定する。

(従事者の監督)

第3条 受託者は、この契約による事務の処理に従事している者に対し、この契約による事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用しないよう必要かつ適切な監督を行わなければならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(収集の制限)

第4条 受託者は、この契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、当該事務を処理するために必要な範囲内で、適正かつ公正な手段により収集しなければならない。

(目的外利用の禁止等)

第5条 受託者は、委託者の指示又は承諾があるときを除き、この契約による事務に係る個人情報を当該事務を処理する目的以外に利用してはならない。

(複写、複製の禁止)

第6条 受託者は、あらかじめ委託者の指示又は承諾があつた場合を除き、この契約による事務を処理するにあたって委託者から提供された個人情報が記録された、文書、図画、写真、フィルム及び電磁的記録(以下「資料等」という。)を複写し、又は複製してはならない。ただし、事務を効率的に処理するため、受託者の管理下において使用する場合はこの限りではない。

(作業場所の外への持出禁止)

第7条 受託者は、あらかじめ委託者の指示又は承諾があつた場合を除き、この契約による事務を処理するために委託者から貸与され、又は受託者が収集し、複製し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等(複写及び複製したものを含む。)について、作業場所の外へ持

ち出してはならない。

(再委託の禁止等)

第8条 受託者は、この契約による事務を処理するための個人情報から自ら取り扱うものとし、第三者に取り扱わせてはならない。ただし、あらかじめ、委託者の書面による承諾を得た場合はこの限りではない。

2 受託者は、前項ただし書きの規定により個人情報を取り扱う事務を第三者（以下「再受託者」という。）に取り扱わせる場合には、再受託者の当該事務に関する行為について、委託者に対しすべての責任を負うものとする。

3 受託者は、個人情報を取り扱う事務を再受託者に委託し、又は請け負わせる場合には、受託者及び再受託者がこの規定を遵守するために必要な事項並びに委託者が指示する事項について、再受託者と約定しなければならない。

4 受託者は、前項の約定において、委託者の提供した個人情報並びに受託者及び再受託者がこの契約による事務のために収集した個人情報を更に委託するなど第三者に取り扱わせることを例外なく禁止しなければならない。

(資料等の返還)

第9条 受託者は、この契約による事務を処理するために委託者から貸与され、又は受託者が収集し、複製し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等を、この契約が終了し、又は解除された後直ちに委託者に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、委託者が別に指示したときは、当該方法によるものとする。

(報告及び検査)

第10条 委託者は、委託契約期間中個人情報を保護するために必要な限度において、受託者に対し、個人情報の管理状況及び委託業務の履行状況について、報告を求めることができる。

2 委託者は、委託契約期間中個人情報を保護するために必要な限度において、情報の管理の状況及び委託業務の履行状況について、作業場所において検査することができる。

3 前2項の場合において、報告、資料の提出又は検査に直接必要な費用は、受託者の負担とする。ただし、委託者の故意又は過失により、過分の費用を要した分については、委託者がこれを負担しなければならない。

(事故発生時等における報告)

第11条 受託者は、個人情報の漏えい、滅失、き損及び改ざん等の事故が生じ、又は生ずるおそれがあることを知ったときは、速やかに委託者に報告し、委託者の指示に従うものとする。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(研修の実施及び誓約書の提出)

第12条 受託者は、従事者に対し、個人情報を取り扱う場合に従事者が遵守すべき事項並びに従事者が負うべき横浜市個人情報の保護に関する条例その他個人情報の保護に関する法令等に基づく罰則の内容及び民事上の責任についての研修を実施し、個人情報保護に関する誓約書(様式1)及び研修実施報告書(様式2)を横浜市長に提出しなければならない。

2 受託者は、個人情報を取り扱う事務を再受託者に委託し、又は請け負わせる場合には、再受託者に対し、前項に定める研修を実施させ、個人情報保護に関する誓約書(様式1)及び研修実施報告書(様式2)を受託者に提出させなければならない。

3 前項の場合において、受託者は、再受託者から提出された個人情報保護に関する誓約書(様式1)及び研修実施報告書(様式2)を横浜市長に提出しなければならない。

(契約の解除及び損害の賠償)

第13条 委託者は、次のいずれかに該当するときは、この契約の解除及び損害賠償の請求をすることができる。

(1) この契約による事務を処理するために受託者又は再受託者が取り扱う個人情報について、受託者又は再受託者の責に帰すべき理由による漏えいがあったとき。

(2) 前号に掲げる場合のほか、この特記事項に違反し、この契約による事務の目的を達成することができないと認められるとき。

個人情報保護に関する誓約書

(提出先)

横浜市長

横浜市の個人情報を取り扱う事務に従事するにあたり、個人情報を取り扱う場合に遵守すべき事項並びに横浜市個人情報の保護に関する条例その他個人情報の保護に関する法令等に基づく罰則の内容及び民事上の責任についての研修を受講しました。

横浜市個人情報の保護に関する条例その他個人情報の保護に関する法令等及び個人情報取扱特記事項を遵守し、個人情報を適切に取り扱うことを誓約いたします。

研修受講日	所 属	担 当 業 務	氏 名 (自署又は記名押印)

年 月 日

(提出先)

横浜市長

(提出者)

団体名

責任者職氏名

研修実施報告書

横浜市個人情報の保護に関する条例第17条第1項の規定に従い、横浜市の個人情報を取り扱う事務に従事する者に対し、個人情報を取り扱う場合に遵守すべき事項並びに横浜市個人情報の保護に関する条例その他個人情報の保護に関する法令等に基づく罰則の内容及び民事上の責任についての研修を実施しましたので、別紙個人情報保護に関する誓約書(様式1)(全 枚)のとおり提出いたします。

引き続き個人情報の漏えい等の防止に取り組んでいきます。

電子計算機処理等の契約に関する情報取扱特記事項

(情報を取り扱う際の基本的事項)

第1条 この特記事項(以下「特記事項」という。)は、委託契約約款(以下「約款」という。)の特記条項として、電子計算機処理等(開発、運用、保守及びデータ処理等をいう。)の委託契約に関する横浜市(以下「委託者」という。)が保有する情報(非開示情報(横浜市の保有する情報の公開に関する条例(平成12年2月横浜市条例第1号)第7条第2項に規定する非開示情報をいう。以下同じ。))及び非開示情報以外の情報をいう。以下同じ。)の取扱いについて、必要な事項を定めるものである。

2 情報を電子計算機処理等により取り扱う者(以下「受託者」という。)は、情報の保護の重要性を認識し、この契約による業務を遂行するための情報の取扱いにあたっては、委託者の業務に支障が生じることのないよう、情報を適正に取り扱わなければならない。

(適正な管理)

第2条 受託者は、この契約による業務に係る情報の漏えい、滅失、き損及び改ざんの防止その他の情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

2 受託者は情報の取扱いに関する規定類を整備するとともに、情報の適正な管理を実施する者として管理責任者を選定し、委託者に通知しなければならない。

3 受託者は、第1項の目的を達成するため、電子計算機を設置する場所、情報を保管する場所その他の情報を取り扱う場所(以下「作業場所」という。)において、入退室の規制、防災防犯対策その他の安全対策を講じなければならない。

4 受託者は、委託業務に着手する前に前2項に定める安全対策及び管理責任体制について委託者に報告しなければならない。

5 受託者は、第2項及び第3項に定める受託者の安全対策及び管理責任体制に関し、委託者が理由を示して異議を申し出た場合には、これらの措置を変更しなければならない。なお、措置の変更に伴い経費が必要となった場合は、その費用負担について委託者と受託者とが協議して決定する。

(従事者の監督)

第3条 受託者は、この契約による業務に従事している者(以下「従事者」という。)に対し、この契約による業務に関して知り得た非開示情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用しないよう、必要かつ適切な監督を行わなければならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(収集の制限)

第4条 受託者は、この契約による業務を遂行するために情報を収集するときは、当該業務を遂行するために必要な範囲内で、適正かつ公正な手段により収集しなければならない。

(目的外利用の禁止等)

第5条 受託者は、書面による委託者の指示又は承諾があるときを除き、この契約による業務に係る情報を、当該業務を遂行する目的以外の目的で利用してはならない。

(複写、複製の禁止)

第6条 受託者は、あらかじめ委託者の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による業務を遂行するに当たって委託者から提供された、非開示情報が記録された、文書、図画、写真、フィルム及び電磁的記録(以下、「非開示資料等」という。)を複写し、又は複製してはならない。ただし、契約による業務を効率的に処理するため受託者の管理下において使用する場合は、この限りでない。

2 前項ただし書の場合は、受託者は、複写又は複製した資料の名称、数量、その他委託者が指定する項目について、速やかに委託者に報告しなければならない。

(作業場所の外への持出禁止)

第7条 受託者は、書面による委託者の指示又は承諾があるときを除き、この契約による業務を遂行するために委託者から貸与され、又は受託者が収集し、複製し、若しくは作成した非開示資料等を作業場所の外へ持ち出してはならない。

(再委託の禁止等)

第8条 受託者は、この契約による業務を遂行するために得た非開示情報を自ら取り扱うものとし、第三者に取り扱わせてはならない。ただし、あらかじめ、委託者の書面による承諾を得た場合は、この限りでない。

2 受託者は、前項ただし書の規定により非開示情報を取り扱う業務を再委託する場合は、当該再委託を受けた者(以下「再受託者」という。)の当該業務に関する行為について、委託者に対しすべての責任を負うとともに、第1条第2項に定める基本的な情報の取扱いを再受託者に対して課し、あわせて第2条の規定を再受託者に遵守させるために必要な措置を講じなければならない。

3 受託者は、前項の再委託を行う場合は、受託者及び再受託者が特記事項を遵守するために必要な事項及び委託者が指示する事項を再受託者と約定しなければならない。

4 受託者は、再受託者に対し、当該再委託による業務を遂行するために得た非開示情報を更なる委託等により第三者に取り扱わせることを

禁止し、その旨を再受託者と約定しなければならない。

(非開示資料等の返還)

第9条 受託者は、この契約による業務を遂行するために委託者から貸与され、又は受託者が収集し、複製し、若しくは作成した非開示資料等を、この契約が終了し、又は解除された後直ちに委託者に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、委託者が別に指示したときは、当該方法によるものとする。

2 前項ただし書の場合において、委託者が当該非開示資料等の廃棄を指示した場合は、廃棄方法は焼却、シュレッダー等による裁断、復元困難な消去等当該情報が第三者の利用に供されることのない方法によらなければならない。

3 第1項の場合において、受託者が正当な理由なく指定された期限内に情報を返還せず、又は廃棄しないときは、委託者は、受託者に代わって当該情報を回収し、又は廃棄することができる。この場合において、受託者は、委託者の回収又は廃棄について異議を申し出ることができず、委託者の回収又は廃棄に要した費用を負担しなければならない。

(報告及び検査)

第10条 委託者は、委託契約期間中必要と認めた場合は、受託者に対して、情報の管理の状況及び委託業務の履行状況について、報告を求めることができる。

2 委託者は、委託契約期間中必要と認めた場合は、情報の管理の状況及び委託業務の履行状況について、作業場所において検査することができる。

3 前2項の場合において、報告又は検査に直接必要な費用は、受託者の負担とする。ただし、委託者の故意又は過失により、過分の費用を要した分については、委託者がこれを負担しなければならない。

(事故発生時等における報告)

第11条 受託者は、委託者の提供した情報並びに受託者及び再受託者がこの契約による業務のために収集した情報について、火災その他の災害、盗難、漏えい、改ざん、破壊、コンピュータウイルスによる被害、不正な利用、不正アクセス等の事故が生じたとき、又は生ずるおそれがあることを知ったときは、速やかに委託者に報告し、委託者の指示に従うものとする。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(引渡し)

第12条 受託者は、約款第28条第2項の規定による検査(以下「検査」という。)に合格したときは、直ちに、契約の履行の目的物を納品書を添えて委託者の指定する場所に納入するものとし、納入が完了した時をもって契約の履行の目的物の引渡しを完了したものとする。

(契約の解除及び損害の賠償)

第13条 委託者は、次のいずれかに該当するときは、この契約の解除及び損害賠償の請求をすることができる。

(1) この契約による業務を遂行するために受託者又は再受託者が取り扱う非開示情報について、受託者又は再受託者の責に帰すべき理由による漏えい、滅失、き損及び改ざんがあったとき。

(2) 前号に掲げる場合のほか、特記事項に違反し、この契約による業務の目的を達成することができないと認められるとき。

2 委託者は、受託者が特記事項前条の規定による検査に不合格となったときは、この契約を解除することができる。

(著作権等の取扱い)

第14条 この契約により作成される成果物の著作権等の取扱いについては、約款第5条の規定にかかわらず、次の各号に定めるところによる。

(1) 受託者は、著作権法(昭和45年法律第48号)第21条(複製権)、第26条の3(貸与権)、第27条(翻訳権、翻案権等)及び第28条(第二次著作物の利用に関する原作者の権利)に規定する権利を、目的物の引渡し時に委託者に無償で譲渡するものとする。

(2) 委託者は、著作権法第20条(同一性保持権)第2項第3号又は第4号に該当しない場合においても、その使用のために、この契約により作成される目的物を改変し、任意の著作人名で任意に公表できるものとする。

(3) 受託者は、委託者の書面による事前の同意を得なければ、著作権法第18条(公表権)及び第19条(氏名表示権)を行使することができないものとする。

(4) 受託者がこの契約の締結前から権利を有している著作物の著作権は、受託者に留保されるものとする。この場合において、受託者は、委託者に対し、当該著作物について、委託者が契約の履行の目的物を使用するために必要な範囲で、著作権法に基づく利用を無償で許諾するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、著作物の利用について設計図書で別段の定めをした場合には、その図書の定めに従うものとする。

3 受託者は、この契約によるすべての成果物が、第三者の著作権、特許権その他の権利を侵害していないことを保証するものとする。ただし、委託者の責に帰すべき事由を起因として権利侵害となる場合は、この限りではない。